

アーツ前橋 年報No.03 2015年度（平成27年度）

目 次

I	展覧会	4
I-1	各展覧会の記録	4
	(1) 新収蔵作品展	4
	(2) 2015年NHK大河ドラマ特別展「花燃ゆ」／萩焼展	6
	(3) コレクション+ うちとそと	13
	(4) ここに棲む ― 地域社会へのまなざし	15
	(5) 平成28年 第50回記念展 前橋市民展	20
	(6) 田中青坪 永遠のモダンボーイ	21
	(7) Art Meets 03 石塚まこ／康（吉田）夏奈	25
II	地域アートプロジェクト	27
II-1	滞在制作事業	
	(1) 木村崇人	27
	(2) ダラ・リーヴス	28
	(3) 萩原留美子	29
II-2	あかりプロジェクト	
	(1) 高橋匡太《たてもののおしばい》	30
III	教育普及	32
III-1	連携企画	
	(1) 群馬交響楽団×アーツ前橋 ギャラリーコンサート	
	「記憶の音―色彩あふれる絵画とともに」	32
	(2) ロビーライブ	33
III-2	あいつひろば	34
III-3	アートスクール2015	38
III-4	イベント一覧	
	(1) 学芸員によるギャラリーツアー	39
	(2) こどもアート探検	39
	(3) トークイベント	39
	(4) ワークショップ等	40
III-5	学校教育との連携	
	(1-1) おしゃべりアートツアー	41
	(1-2) 鑑賞サポーター研修	41
	(2) 先生のための無料招待ウィーク	42
	(3) その他	42
III-6	視察・団体	43
III-7	インターンシップ	44
III-8	サポーター活動記録	44
III-9	メンバーシップ	
	(1) 会員数	45
	(2) 会員対象事業	45
	(3) 会報	45

IV	その他	46
IV-1	前橋まちなか文化祭2015（まちフェス2015）	46
IV-2	駅家ノ木馬祭	51
IV-3	白井屋プロジェクト	52
IV-4	群馬大学との連携事業	(1) スタートアップ講座 54 (2) 実践講座 54 (3) 報告会 55
IV-5	ドーン こんなところに表現	56
V	所蔵資料	58
V-1	美術作品	(1) 収蔵状況 58 (2) 2015年度購入・寄贈作品 58 (3) 収蔵作品貸し出し実績 59 (4) 修復 59
V-2	図書資料	59
VI	運営	60
VI-1	アーツ前橋条例	60
VI-2	アーツ前橋運営評議会	(1) 委員 62 (2) 開催記録 62 (3) 設置要綱 62
VI-3	アーツ前橋収蔵美術品専門委員会	(1) 委員 63 (2) 開催記録 63 (3) 設置要綱 64
VI-4	来館者数統計	65
VI-5	刊行物	66
VI-6	その他の出来事	67
VI-7	関連記事一覧	(1) 新聞 67 (2) 雑誌 71 (3) ウェブ 73 (4) テレビ・ラジオ 74
VI-8	寄附	75
VI-9	職員名簿	75

【凡例】

- ・主要関連記事に関して、展覧会ページには主なものを2点掲載し、残りの情報は「関連記事一覧」にまとめて記載した。
- ・主要関連記事の全ての欄は掲載日順で記録した。
- ・《》は、作品名を示す。〈〉は、シリーズ及びプロジェクト名を示す。
- ・年号の表記は西暦で統一した。ただし、「I-1 (2) 2015年NHK大河ドラマ特別展 花燃ゆ／萩焼展」、「I-1 (6) 田中青坪 永遠のモダンボーイ」、「VI運営」では和暦で統一した。
- ・肩書き・職名等は事業実施時点のものである。

I 展覧会

I-1 各展覧会の記録

(1) 新収蔵作品展

2013年の開館以後、購入や寄贈によって新規に収蔵した19作家96作品の中から未紹介作品を中心に展示を行った。収集方針の「地域ゆかりの作家の作品」、「美術館の諸活動に関連した作品」、「アートの創造力によって地域に貢献できる作品」にあるように、1960年代の前橋前衛美術運動を行ったNOMOグループの金子英彦、加藤アキラや当館で個展を行った白川昌生、また、2012年まで開催した前橋アートコンペライヴのグランプリ受賞者の作品などを展示した。



□会 期：2015年6月18日（木）－7月26日（日）（展覧会日数34日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日

□会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

□観 覧 料：無料

□主 催：アーツ前橋

□出品点数：22点

□入場者数：1,843人

□印 刷 物

①ポスター：B2判、5部、A3判、5部

②チラシ：ポストカードサイズ、15,000部

③出品目録：A4判

④パネル：主催者あいさつ文 A2判、未来の芽 里親プロジェクト解説パネル A2判

□主要関連記事

上毛新聞 2015.6.23 アーティストと地域の絆示す22点 来月26日まで初の新収蔵作品展 アーツ前橋

産経新聞 2015.7.17 アーツ前橋で新収蔵作品展 県ゆかりの作家13人、22作品

□関連事業

①未来の芽 里親プロジェクト 感謝状贈呈式

日時：2015年6月18日（木）18時から19時まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー 1

内容：照屋勇賢の作品《自分にできることをする》を市民有志で共同購入した「未来の芽 里親プロジェクト」に対し、前橋市長より感謝状を贈呈した。

参加人数：30人

②アーツ前橋ツアー（展示解説&バックヤードツアー）

日時：2015年7月4日（土）14時から15時まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー、館内、屋上駐車場など

内容：展示解説後、事前申込をされた参加者と普段入ることのできない収蔵庫前やサポータールームをまわり、コミッションワークなどをいつもとは違う目線で見るツアーを開催した。

参加人数：9人

③こどもアート探検

日時：2015年7月19日（日）14時から14時30分まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー

参加人数：10人

□担当：辻瑞生、五十嵐純

【出品目録】新収蔵作品展

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	金子英彦	スクラップ	1965年	アクリルグアッシュ、カンバス	162×130.3cm	アーツ前橋
2	金子英彦	何かを待っている人	1965年	アクリルグアッシュ、カンバス	116.7×91cm	アーツ前橋
3	金子英彦	題不詳	1965年	アクリルグアッシュ、カンバス	145.5×112cm	アーツ前橋
4	砂皿富男	題不詳	1964年	金網、油彩、カンバス	91×116.7cm	アーツ前橋
5	砂皿富男	題不詳	1964年	金網、油彩、カンバス	91×116.7cm	アーツ前橋
6	加藤アキラ	REPORT-EA44	1966年	アルミニウム、ワイヤーブラシ、塩ビ板、ラッカー	120×120×6.7cm	アーツ前橋
7	加藤アキラ	EA24-3	1960年代	アルミニウム、油彩、ワイヤーブラシ、塩ビ板、ボルト、ナット、ラッカー	121×121cm	アーツ前橋
8	照屋勇賢	自分にできることをする	2011年	新聞紙、針金	105×177.5×87.5cm	アーツ前橋
9	東宮不二夫	黒い鳥	1975年	油彩、カンバス	116.7×91cm	アーツ前橋
10	東宮不二夫	何処へ I	1981年	油彩、カンバス	130.3×97cm	アーツ前橋
11	有村真鐵	明日	1992年	油彩、カンバス	149×228cm	アーツ前橋
12	三輪途道	路傍の人	2011年	檜、漆、彩色	40×60×62cm	アーツ前橋
13	三輪途道	小声で話す	2011年	檜、漆、彩色	60×17×40cm	アーツ前橋
14	川隅路之助	五月の窓	1985年	油彩、カンバス	130.3×97cm	アーツ前橋
15	木原千春	人物	2008年	油彩、カンバス	116.7×91cm	アーツ前橋
16	榎木陽子	シティーランナー	2010年	油彩、カンバス	116.7×91cm	アーツ前橋
17	森亮太	沙漠の植物 I	1981年	黒御影石	44×18.5×7.5cm	アーツ前橋
18	森亮太	こころ	1973年	白御影石	50×37×43cm	アーツ前橋
19	白川昌生	《AKAGI》のためのエスキース	1995年	鉛筆、紙	108.7×76.5cm	アーツ前橋
20	白川昌生	《想起の形》のためのエスキース	2004年	鉛筆、紙	108.7×76.5cm	アーツ前橋
21	高橋常雄	五料沼早春（赤城山）	1985年	紙本彩色	80×130.5cm	アーツ前橋
22	高橋常雄	遠野（早池峯古道）	1987年	紙本彩色	60×180cm	アーツ前橋

（２）2015年NHK大河ドラマ特別展「花燃ゆ」／萩焼展

2015年NHK大河ドラマ特別展「花燃ゆ」は、ドラマゆかりの歴史資料から主人公・杉文や吉田松陰、群馬県初代県令となった榊取素彦ゆかりの資料を展覧した。多くの資料が県内初公開で、放映中であった大河ドラマの時代背景と共に、群馬県の成り立ちを資料によって知る絶好の機会となった。また、この特別展に合わせ、山口県立萩美術館・浦上記念館が所蔵する古萩から現代までの萩焼24点を展示した。



□会 期：2015年8月1日（土）－9月6日（日）（展覧会日数32日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日

□会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー

□観 覧 料：一般1,200円（1,000円）／学生・65歳以上／1,000円（800円）

（ ）内は団体・その他割引料金／高校生以下無料

□共 通 券〈花燃ゆ特別展・ぐんま花燃ゆ大河ドラマ館〉：一般1,400円／
学生・65歳以上／1,200円

□主 催：前橋市、アーツ前橋、NHKプロモーション、NHK前橋放送局

□協 賛：ハウス食品グループ本社、みずほ銀行

□協 力：ぐんま「花燃ゆ」プロジェクト推進協議会、株式会社ジーシーシー、
株式会社ヤマト、株式会社フレッセイ

□出品点数：183点

□入場者数：5,048人

□割 引：トワイライト割（17時以降の入館）、バス割（街なか回遊バスの一泊券又は限定バス
カード持参）、記念日割（右記日程にご来館された方）8月20日（木）杉文（後の榊
取素彦）の誕生日、8月21日（金）第二次群馬県成立及び榊取素彦県令就任日

□印刷物

①ポスター：B2判、1,500部

②チラシ：59.4×21cm 二つ折り（仕上がりA4判横）、40,000部

③出品目録：A3判 二つ折り、5,000部

④図録：B4判 251頁、50部（買上）

企画委員：木村幸比古（霊山歴史館副館長）、古城春樹（下関市立長府博物館、東
行記念館館長）、手島仁（前橋市文化スポーツ観光部副参事）、道迫真
吾（萩博物館主任学芸員）、三宅紹宣（広島大学大学院教育学研究科教
授）、山田稔（山口県立山口博物館学芸課主査学芸員）、行吉正一（東
京都江戸東京博物館学芸員）

企画協力：上田俊成（松陰神社宮司）、小山良昌（毛利博物館顧問）、近藤隆彦



(松陰神社宝物殿至誠館館長)

執筆：上田俊成、海原徹（京都大学名誉教授）、木村幸比古、倉持基（古写真調査研究会副代表）、古城春樹、小山良昌、手島仁、道迫真吾、三宅紹宣、濱口富士雄（群馬県立女子大学学長）、山田稔、行吉正一

編集：NHK、NHKプロモーション

デザイン：仲快晴（株式会社アドアーツ）

印刷・製本：凸版印刷

発行：NHK、NHKプロモーション

□主要関連記事

上毛新聞 2015. 8. 2 前橋で「花燃ゆ」特別展 オープニングに高杉役・高良さん「グッとくる展示物」

朝日ぐんま 2015. 8. 28 「花燃ゆ」ゆかりの品々と萩焼20点を一堂に アーツ前橋で特別展 来月6日まで

□関連事業

①オープニングセレモニー&記念講演会「松下村塾の双壁・高杉晋作」

日時：2015年8月1日（土）10時から12時まで

会場：前橋プラザ元気21 3Fホール

講師：古城春樹（下関市立長府博物館、東行記念館館長）

内容：高杉晋作の幼少期から夭折するまでの生き様を、ドラマの展開とともに解説した。

参加人数：387人

②記念講演会「吉田松陰自賛肖像考―肖像画の中の松陰―」

日時：2015年8月9日（日）10時30分から12時まで

会場：前橋プラザ元気21 1Fにぎわいホール

講師：山田稔（山口県立山口博物館学芸課主査学芸員）

内容：吉田松陰自賛肖像についてドラマの内容とともに解説した。

参加人数：121人

③スペシャルギャラリートーク

日時：2015年9月6日（日）16時から17時まで

会場：アーツ前橋 地下ギャラリー

講師：道迫真吾（萩博物館主任学芸員）、山田稔

内容：大河ドラマと関連する展示資料の解説を行った。

参加人数：60人

□担当：吉田成志

【出品目録】2015年NHK大河ドラマ特別展「花燃ゆ」

No.	作品名（名称）	制作年（年代）	員数	所蔵先・備考
1	萩城天守閣写真（写真パネル）	明治初年頃	1枚	山口県文書館
2	防長両国絵図	江戸時代後期	2曲1隻	萩博物館
3	萩城下町絵図屏風	明治元年頃	2曲1隻	萩博物館
4	毛利公御代々御画像／雲谷等起筆	江戸時代後期	1幅	山口県立山口博物館
5	毛利敬親像／原田直次郎	明治時代	1面	山口県立山口博物館
6	毛利敬親書「格非心」	江戸時代後期	1幅	山口県立山口博物館
7	黒糸威腹巻（毛利敬親所用）	江戸時代後期	1領	毛利博物館
8	毛利元徳肖像／E・キョッソーネ	明治時代	1面	山口県立山口博物館
9	黒塗一に三つ星紋入陣笠	江戸時代後期	1頭	毛利博物館
10	菊水文高蒔絵文台	江戸時代	1具	毛利博物館
11	杉文（楫取美和子）写真（写真パネル）	明治-大正時代	1枚	萩博物館
12	杉滝肖像（写真パネル）	明治-大正時代	1面	松陰神社（山口県）
13	杉民治写真（写真パネル）	明治24年6月2日	1枚	萩博物館
14	杉民治写真／村田吉郎撮影	明治31年4月19日	1枚	萩博物館
15	児玉芳子写真（写真パネル）	明治-大正時代	1枚	萩博物館
16	楫取寿子写真／清水東谷撮影	明治時代	1枚	萩博物館
17	杉敏三郎写真	明治時代初期	1枚	萩博物館
18	坤輿図識／箕作省吾（写真パネル）	弘化2年	3冊	松陰神社（山口県）
19	海防臆測 上・下／古賀侗庵	嘉永3年12月	2冊	山口県立山口図書館
20	費用録／吉田松陰（写真パネル）	嘉永4年3-8月	1冊	山口県文書館
21	辛亥江戸遊学日記／吉田松陰（写真パネル）	嘉永4年5月朔日-12月6日	1冊	山口県文書館
22	吉田松陰書簡 杉梅太郎（民治）宛（写真パネル）	嘉永4年12月12日	1通	山口県文書館
23	ペリー久里浜上陸の図／ヴィルヘルム・ハイネ（写真パネル）	安政2年	1枚	東京都江戸東京博物館
24	黒船来航絵巻（写真パネル）	嘉永7年	1巻	東京都江戸東京博物館
25	吉田松陰書簡 杉梅太郎（民治）宛	嘉永6年8月15日	1巻	下関市立長府博物館
26	将及私言／吉田松陰（写真パネル）	嘉永6年8月	1冊	松陰神社（山口県）
27	佐久間象山送別詩（複製）	嘉永6年9月	1幅	松陰神社（山口県）
28	投夷書・嘆願書簡／吉田松陰（写真パネル）	嘉永7年（安政元年）3月8日、22日	2通	イェール大学図書館・アメリカ
29	三月二十七夜記（複製）	安政元年11月13日	1幅	松陰神社（山口県）
30	下田獄中歌／吉田松陰	安政元年12月8日	1通	山口県文書館
31	出江戸獄詩屏風／吉田松陰（複製）	安政3年	6曲1隻	松陰神社（山口県）
32	福堂策 上・下（野山維著）／吉田松陰（写真パネル）	上：安政2年6月1日下：同年9月11日	1冊	松陰神社（山口県）
33	賞月雅草／吉田松陰（複製）	安政2年8月15日	1幅	松陰神社（山口県）
34	野山獄中俳諧／吉田松陰他（写真パネル）	安政2年9月1日	1幅（2紙）	山口県文書館
35	野山獄四名録叙論／吉田松陰（写真パネル）	安政3年3月28日	1冊	山口県文書館
36	野山獄記／吉田松陰（写真パネル）	安政3年5月1日	1冊	山口県文書館
37	松下村塾写真（写真パネル）	明治40年	1枚	萩博物館
38	松下村塾（模型）		1基	山口県立山口博物館
39	松下村塾記／吉田松陰（複製）	安政3年9月5日	1幅（3紙）	山口県文書館
40	示諸生／吉田松陰（複製）	安政5年6月	1冊	松陰神社（山口県）
41	松下村塾食料月計／吉田松陰（写真パネル）	安政5年6-7月	1冊	山口県文書館
42	松下村塾食事人名控／吉田松陰（写真パネル）	安政5年8月-10月	1冊	山口県文書館
43	士規七則／吉田松陰	安政5年4月25日	1巻	個人蔵（萩博物館寄託）

No.	作品名（名称）	制作年（年代）	員数	所蔵先・備考
44	西洋歩兵論／吉田松陰(写真パネル)	安政5年9月24日	1巻	山口県文書館
45	五箇国条約並税則	安政6年6月刊	5冊	萩博物館
46	楫取素彦写真(写真パネル)	明治時代		個人蔵
47	上家伯教大兄書／吉田松陰	安政2年1月26日	1通	個人蔵
48	贈村塾来送諸君／吉田松陰	安政5年12月27日	1通	個人蔵
49	楫取素彦(小田村伊之助) 書簡 吉田松陰宛	安政6年1月4日	1面	下関市立長府博物館
50	吉田松陰書簡 入江九一宛	安政6年1月23日	1通	個人蔵
51	贈諸妹／吉田松陰(複製)	安政6年5月17日	1幅	松陰神社(山口県)
52	至誠／吉田松陰(複製)	安政6年5月18日	1幅	松陰神社(山口県)
53	奉別家大人詩／吉田松陰(複製)	安政6年5月23日	1幅	松陰神社(山口県)
54	詠名詩録為敏三郎弟／吉田松陰(写真パネル)	安政6年5月頃	1幅	山口県文書館
55	吉田松陰自賛肖像(吉田家本)／吉田松陰・松浦松洞(複製)	安政6年5月(17日)	1幅	山口県文書館
56	吉田松陰自賛肖像(杉家本)／吉田松陰・松浦松洞(複製)	安政6年5月17日	1幅	松陰神社(山口県)
57	吉田松陰自賛肖像(品川本)／吉田松陰・松浦松洞(写真パネル)	安政6年5月21日	1幅	京都大学附属図書館
58	吉田松陰自賛肖像(久坂本)／吉田松陰・松浦松洞	安政6年5月21日	1幅	松陰神社(東京都)
59	吉田松陰自賛肖像(岡部本)／吉田松陰・松浦松洞	安政6年5月21日	1幅	周南市美術館
60	吉田松陰自賛肖像(中谷本)／吉田松陰・松浦松洞	安政6年5月24日	1幅	個人蔵
61	吉田松陰自賛(福川本)／吉田松陰	安政6年5月	1幅	萩博物館
62	楫取素彦(小田村伊之助) 書簡 吉田松陰宛	安政6年5月15日	1通	萩博物館
63	永訣書／吉田松陰(複製)	安政6年10月20日	1幅	松陰神社(山口県)
64	留魂録／吉田松陰(複製)	安政6年10月25・26日	1冊	松陰神社(山口県)
65	吉田松陰絶筆(複製)	安政6年10月27日	1幅	山口県文書館
66	吉田松陰銅像／長谷川栄作	昭和時代初期	1軀	下関市立長府博物館
67	久坂玄瑞肖像(写真パネル)			山口県立山口博物館
68	吉田松陰書簡 久坂玄瑞宛(写真パネル)	安政5年6月19日	1幅(2紙)	山口県文書館
69	一燈銭申合／久坂玄瑞	文久元年12月	1幅	山口県立山口博物館
70	高杉晋作写真／上野彦馬撮影	慶応2年4月	1枚	東京都港区立港郷土資料館
71	木戸孝允肖像	明治時代	1面	山口県立山口博物館
72	木戸孝允写真	明治5年閏2月8日	1枚	山口県立山口博物館
73	木戸松子写真／内田九一撮影	明治4年9月29日	1枚	山口県立山口博物館
74	木戸孝允所用硯・硯箱	江戸時代後期-明治時代初期	1面・1具	山口県立山口博物館
75	木戸公允扇面和歌	文久年間	1面	山口県立山口博物館
76	伊藤博文(俊輔)写真／上野彦馬撮影(写真パネル)	慶応年間	1枚	下関市立東行記念館
77	井上馨(聞多) 写真／上野彦馬撮影(写真パネル)	慶応年間	1枚	下関市立東行記念館
78	日本政記／頼山陽(写真パネル)	弘化2年	5冊(16巻)	山口県立山口博物館
79	長州藩英国密航留学生集合写真(写真パネル)	文久3年-元治元年	1枚	萩博物館
80	野村靖写真／堀与兵衛撮影(写真パネル)	慶応年間	1枚	山口県文書館
81	品川弥二郎写真／鈴木真一撮影	明治時代	1枚	萩博物館
82	前原一誠写真(写真パネル)	明治2年	1枚	個人蔵
83	前原一誠ほか集合肖像写真(写真パネル)	明治時代初期	1枚	個人蔵
84	山田顕義写真／鈴木真一撮影	明治24年8月	1枚	萩博物館
85	山県有朋写真／内田九一撮影(写真パネル)	慶応3年5月18日	1枚	山口県立山口博物館
86	吉田松陰墓前集合写真(写真パネル)	明治2年撮影、明治28年複写	1枚	萩博物館
87	長井雅楽肖像／橋爪堆恩	昭和37年	1面	萩博物館

No.	作品名（名称）	制作年（年代）	員数	所蔵先・備考
88	幕末山口市街図(写真パネル)	明治元年頃	1舗	山口県文書館
89	山口藩庁(山口県庁)写真(写真パネル)	明治時代		山口県文書館
90	白石正一郎日記中摘要	文久年間	1冊	白石家蔵(下関市立長府博物館寄託)
91	久坂玄瑞書簡 楫取素彦宛	文久2年10月9日	1通	個人蔵
92	木戸孝允書簡 楫取素彦宛	文久3年6月13日	1通	個人蔵
93	久坂を追うお辰／小村雪岱	昭和4年	1枚	霊山歴史館
94	八十斤加農砲模型／安尾金次郎	明治時代	1基	下関市立長府博物館
95	第三次攘夷戦図／ド・ハート	文久3年	1面	下関市立長府博物館
96	奇兵隊結成綱領／高杉晋作	文久3年6月7日	1巻	毛利博物館
97	奇兵隊士武廣遜ほか写真(写真パネル)	明治2年9月	1枚	個人蔵
98	奇兵隊士元森熊次郎写真／中川信輔撮影	江戸時代後期	1枚	個人蔵
99	奇兵隊士元森熊次郎袖印	江戸時代後期	2枚	山口県文書館
100	菊ヶ浜土塁築造図屏風	文久3年	6曲・4曲1双	個人蔵(萩博物館寄託)
101	七卿西下図		1巻	下関市立長府博物館
102	周布政之助肖像		1面	山口県立山口博物館
103	陣羽織・袴	江戸時代後期	各1領	山口県立山口博物館
104	ガラス杯	江戸時代後期	1対	山口県立山口博物館
105	萩焼河豚型徳利	江戸時代後期	1口	山口県立山口博物館
106	木戸孝允(桂小五郎)戯画	文久2年-元治元年頃	1幅	山口県立山口博物館
107	来島又兵衛肖像	元治元年冬	1幅	山口県立山口博物館
108	元治歳京都騒動記	明治時代	1巻	霊山歴史館
109	馬関戦争図／藤島常興	元治元年頃	1巻	下関市立長府博物館
110	萩野流壺貫目青銅砲	天保15年	1門	アンヴァリッド軍事博物館(フランス、下関市寄託)
111	馬関戦争写真／ベアト撮影	元治元年	6枚	下関市立長府博物館
112	第一次長州征討諸軍配置図	元治元年	1枚	萩博物館
113	〔宝印御右筆間〕御日記 十	慶応2年4月1日-5月晦日	1冊	山口県文書館
114	毛利安子肖像(写真パネル)		1面	長府毛利家蔵(下関市立長府博物館寄託)
115	毛利元昭(興丸)写真(写真パネル)	明治2年頃	1枚	萩博物館
116	毛利元昭写真	明治30年頃	1枚	萩博物館
117	野村望東尼肖像(写真パネル)			福岡市博物館
118	教導立志基 高杉晋作／水野年方	明治23年	1枚	霊山歴史館
119	回復私議／高杉晋作	元治2年(慶応元年)2月	1冊	下関市立東行記念館
120	長州再征軍進発図／岡勝谷	慶応元年	1巻	下関市立長府博物館
121	高杉晋作瓢	江戸時代後期	1瓢	下関市立東行記念館
122	高杉雅子写真(写真パネル)	明治時代	1枚	萩博物館
123	楫取素彦(小田村伊之助)書簡 時田少輔宛	慶応元年閏5月3日	1巻	下関市立長府博物館
124	四境戦争図			
	①大島ぐんの図会			
	②陰徳太平記新板	慶応2年	4枚	山口県立山口博物館
	③石州口周布之合戦			
	④九州小倉合戦図			
125	高杉晋作書簡 楫取素彦宛	慶応3年1月13日	1通	個人蔵
126	木戸孝允書簡 野村素介宛	明治元年10月15日	1通	山口県立山口博物館
127	大和錦切火打袋	明治16年11月13日	1袋	個人蔵

No.	作品名（名称）	制作年（年代）	員数	所蔵先・備考
128	明治小吏年間紀事 宇龍港ニテ賊魁捕縛之図／月岡芳年	明治時代	3枚続	山口県立山口博物館
129	吉田小太郎写真(写真パネル)	明治時代初期	1枚	萩博物館
130	吉田小太郎写真	明治時代初期	1枚	萩博物館
131	文(久坂美和)書簡 吉田小太郎宛	明治8年(あるいは9年)2月22日	1通	萩博物館
132	楫取素彦肖像	明治10年代	1面	群馬県立歴史博物館
133	楫取素彦書簡 杉民治宛	明治7年7月29日	1通	萩博物館
134	楫取素彦書簡 杉民治宛	明治9年9月21日	1通	萩博物館
135	新井領一郎肖像		1面	個人蔵
136	新井領一郎履歴書草稿	明治10年代	2枚	個人蔵
137	水沼製糸所運営資金借用書	明治9年	1冊	個人蔵
138	楫取素彦詩書	明治11年	1幅	個人蔵
139	イタリア製顕微鏡		1台	個人蔵(伊勢崎市教育委員会管理)
140	伊太利国未蘭在留蚕種売捌日誌	明治13年2月	1冊	個人蔵(伊勢崎市教育委員会管理)
141	上州富岡製糸場の図／一曜斎国輝	明治6年	3枚続	個人蔵
142	上州富岡製糸場／長谷川竹葉	明治9年	1枚	個人蔵
143	群馬県師範学校写真(写真パネル)	明治時代	1枚	萩博物館
144	修身説約	明治12年	9冊(10巻)	前橋市総合教育プラザ
145	藤岡学校校名扁額／楫取素彦	明治時代	1面	藤岡市立藤岡第一小学校
146	前橋女学校開校式祝辞／楫取素彦	明治13年	1枚	前橋市総合教育プラザ
147	楫取素彦書簡 岩鼻典獄・近藤清宛	明治9年	1通	個人蔵(群馬県立文書館寄託)
148	近藤清日記(明治13年)	明治13年	1冊	個人蔵(群馬県立文書館寄託)
149	楫取素彦書簡 杉民治宛	明治14年1月6日	1通	萩博物館
150	楫取素彦書簡 白石資東宛	明治14年2月6日	1通	個人蔵
151	近藤清日記(明治17年)	明治17年	1冊	個人蔵(群馬県立文書館寄託)
152	前橋某等送別の辞 楫取素彦宛	明治17年8月10日	1通	個人蔵
153	楫取美和子書簡 杉民治宛	明治18年7月20日	1通	萩博物館
154	楫取素彦・美和子ほか集合写真／園基資撮影(写真パネル)	明治32年2月17日	1枚	萩博物館
155	多喜子内親王新年供御棗	明治32年5月	1口	萩博物館
156	多喜子内親王貞宮殿下御茶杓 銘紫雲	明治時代	1本	萩博物館
157	杉文(楫取美和子)写真(部分)(写真パネル)			萩博物館
158	楫取美和子筆写 吉田松陰和歌「親思ふ」	大正5年4月	1枚	萩博物館
159	「涙袖帖」-1 久坂玄瑞書簡 久坂文宛(写真パネル)	文久3年2月25日		
160	「涙袖帖」-2 久坂玄瑞書簡 久坂文宛(写真パネル)	文久3年4月25日		
161	「涙袖帖」-3 久坂玄瑞書簡 久坂文宛(写真パネル)	文久3年8月29日		
162	「涙袖帖」-4 久坂玄瑞書簡 久坂文宛(写真パネル)	元治元年1月19日	1巻	個人蔵
163	「涙袖帖」-5 久坂玄瑞書簡 久坂文宛	元治元年3月25日		
164	「涙袖帖」-6 久坂玄瑞書簡 久坂文宛	元治元年6月6日		
170	楫取素彦書簡 白石正一郎宛	明治13年2月25日	1通	白石家蔵(下関市立長府博物館寄託)
171	楫取素彦書簡 杉民治宛	年不詳5月13日	1通	萩博物館
172	楫取素彦書簡 杉民治宛	明治17年1月3日	1通	萩博物館

【出品目録】萩焼展

No.	作家名	作品名	制作年・制作時期	寸法	所蔵先・備考
1	不詳	萩三島写茶碗 銘 椎葉	1684年(天和4)	8.9×口径14.1cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
2	六代三輪喜楽	萩飛獅子置物	江戸時代後期	32.2×19×18cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
3	初代三輪休雪	萩赤楽茶碗	1703年(元禄16)	7.6×口径10.5cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
4	不詳	萩割俵形茶碗	江戸時代前期	7.2×口径13.8×13cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
5	十二代三輪休雪	続・卑弥呼の書 No. 2	1992年(平成4)	62×235×169cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
6	金子 司	種々	2008年(平成20)	可変	山口県立萩美術館・浦上記念館
7	六代三輪喜楽	萩裡置物	江戸時代後期	34.3×26×28.5cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
8	六代三輪喜楽	萩牡丹唐草文手洗	18247年(文政)	34×30×20.4cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
9	七代三輪休雪	萩鯉瀧登り花入	江戸時代後期	30.8×15×19cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
10	兼田昌尚	WORK'04 峻	2004年(平成16)	107×46×47cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
11	不詳	萩割高台茶碗	江戸時代前期	9.3×口径14.9cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
12	不詳	萩割高台茶碗	江戸時代前期	8.6×口径11.9×11.4cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
13	不詳	萩檜垣文筆洗形割高台茶碗	江戸時代前期	8.2×口径15.3cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
14	不詳	萩茶碗 銘 立田	江戸時代中期	8.7×口径13.6cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
15	不詳	萩井戸形茶碗	江戸時代中期	8.5×口径15cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
16	大和吉孝	萩井戸形茶碗	1999年(平成11)	8.9×口径15cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
17	玉村登陽	萩茶碗	1997年(平成9)	9×口径15cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
18	八代三輪雪山	萩編笠水指	江戸時代幕末～明治初期	12.5×口径25.2×20.4cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
19	十二代坂倉新兵衛	萩武蔵野写茶碗	大正・昭和中期	9.1×口径13.9cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
20	十二代田原陶兵衛	萩灰被耳付花入	1979年(昭和54)	26.3×11.8cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
21	三輪休和(十代休雪)	萩筆洗切茶碗	1975年(昭和50)	9.7×口径12.9cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
22	三輪休和(十代休雪)	萩編笠水指	1973年(昭和48)	12.2×口径26.5×20.3cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
23	三輪壽雪(十一代休雪)	鬼萩割高台茶碗 銘 命の開花	2006年(平成18)	11.2×口径16.2×15.3cm	山口県立萩美術館・浦上記念館
24	三輪壽雪(十一代休雪)	白萩手桶花入	1965年(昭和40)	33.2×21×19cm	山口県立萩美術館・浦上記念館

(3) コレクション+ うちとそと

さまざまな切り口やテーマで収蔵品を展示する「コレクション+」シリーズ。前橋ゆかりの若手作家の作品と収蔵作品と一緒に展示することで作品間の対話を促す企画。今回は、「うちとそと」をテーマに異文化との出会いや自己／他者のような異なるものとの間に存在する境界を意識することによって生まれた作品を紹介した。今回、前橋ゆかりの若手作家として参加した川松康徳（1984年生まれ）は、白川昌生の《コンセプト・ノート》をもとに新作のインスタレーションを発表。また、前橋出身の林麻依子（1987年生まれ）は、陶の裏側を見せることで作品の表と裏という二項対立から光と影、動と静のような新たな意味を作品を通じて提示した。



□会 期：2015年8月1日（土）－9月23日（水・祝）（展覧会日数47日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日、9月23日（水・祝）は開館

□会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

□観 覧 料：無料

□主 催：アーツ前橋

□出品点数：22点

□入場者数：6,049人

□印刷物

①チラシ：A4判、15,000部

②会場配布用セルフガイド：A4判

③パネル：主催者あいさつ文 A2判

□主要関連記事

上毛新聞 2015.9.8 「アーツ前橋」開館2年 若手アーティスト 高い評価 活動しやすく 励みに 「境界」意識させる作品 23日まで企画展

□関連事業

①萩原朔美×川松康徳×林麻依子 トーク

日時：2015年9月13日（日）14時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：萩原朔美（多摩美術大学教授、映像作家）、川松康徳（本展参加作家）、

林麻依子（本展参加作家）

内容：それぞれの活動紹介から、川松、林の作品について話し合った。

参加人数：41人

②学芸員によるギャラリートーク

日時：2015年8月22日（土）、9月20日（日）14時から14時30分まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー1

参加人数：31人

③こどもアート探検

日時：2015年8月2日（日）、8月23日（日）、9月19日（土）14時から14時30分まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー1

参加人数：43人

□担 当：今井朋

【出品目録】コレクション+うちとそと

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	林麻依子	月夜はさざめく風をくぎづけにする	2011年	陶	78×35×44cm	アーツ前橋
2	林麻依子	せめぎ 抱き合う	2012年	陶	18.5×26×16cm	作家蔵
3	深谷徹	カテドラル・サント・エチエヌ	1966年	油彩、カンバス	136×121.5cm	アーツ前橋
4	中村節也	旅の夢（シルクロード回想）	1985年	油彩、カンバス	181.8×227.5cm	アーツ前橋
5	塩原友子	傾く月	1982年	紙本彩色	162.3×130.5cm	アーツ前橋
6	林麻依子	シルクのジャケットを脱いで森で夜を明かす	2012年	陶	33×16×18cm	作家蔵
7	林麻依子	白い霧が立ちこめ	2012年	陶	17×11×19cm	作家蔵
8	林麻依子	秋のおいがした 夏は終わっていた	2012年	陶、ベニア	29×22.5×17.5cm	作家蔵
9	林麻依子	若い哲学者	2012年	陶	20×10.5×13cm	作家蔵
10	林麻依子	足音をしのばせて	2012年	陶、ベニア	35×43×15cm	作家蔵
11	川松康徳	me(an)	2013年	ビデオ・インスタレーション	9分36秒	作家蔵
12	白川昌生	コンセプト・ノート	1973-79年	紙、鉛筆、色鉛筆、セロテープ	A4判 20枚	アーツ前橋
13	川松康徳	I' MPERSONATION	2015年	ビデオ・インスタレーション	9分37秒	作家蔵
14	林麻依子	まもなく砂漠に日が昇る	2013年	陶	50×48×52cm	作家蔵
15	林麻依子	叢雲のすこしかりて	2014年	陶	44×30×16cm	作家蔵
16	金井訓志	ねてまで	1986年	石膏地、膠、ポーロ、アクリル絵具、金箔、銀箔	162×194cm	アーツ前橋
17	今井充俊	人と HITO・落下する3つの林檎	2003年	パネルに石膏地、練り込みテンペラと油	181.8×227.3cm	アーツ前橋
18	高橋常雄	縁結びの木	1966年	紙本彩色	175.3×219.9cm	アーツ前橋
19	林麻依子	一刻も永遠のように	2014年	陶	61×44×38cm	作家蔵
20	清水刀根	巴里の街B	制作年不詳	油彩、カンバス	97.8×130.5cm	アーツ前橋
21	南城一夫	ブルターニュの楽士	1972年	油彩、カンバス	32×40.9cm	アーツ前橋
22	久保繁造	カサブランカ	1976年	油彩、カンバス	38.2×45.4cm	アーツ前橋

(4) ここに棲む ― 地域社会へのまなざし

建築批評家のケネス・フランプトンが1983年に「批判的地域主義に向けて」と題された論文において、土地の歴史／文化／自然環境を空間デザインに反映させることを提唱し、それから30年が経った現在、自然との共生や高齢化・少子化による家族の在り方の変化など、近年の社会の変化は、個人の生き方に影響を与えている。地域に住まうという誰もが当たり前に行っている事柄をテーマに据え、近年の社会の変化や地域との結びつきを、14組の建築家とアーティストの様々な活動や実践から考える展覧会とした。



- 会 期：2015年10月9日（金）－2016年1月12日（火）（展覧会日数77日）
- 開館時間：11時から19時まで
- 休 館 日：水曜日（10月28日、12月23日は開館し、24日は休館）、年末年始（12月28日－1月4日）
- 会 場：アーツ前橋 全ギャラリー
- 観 覧 料：一般600円／学生・65歳以上・団体・その他割引400円／高校生以下無料
- 主 催：アーツ前橋
- 協 力：上毛新聞社、前橋工科大学
- 後 援：朝日新聞前橋総局、共同通信社前橋支局、産経新聞前橋支局、時事通信社前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばしCITYエフエム
- 出品点数：67点
- 入場者数：6,083人
- 無 料 日：10月28日（水）「群馬県民の日」
- 割 引：街なかランチ割（前橋市発行の「まちなか楽食マップ」に掲載のお店で食事をされた当日のレシートをお持ちの方）、トワイライト割（17時以降の入館）
- 印刷物
 - ①ポスター：B2判、1,500部
 - ②チラシ：A4判、30,000部、増刷、10,000部
 - ③出品目録：A3判 二つ折り、5,000部
 - ④パネル：主催者あいさつ文 A2判、各セッション解説 A2判

⑤図録：B5判変形 136頁、1,500部、日本語／英語

内容：

挨拶

「ここに棲むための想像力」住友文彦

「ケンチク (Kenchiku) と批判的地域主義 (Critical Regionalism) に関する覚書」渡辺真理

「作家紹介」

「座談会 ここに棲む根拠はどこにある？」ツバメアーキテクト×三田村光土里×藤原徹平

「『ここに棲む』ためのブックガイド」渡辺真理、藤原徹平、住友文彦

「作家略歴」

「展覧会概要」

「謝辞」

企画・監修：アーツ前橋

編集：住友文彦＋吉田成志＋五十嵐純 [アーツ前橋]

執筆：アトリエ・ワン、稲垣淳哉、乾久美子、木暮伸也、木村崇人、小林エリカ、住友文彦、山道拓人＋千葉元生＋西川日満里、藤野高志、藤原徹平、藤本壮介、水谷俊彦＋水谷玲子、三田村光土里、山極満博、ライゾマティクス リサーチ、渡辺真理

アートディレクション：氏デザイン

制作：神中智子 [彰国社]

翻訳：Christopher Stephens、乗京利奈、ブレインウッズ

発行：株式会社彰国社

⑥フリーペーパー：B3判 二つ折り（仕上がりB4判変形）、10,000部

内容：

「わたしたちの知らないぐんま」

「Start From Arts Maebashi 3 Architectural Travel Courses」

「MAP OF GUNMA」

編集：大西正紀＋田中元子 (masaki)

協力：上毛新聞社

デザイン：岡本健＋遠藤勇人 [okamoto tsuyoshi+]

発行：アーツ前橋

□主要関連記事

朝日新聞夕刊 2015. 12. 2 建築家&アーティスト 多様な「暮らし方」探る

朝日ぐんま 2015. 12. 18 社会と共に変わる「棲まい方」 建築家とアーティストが考察 アーツ前橋

□関連事業

①トークセッション「地域に棲む―批判的地域主義の再考」

日時：2015年10月17日（土）14時から16時まで

会場：シネマまえばし

スピーカー：渡辺真理（建築家・法政大学教授）、乾久美子（本展参加建築家）、小林エリカ（本展参加作家）、藤野高志（本展参加建築家）

内容：それぞれの建築家・アーティストが自身のこれまでの活動、本展への出品に際してのテーマの捉え方、作品の説明などを行い、渡辺からの問いかけにより展覧会の感想やアートと建築のテーマへのアプローチの違い、棲むことに対する考え方など様々なことが話し合われた。

- 参加人数：100人
- ②「新しい家族」のための住まいを考えるワークショップ
- 日時：2015年10月24日（土）14時から17時まで
- 会場：アーツ前橋 ギャラリー6、中心市街地
- 講師：藤原徹平（建築家）、ツバメアーキテクト（本展参加建築家）
- 内容：市内にある躯体だけ残った既存の建物を見学し、周辺の環境や参加者の興味を反映させ、新しい共同住宅のあり方を考えるワークショップを行った。
- 参加人数：8人
- ③地域主義的！近現代ケンチクツアー
- 日時：2015年10月31日（土）13時から17時まで
- 会場：市内周辺
- 講師：星和彦（建築史家・前橋工科大学学長）、石田敏明（建築家・前橋工科大学教授）
- 内容：今も残る、市内の近現代の名建築を解説と共に見て巡った。
- 参加人数：30人
- ④まえばし・バブル建築ツアー
- 日時：2015年11月3日（火・祝）10時から11時30分まで
- 会場：中心市街地周辺
- 講師：橋本薫（建築家）
- 内容：近隣のバブル期に建てられた迷（？）建築や看板などを地元の建築家と巡った。
- 参加人数：26人
- ⑤建築模型制作ワークショップ
- 日時：2015年11月23日（月・祝）13時から16時まで
- 会場：アーツ前橋 スタジオ
- 講師：橋本薫、藤野高志
- 内容：建築家がつくった前橋の名建築の模型を使って、参加者が自分の夢の部屋をつくった。
- 参加人数：37人
- ⑥アーツ前橋の設計者と巡る美術館ツアー
- 日時：2015年11月28日（土）14時から15時まで
- 会場：アーツ前橋 ギャラリー
- 講師：水谷俊博（本展参加建築家）、寺田真理子（横浜国立大学准教授）
- 内容：アーツ前橋の設計を行った建築家による解説ツアーを行った。
- 参加人数：33人
- ⑦担当学芸員によるギャラリートour
- 日時：2015年11月14日（土）、12月19日（土）14時から15時30分まで
- 会場：アーツ前橋 ギャラリー
- 参加人数：26人
- ⑧こどもアート探検
- 日時：2016年11月8日（日）、12月12日（土）14時から14時30分まで
- 会場：アーツ前橋 ギャラリー
- 参加人数：22人

□担当：住友文彦、吉田成志、五十嵐純

【出品目録】ここに棲む ― 地域社会へのまなざし

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	水谷俊博建築設計事務所	The Scene ― 此处にある景―	2015年	アーカイヴァルビグメントプリント	104.3×74cm	作家蔵、撮影：木暮伸也
2	木暮伸也	parallax_arts_m_121024_002	2012年	アーカイヴァルビグメントプリント	143.5×101.5cm	作家蔵
3	木暮伸也	parallax_arts_m_121024_005	2012年	アーカイヴァルビグメントプリント	121×81cm	作家蔵
4	木暮伸也	parallax_arts_m_121024_007	2012年	アーカイヴァルビグメントプリント	121×81cm	作家蔵
5	木暮伸也	parallax_arts_m_121024_008	2012年	アーカイヴァルビグメントプリント	92×61.5cm	作家蔵
7	木暮伸也	parallax_arts_m_121024_009	2013年	アーカイヴァルビグメントプリント	92×61.5cm	作家蔵
8	木暮伸也	parallax_arts_m_130108_005	2013年	アーカイヴァルビグメントプリント	81×121cm	作家蔵
9	木暮伸也	parallax_arts_m_130108_006	2013年	アーカイヴァルビグメントプリント	81×121cm	作家蔵
10	木暮伸也	parallax_arts_m_130108_007	2013年	アーカイヴァルビグメントプリント	61.5×92cm	作家蔵
11	木暮伸也	parallax_arts_m_130108_008	2013年	アーカイヴァルビグメントプリント	121×81cm	作家蔵
12	木暮伸也	parallax_arts_m_130108_009	2013年	アーカイヴァルビグメントプリント	143.5×101.5cm	作家蔵
13	木暮伸也	parallax_120617	2012年	アーカイヴァルビグメントプリント	121×81cm	作家蔵
14	木暮伸也	parallax_140120_001	2014年	アーカイヴァルビグメントプリント	121×81cm	作家蔵
15	木暮伸也	parallax_150526_001	2015年	アーカイヴァルビグメントプリント	121×81cm	作家蔵
16	木暮伸也	鏡田 080726	2008年	アーカイヴァルビグメントプリント	101.5×143.5cm	作家蔵
17	木暮伸也	鏡田 100626	2010年	アーカイヴァルビグメントプリント	101.5×143.5cm	作家蔵
18	木暮伸也	鏡田 120702	2012年	アーカイヴァルビグメントプリント	101.5×143.5cm	作家蔵
19	木暮伸也	鏡田 140627_002	2014年	アーカイヴァルビグメントプリント	101.5×143.5cm	作家蔵
20	木暮伸也	鏡田 150620_005	2015年	アーカイヴァルビグメントプリント	101.5×143.5cm	作家蔵
21	木暮伸也	景織 001	2011年	アーカイヴァルビグメントプリント	81×121×67cm	作家蔵
22	木暮伸也	景織 002	2011年	アーカイヴァルビグメントプリント	81×121×67cm	作家蔵
23	木暮伸也	景織 003	2011年	アーカイヴァルビグメントプリント	81×121×67cm	作家蔵
24	木暮伸也	景織_shimomasuda	2011年	アーカイヴァルビグメントプリント	74.1×52.8×52cm	作家蔵
25	木暮伸也	景織_higashizen	2011年	アーカイヴァルビグメントプリント	74.1×52.8×52cm	作家蔵
26	木村崇人	赤城山をつなぐ	2015年	植物、苔、散水装置、木材、他		作家蔵
27	藤野高志／生物建築舎	キメラ	2015年	ミクストメディア		作家蔵
28	Eureka	フィールドノート 地図を描く事、環境と相克する建築へ	2015年	模型、フィールドワーク、映像		作家蔵
29	藤本壮介	森／建築	2015年	シマトネリコ、木材		作家蔵
30	三田村光土里	ルナパーク	2015年	ミクストメディア、映像	3分2秒	作家蔵
31	山極満博	下方から仰ぐ	2015年		45.1×45.1×60cm	作家蔵
32	山極満博	35×50cm	2015年		5.3×50×35cm	作家蔵
33	山極満博	水を掬う手	2015年	A3のトレーシングペーパーに インクジェットプリント	42×29.7cm	作家蔵
34	山極満博	途切れそうで途切れない部分と部分の連なり	2015年	ミクストメディア	180×757×71.9cm	作家蔵
35	山極満博	根を解す	2015年		φ32.5×140cm	作家蔵
36	山極満博	どこからかの流れ	2015年		φ5×8.8×8.5cm	作家蔵
37	山極満博	耳を傾ける	2015年		3分	作家蔵、協力：小野田賢三
38	山極満博	いつの間に	2015年		テーブル：76.3×181.3×90.9cm、 椅子：99.5×41.67×40cm	作家蔵、協力：小林幹郎 (DESIGN PLANETS)、星野弘
39	山極満博	穴があったら入りたいー彼らの棲まい	2015年		φ12cm	作家蔵
40	山極満博	額と巣	2014年		37.7×28.2×4.2cm	作家蔵
41	山極満博	外来者の訪れ	2014年			作家蔵
42	山極満博	どこにも行けない	2015年		φ6.5×6.9cm	作家蔵
43	山極満博	うちのなかのそと	2015年		48×48.3×60cm	作家蔵
44	照屋勇賢	静のアリア	2013年	コミッションワーク		アーツ前橋

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
45	福田貂太郎	彩る雲(赤城山)	1980-1983年	油彩、カンヴァス	37.9×45.8cm	アーツ前橋
46	ライゾマティクス リサーチ	Internet of Idol	2015年	映像インスタレーション	27分59秒	作家蔵
47	乾久美子+東京藝術大学乾久美子研究室	小さな風景のかたち	2015年	ミクストメディア		作家蔵
48	福祉楽団 (図版制作 東京工業大学塚本研究室)	栗源の里山を資源化するためのアクターネットワーク	2015年	紙、木材、スチレンボード、ビス		作家蔵
49	東京工業大学塚本研究室	栗源製材力調査	2015年	紙、写真、メモスタンド、ICテープ、糸、OHPシート、マップピン、スチレンボード、スチレンペーパー、ヒノキ角材		作家蔵
50	福祉楽団	薪、薪束、玉切りした丸太	2015年	木		作家蔵
51	アトリエ・ワン+福祉楽団+東京工業大学塚本研究室	栗源里山資源化作業分解	2015年	油性フェルトペン		作家蔵
52	アトリエ・ワン+福祉楽団+東京工業大学塚本研究室	栗源第一薪炭供給所(1K)作業マニュアル	2015年	紙、クリップボード、麻紐、フック		作家蔵
53	アトリエ・ワン	栗源第一薪炭供給所(1K)スタディ模型1/100	2015年	紙、スチレンボード、スチレンペーパー、OHPシート、ベニヤ板、スタイロフォーム、プラ棒、プラ板、竹棒、ヒノキ角材、コルク、スポンジ		作家蔵
54	アトリエ・ワン	栗源第一薪炭供給所(1K)スタディ模型1/200	2015年	紙、スチレンボード、スチレンペーパー、OHPシート、ベニヤ板、スタイロフォーム、ヒノキ角材		作家蔵
55	アトリエ・ワン	恋する豚研究所+栗源第一薪炭供給所(1K) 模型1/500	2015年	紙、スチレンボード、スチレンペーパー、OHPシート、ベニヤ板、スタイロフォーム		作家蔵
56	アトリエ・ワン	多古新町ハウス 模型1/50	2012年	紙、スチレンボード、スチレンペーパー、プラ板、パススポンジ、ジェッツ、砂利、かすみ草、ベニヤ板		作家蔵
57	アトリエ・ワン	多古新町ハウス 模型1/100	2012年	紙、スチレンペーパー、スチレンボード、ヒノキ角材、パススポンジ		作家蔵
58	アトリエ・ワン	恋する豚研究所 模型1/50	2011年	紙、スチレンボード、プラ板、プラ棒、ヒノキ角材、ジェッツ、ワイヤー		作家蔵
59	石渡朋	恋する豚研究所	2015年	ラムダプリント		作家蔵
60	石渡朋	多古新町ハウス	2015年	ラムダプリント		作家蔵
61	ツバメアーキテクト	新しい家族から学ぶ	2015年	ミクストメディア		作家蔵
62	小林エリカ	半減期カレンダー	2014年	100枚のナンバリング入りカレンダー、蛍光アクリルパネルにシルクスクリーン、木製額、蛍光カッティングシート デザイン：田部井美奈 協力：中原器志		作家蔵
63	小林エリカ	庭、マリ・キュリー、ランジウム研究所	2015年	写真、木製パネル、アクリル絵の具、銀箔	72.8×51.5cm	作家蔵
64	小林エリカ	庭、ピエール・キュリー、ソー	2015年	写真、木製パネル、アクリル絵の具、銀箔	72.8×51.5cm	作家蔵
65	小林エリカ	ノートブック、マリ・キュリー 1919-1933	2011年	ペン、紙、銀箔、ガイガーカウンター	21.6×27.9cm	作家蔵
66	小林エリカ	ノートブック、アンリ・ペクレル 1900-1901	2011年	ペン、紙、銀箔、ガイガーカウンター	21.6×27.9mm	作家蔵
67	小林エリカ	マリ・キュリーの実験ノート 1919-1933	2011年	映像	6分15秒	作家蔵、協力：明星大学

(5) 平成28年 第50回記念展 前橋市民展

市民の芸術文化の復興を目的として、昭和42年に第1回の展覧会が開催され、今回で記念すべき50回目を迎えた前橋市民展をアーツ前橋を会場として開催した。書道・美術・写真の3部門に分かれ、各会期6日間の日程で行い、計1,200点を超える作品が展示された。



- 会 期：美術 2016年1月28日（木）－2月2日（火）（展覧会日数6日）
写真 2016年2月11日（木）－2月16日（火）（展覧会日数6日）
書道 2016年2月25日（木）－3月1日（火）（展覧会日数6日）

□開館時間：11時から19時まで

□会 場：アーツ前橋 全ギャラリー

□観 覧 料：無料

□主 催：前橋市民展覧会委員会

□共 催：前橋市、前橋市教育委員会、前橋市文化協会

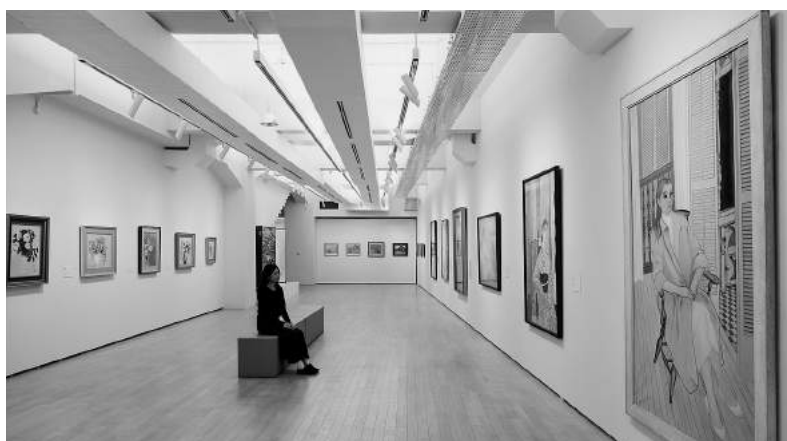
□後 援：群馬県、群馬県教育委員会、群馬県教育振興会、前橋商工会議所、公益社団法人企業メセナ群馬、上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA

□出品点数：1,212点（美術337点、写真293点、書道582点）

□入場者数：4,006人

（６）田中青坪 永遠のモダンボーイ

大正、昭和と日本美術院を中心に活躍した、群馬県前橋市生まれの日本画家・田中青坪（1903-1994）の初の回顧展。青坪は18歳で小茂田青樹に師事し、戦前は写実を基礎とした細密描写の作品を発表し、戦後には人物表現を中心にモダニズムを追求した作風を展開しながら、晩年は〈浅間シリーズ〉に代表される深い自然観照による風景画を制作した。アーツ前橋が収蔵する9点に加えて、県内外の美術館や個人所蔵家より借用した優品を集めて紹介。時系列に展示しながら、およそ70年の画業を振り返った。あわせて、師である小茂田青坪や同時代に活躍した小倉遊亀、奥村土牛など関わりのあった日本画家の作品や青坪が色彩の面で影響を受けたというラウル・デュフィの作品を展示した。



- 会 期：2016年3月19日（土）－5月17日（火）（展覧会日数52日）
- 開館時間：11時から19時まで
- 休 館 日：水曜日（5月4日は開館し、5月6日は閉館）
- 会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー
- 観 覧 料：一般500円／学生・65歳以上・団体・その他割引300円／高校生以下無料
- 主 催：アーツ前橋
- 後 援：上毛新聞社、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばしCITYエフエム
- 出品点数：81点
- 入場者数：3,622人
- 無 料 日：4月10日（前橋中心商店街ツナガリズム祭り）、5月7日（青坪命日）
- 割 引：トワイライト割（17時以降の入館）
- 印刷物

- ①ポスター：B2判、1,200部
- ②チラシ：A4判、40,000部
- ③出品目録：A4判
- ④パネル：主催者あいさつ文 B1判、各セッション解説 B0判、年譜100×300cm
- ⑤図録：B5判 104頁、1,300部

内容：

- 「展覧会に寄せて」後藤純男
- 「父、青坪との思い出」福田仁
- 「文雄から青坪へー初期作品をめぐる」野地耕一郎
- 「図版」

「落款印譜」
「田中青坪ーその生涯と作品」辻瑞生
「作家の言葉」
「作品評」
「年譜」
「水戸偕楽園・好文亭の襖絵制作」
「主要参考文献」
「作品一覧」

監修：アーツ前橋
編集・執筆：辻瑞生〔アーツ前橋〕
執筆：後藤純男、野地耕一郎、福田仁
デザイン：宗利淳一デザイン
写真撮影：木暮伸也
制作：鈴木宏＋飛田陽子〔水声社〕
印刷・製本：モリモト印刷
発行：株式会社水声社

□主要関連記事

産経新聞 2016. 4. 10 【美アート】明るく軽妙 幸せな画家の軌跡
読売新聞 2016. 5. 5 田中青坪 新しい日本画も裂くの軌跡 前橋市で初の回顧展

□関連事業

- ①群馬交響楽団×アーツ前橋 ギャラリーコンサート
日時：2016年3月21日（月・祝）15時から16時まで
会場：アーツ前橋 地下ギャラリー
講師：群馬交響楽団による弦楽四重奏
内容：詳細は、本書「Ⅲ-1 連携企画事業（1）群馬交響楽団×アーツ前橋 ギャラリーコンサート」の項目を参照。
参加人数：230人
- ②岩絵具で描いてみよう
日時：2016年3月27日（日）14時から17時まで
会場：アーツ前橋 スタジオ
講師：井田昌明（日本画家）
内容：岩絵具や膠などの日本画材を説明した後、あらかじめ用意した尾形光琳の《燕子花図屏風》を模写した下図に岩絵具で彩色した。
参加人数：16人
- ③前橋名所絵はがき散策ツアー
日時：2016年4月29日（金・祝）14時から16時まで
会場：アーツ前橋周辺
講師：太田智也（あたと歴史資料館運営委員）
内容：明治期から昭和戦前に発行された前橋の風景絵葉書の場所を街歩きした。
参加人数：22人
- ④自分で作った絵具で描こう
日時：2016年4月30日（土）14時から16時まで
会場：アーツ前橋 スタジオ
講師：須藤和之（日本画家）
内容：持参した土や砂を篩にかけた土の絵具と、マラカイトの原石を細かく砕いて岩絵具をつくり、膠を混ぜて絵具にして、絵を描いた。
参加人数：35人
- ⑤担当学芸員によるギャラリーツアー

日時：2016年3月19日（土）、4月14日（木）、5月15日（日）14時から15時まで

参加人数：77人

⑥こどもアート探検

日時：2016年3月26日（土）、5月5日（木・祝）14時から14時30分まで

参加人数：28人

□担 当：辻瑞生

【出品目録】田中青坪 永遠のモダンボーイ

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	田中青坪	暮沼	1923年(大正12)	絹本彩色／一幅	82.2×110.7cm	川越市立美術館寄託
2	田中青坪	童女	1925年(大正14)	紙本彩色／一幅	117×50.5cm	阿部太彦氏
3	田中青坪	竹林秋粧	1927年(昭和2)	紙本彩色／六曲一隻	167.8×372cm	個人蔵
4	田中青坪	花による少女	1929年(昭和4)	紙本彩色／一面	148.5×101.2cm	熊本県立美術館
5	田中青坪	秋叢遊犬	1931年(昭和6)	紙本彩色／六曲一隻	155.6×358.2cm	永青文庫
6	田中青坪	少女	1932年(昭和7)	紙本彩色／一面	147×51.6cm	個人蔵
7	田中青坪	孔雀	1932年(昭和7)	紙本彩色／一面	182×121.1cm	永青文庫
8	田中青坪	南天に雀	昭和初期	絹本彩色／一幅	126.5×41.5cm	個人蔵
9	田中青坪	木蓮小禽	昭和初期	絹本彩色／一幅	122×40.6cm	青梅市立美術館
10	田中青坪	新涼	1938年(昭和13)頃	紙本彩色／一幅	68.5×88.8cm	個人蔵
11	田中青坪	好日	1940年(昭和15)頃	絹本彩色／一幅	124.4×42cm	個人蔵
12	田中青坪	松林図	1941年(昭和16)頃	紙本彩色／一幅	163×57.5cm	栃木県立美術館寄託
13	田中青坪	竹林	1941年(昭和16)頃	絹本彩色／一幅	127×41.5cm	個人蔵
14	田中青坪	秋日	1942年(昭和17)	絹本彩色／一面	58.3×72.9cm	東京国立近代美術館
15	田中青坪	満月	1942年(昭和17)頃	絹本彩色／一幅	130×36cm	個人蔵
16	田中青坪	竹筍	1943年(昭和18)	絹本彩色／一面	151.6×57.5cm	永青文庫
17	田中青坪	好日	昭和10年代	絹本彩色／一幅	127×42cm	個人蔵
18	田中青坪	宵朗	昭和10年代	絹本彩色／一幅	126×41.3cm	青梅市立美術館
19	田中青坪	竹筍	昭和10年代	絹本彩色／双幅	(左)123.5×26.6cm(右)123.1×26.6cm	川越市立美術館
20	田中青坪	冬麗	昭和20年代	紙本彩色／一幅	50.5×60cm	個人蔵
21	田中青坪	竹筍	制作年不詳	絹本彩色／一幅	127×35.3cm	個人蔵
22	田中青坪	南天	制作年不詳	紙本彩色／一幅	135.5×46.5cm	個人蔵
23	田中青坪	柿に小禽	制作年不詳	紙本彩色／一幅	40.2×49cm	個人蔵
24	田中青坪	紫陽花に翡翠	制作年不詳	絹本彩色／一面	40.5×52cm	個人蔵
25	田中青坪	猫の図	制作年不詳	絹本彩色／一面	60×40.8cm	個人蔵
26	田中青坪	鳳凰	制作年不詳	紙本彩色／一面	75.2×74.7cm	個人蔵
27	田中青坪	春苑	1948年(昭和23)	紙本彩色／二曲一隻	163.7×186.4cm	群馬県立近代美術館
28	田中青坪	バレリーナ	1950年(昭和25)	紙本彩色／一面	190×124cm	アーツ前橋
29	田中青坪	白馬行	1954年(昭和29)	紙本彩色／一面	171.3×203.5cm	東京藝術大学
30	田中青坪	室内	1955年(昭和30)	紙本彩色／一面	212×128.5cm	東京都現代美術館
31	田中青坪	裸婦	1956年(昭和31)	紙本彩色／一面	108×136cm	アーツ前橋
32	田中青坪	S婦人	1959年(昭和34)頃	紙本彩色／一面	161.2×111cm	アーツ前橋
33	田中青坪	裸婦	1960年(昭和35)	紙本彩色／一面	163.5×101.5cm	アーツ前橋
34	田中青坪	裸婦	1961年(昭和36)	紙本彩色／一面	145.5×97cm	東京藝術大学
35	田中青坪	春信	1964年(昭和39)	紙本彩色／六曲一隻	151.8×328cm	アーツ前橋
36	田中青坪	早春	1963年(昭和38)	紙本彩色／一面	61×73cm	個人蔵
37	田中青坪	緑の交錯	1966年(昭和41)	紙本彩色／一面	170.9×343cm	アーツ前橋

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
38	田中青坪	春到	1967年(昭和42)	紙本彩色／四曲一隻	172.4×352cm	東京藝術大学
39	田中青坪	春瓶	1968年(昭和43)	紙本彩色／一面	50.5×65cm	個人蔵
40	田中青坪	好日	1969年(昭和44)	紙本彩色／二曲一双	166.4×338.7cm	アーツ前橋
41	田中青坪	孫	1970年(昭和45)	紙本彩色／二曲一双	(各)166.3×169cm	個人蔵
42	田中青坪	埠頭	1971年(昭和46)	紙本彩色／一面	102.1×145.5cm	個人蔵
43	田中青坪	少女とあじさい	1972年(昭和47)	紙本彩色／一面	162.2×112cm	個人蔵
44	田中青坪	浅間	1974年(昭和49)	紙本彩色／一面	162×97cm	佐久市立近代美術館
45	田中青坪	王春	1977年(昭和52)	紙本彩色／一面	32×41cm	個人蔵
46	田中青坪	浅間山	1977年(昭和52)	紙本彩色／一面	112×162cm	東京国立近代美術館
47	田中青坪	清晨	1978年(昭和53)	紙本彩色／一面	31.7×40.8cm	個人蔵
48	田中青坪	武蔵野	1979年(昭和54)	紙本彩色／一面	91×65cm	個人蔵
49	田中青坪	高原	1978年(昭和53)	紙本彩色／一面	130.2×161.7cm	個人蔵
50	田中青坪	清節	1979年(昭和54)	紙本彩色／一面	31.7×40.8cm	個人蔵
51	田中青坪	浅間高原	1979年(昭和54)	紙本彩色／一面	162.2×97cm	個人蔵
52	田中青坪	春瓶	1979年(昭和54)	紙本彩色／一面	60.5×50cm	個人蔵
53	田中青坪	浅間高原	1980年(昭和55)	紙本彩色／一面	38×45.5cm	個人蔵
54	田中青坪	浅間高原(五)	1980年(昭和55)	紙本彩色／一面	112.1×162.2cm	アーツ前橋
55	田中青坪	清新	1981年(昭和56)	紙本彩色／一面	38×45.5cm	個人蔵
56	田中青坪	浅間高原(六)	1981年(昭和56)	紙本彩色／一面	181.1×97.2cm	アーツ前橋
57	田中青坪	白い花	1983年(昭和58)	紙本彩色／一面	91×72.7cm	個人蔵
58	田中青坪	離宮歴日	1983年(昭和58)	紙本彩色／一面	143.3×110.3cm	埼玉県立近代美術館
59	田中青坪	春来る	1984年(昭和59)	紙本彩色／一面	162×132cm	個人蔵
60	田中青坪	迎春	1985年(昭和60)	紙本彩色／一面	38×45.5cm	個人蔵
61	田中青坪	花と蝶	1985年(昭和60)	紙本彩色／一面	59×49cm	個人蔵
62	田中青坪	武蔵野	1985年(昭和60)	紙本彩色／一面	162×112cm	個人蔵
63	田中青坪	松竹梅	1986年(昭和61)	紙本彩色／一面	38×45.5cm	個人蔵
64	田中青坪	春到	1987年(昭和62)	紙本彩色／一面	37.8×45.5cm	個人蔵
65	田中青坪	瓶花	制作年不詳	紙本彩色／一面	52×64cm	個人蔵
66	田中青坪	知秋	制作年不詳	紙本彩色／一面	39.5×30cm	個人蔵
67	田中青坪	秋日	昭和10年代	紙本彩色／一幅	124.5×31.1cm	個人蔵
68	田中青坪	浅間高原(5)スケッチ	1980年(昭和55)	紙本彩色／一面	29×37.5cm	個人蔵
69	田中青坪	浅間高原(5)小下図	1980年(昭和55)	紙本彩色／一面	23×33cm	個人蔵
70	田中青坪	浅間高原(5)小下図	1980年(昭和55)	紙・鉛筆／一面	28.5×34.5cm	個人蔵
71	ラウル・デュフィ	電気の精	1953年(昭和28)	カラーリトグラフ・紙／10点組	(各)101.2×63.1cm	群馬県立館林美術館
72	小茂田青樹	雪景	1920年(大正9)	紙本彩色／一幅	33.7×47.5cm	株式会社ヤマタネ
73	小茂田青樹	楽山新秋	1921年(大正10)	絹本彩色／一幅	61×55cm	山種不動産株式会社
74	小倉遊亀	良夜	1958年(昭和33)頃	紙本彩色／一面	41.3×26.4cm	佐久市立近代美術館
75	小倉遊亀	燈と九谷鉢	制作年不詳	紙本彩色／一面	33.7×45.9cm	個人蔵
76	小倉遊亀	紅梅古九谷	1976年(昭和51)	紙本彩色／一面	33.7×45.9cm	佐久市立近代美術館
77	奥村土牛	三彩馬	1978年(昭和53)	紙本彩色／一面	46×55.2cm	佐久市立近代美術館
78	奥村土牛	ハイビスカス	1974年(昭和49)	紙本彩色／一面	46×55.5cm	佐久市立近代美術館
79	奥村土牛	柴犬	1985年(昭和60)	紙本彩色／一面	38×46.3cm	佐久市立近代美術館
80	山本丘人	月明	1980年(昭和55)	紙本彩色／一面	44×51.9cm	佐久市立近代美術館
81	山本丘人	翠原	1952年(昭和27)	絹本彩色／一面	33.5×45.7cm	佐久市立近代美術館

(7) Art Meets 03 石塚まこ／康（吉田）夏奈

「Art Meets」は、さまざまな人がここで、アートに出会い、アートを通じて創造的な日常を発見し、多様な考え方や感性に触れていただくことを目的に、中堅アーティストの多様な活動を紹介する企画展として、年1回開催している。

第3回は石塚まこ（1974年生まれ）と康（吉田）夏奈（1975年生まれ）を紹介した。石塚まこは、世界のまちを歩きながら、自分と自分を取り巻く環境との距離を写真や文章など異なるメディアを利用して表現につなげる。康（吉田）夏奈は、山に登る、海に潜るなど大自然における体験をもとにクレヨンを用いて緻密な風景表現を行う。アーティストが、自分の足で歩くことで、寄り道をしたり、ものを拾い集めたり、それらを観察しながら生まれ出る作品を展示した。また、アーティストが前橋に滞在することで、新たに生まれた作品も紹介した。



□会 期：2016年3月19日（土）－5月31日（火）（展覧会日数64日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日、5月4日（水）は開館し、5月6日（金）は休館

□会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

□観 覧 料：無料

□主 催：アーツ前橋

□助 成：IASPIS

□協 力：アートフロントギャラリー、だるまのふるさと大門屋

□出品点数：14点

□入場者数：4,725人

□印刷物

①チラシ：A4判、30,000部

②出品目録：A4判

③小冊子：A5判 10頁、3,000部

内容

「展覧会概要」

「ごあいさつ」

「作家コメント：石塚まこ」

「作家コメント：康（吉田）夏奈」

「作家解説」今井朋

「出品リスト」

企画・発行：アーツ前橋
編集・執筆：今井朋（アーツ前橋）
撮影：木暮伸也、早川宏一
印刷・製本：ジャーナル印刷株式会社

④パネル：主催者あいさつ文 B2判

□主要関連記事

ぐんま経済新聞 2016. 3. 24 石塚まこ氏の個展 5月31日まで、アーツ前橋

□関連事業

①「舟がなくても行ける‘よその国’さがし」ワークショップ

日時：2015年3月20日（日）14時から17時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：石塚まこ（本展参加作家）

内容：各自オリジナルのパスポートを制作し、アーツ前橋周辺の飲食店など外国と結びつく場所や風景を探索した。

参加人数：14人

②「だるまさんがころんだ。そして、地球になった。」ワークショップ

日時：2016年5月5日（木・祝）14時から17時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：今井朋、小田久美子（アーツ前橋）※講師（康夏奈）体調不良のため代行。

内容：康夏奈の作品を鑑賞した後、だるまに地球の絵を描いた。

参加人数：18人

③学芸員によるギャラリートツアー

日時：2016年4月17日（日）、5月14日（土）14時から14時30分まで

参加人数：16人

④こどもアート探検

日時：2016年3月26日（土）、5月5日（木・祝）14時から14時30分まで

参加人数：28人

□担 当：今井朋

【出品目録】Art Meets 03 石塚まこ／康（吉田）夏奈

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	康（吉田）夏奈	城山日出峰の目眩	2013年	オイルパステル、クレヨン、紙	201.5×395cm	作家蔵
2	康（吉田）夏奈	だるまさんがころんだ。そして地球になった。	2016年	紙、胡粉、ジェッソ、アクリル、水彩、クレヨン	可変	作家蔵
3	康（吉田）夏奈	FACE TO THE GREEN	2013年	クレヨン、オイルパステル、紙	各110×93.5cm 全6枚	アートフロント ギャラリー蔵
4	石塚まこ	（四楽章からなる）吹奏楽	2013/2015年	プロジェクター、紙、ストロー、クリップボード	可変	作家蔵
5	石塚まこ	書棚	2015年	インクジェットプリント、紙、無垢板	可変	作家蔵
6	石塚まこ	振り子の回游	2015/16年	ベンチ、印刷物	可変	作家蔵
7	石塚まこ	同じ青い空の下で プロジェクト	2009年-	インクジェットプリント、紙	可変	作家蔵
8	石塚まこ	ポストカード プロジェクト	2007年-	インクジェットプリント、紙	可変	作家蔵
9	石塚まこ	星と三日月（2011年9月14日から20日、イスタンブールでの独行）	2012年	インクジェットプリント、紙	可変	作家蔵
10	石塚まこ	星たちと月たちと太陽たちと（穏やかな世界）	2011年	オイルパステル、紙	可変	作家蔵
11	石塚まこ	ヘルシンキで南を夢見る旧世界の渡り鳥	2012年	ジエゾ感光紙	可変	作家蔵
12	石塚まこ	スケッチブック	1996年-	紙	可変	作家蔵
13	石塚まこ	野苺の在り処	2013/2016年	本、押し花	可変	作家蔵
14	石塚まこ	朝食後に架かる虹	2009年	レーザープリントシール	可変	作家蔵

Ⅱ 地域アートプロジェクト

Ⅱ-1 滞在制作事業

アーツ前橋では、当事業を通してアーティストの活動を支援するために、国内外のアーティストを前橋に招聘して、作品制作に必要な空間と時間を提供している。2015年度は、山梨県を拠点に活動する木村崇人、イギリス生まれでベルギーを拠点に活動するダラ・リーヴスを招聘した。また2015年度より初めて「群馬県にゆかりのあるアーティスト」を公募し、群馬県出身でオランダを拠点に活動している萩原留美子の計3名を招聘した。

(1) 木村崇人

「地球と遊ぶ」をコンセプトに作品を制作する木村崇人は、2回に分けて前橋に滞在した。赤城山をはじめとした山々に囲まれ、街でありながらも豊かな自然が身近にある環境に着目し、馬場川通り商店街にある東屋を作品化した。この作品《赤城山をつなぐ》は、許可を得て赤城山で採取した植物を材料とし、アーツ前橋の展覧会「ここに棲むー地域社会へのまなざし」への出品作品の一つとして制作した。なお、制作過程では、赤城山で採取した植物をプランターにいれ、近隣店舗等の協力によって約1カ月の間育てられ、最終的に東屋に設置された。

当初、展覧会終了とともに撤去の予定であったが、地域の協力により継続して設置されることになった。2回目の滞在中では、《赤城山をつなぐ》を継続する中で、より植物を楽しむことができ、安全な作品のあり方を馬場川通り親交会、大学生などと協議した。その結果少し形を変えて、馬場川通り親交会、アーツ前橋が協働で管理をすることになった。



□滞在期間：2015年8月1日（土）－9月6日（日）／2016年1月10日（日）－2月17日（水）（滞在日数 合計76日間）

□滞在場所：堅町スタジオ（前橋市千代田町2-4-1）

□関連事業

①滞在制作報告トーク

日時：2016年2月11日（木・祝）19時から21時まで

会場：堅町スタジオ

講師：木村崇人

内容：滞在制作の報告として、《赤城山をつなぐ》を作った経緯から、今後継続設置がされていく中で、どのような場所になったらいいか、どういう変化が起きかなどを話した。

参加人数：36人

(2) ダラ・リーヴス Daragh Reeves

イギリス生まれで、ベルリンを拠点に活動しているダラ・リーヴスを招聘した。

アーツ前橋では、海外在住のアーティストを選考する際、海外を拠点に活動している4名のキュレーター及びアーティストからそれぞれ3名程度のアーティストを推薦していただき、最終的にアーツ前橋学芸員で決定している。

ダラ・リーヴスは、主に映像を素材とした作品を制作するアーティストであり、前橋では「時間」をテーマに市内の飲食店、時計店に協力いただき、映像作品を制作した。また、滞在中に毎日1枚のドローイングを制作した。滞在期間終盤には、それらをオープンスタジオで公開するとともに、トークイベントを開催し、制作過程や作品について紹介した。



□滞在期間：2015年11月13日（金）－12月27日（日）（滞在日数45日間）

□事前リサーチ滞在期間：2015年8月15日（土）－8月23日（日）（滞在日数9日間）

□滞在場所：堅町スタジオ

□推薦委員：ポーリン・ヤオ（M+キュレーター／香港）、クォン・ジン（キュレーター／韓国）、
ローワン・ゲディス（Gas Worksレジデンスプログラマー／イギリス）、
照屋勇賢（アーティスト／日本 ※アメリカ在住）

□関連事業

①オープンスタジオ

日時：2015年12月23日（水・祝）11時から19時まで

会場：堅町スタジオ

内容：滞在中に制作したドローイングや映像作品を公開した。

参加人数：64人

②トークイベント

日時：2015年12月23日（水・祝）17時から18時まで

会場：堅町スタジオ

講師：ダラ・リーヴス

内容：滞在中に制作した作品の紹介や制作過程、滞在期間中に感じた前橋のことなどを話した。

参加人数：42人

□報告展示

会期：2015年12月26日（土）－2016年3月22日（火）（展示日数70日）

開館時間：11時から19時まで

休館日：水曜日、年末年始

会場：ROBSON COFFEE アーツ前橋店

内容：制作したドローイングのうち、アーティスト自身が選んだ5枚を、アーツ前橋のカフェで展示した。

(3) 萩原留美子

2015年度に初めて招聘アーティストの公募を行った。地元のアーティストへの制作支援を目的に「群馬県にゆかりがあり、前橋で制作を行いたいアーティスト」という条件で公募を行った結果、国内外で活動しているアーティストから28件の応募があった。3名の審査員とアーツ前橋で審査を行った結果、群馬県出身で現在オランダを拠点に活動している萩原留美子を招聘した。

萩原は前橋市内をリサーチし、普段気に留めないような日常を写真や映像を使って別の角度から切り取り、日常を別の角度から見る視点を提案する作品を制作した。また、滞在中に前橋の気候をもとに作品のアイディアも生まれ、オープンスタジオにて作品とともに、様々なアイディアも公開した。



□滞在期間：2016年2月24日（水）－3月24日（木）（滞在日数30日間）

□滞在所：堅町スタジオ

□公募期間：2015年10月5日（月）－11月10日（火）※当日消印有効

□応募数：28件

□審査日時：2015年11月20日（金）13時から17時まで

□審査員：岡部あおみ（美術評論家、キュレーター）、白川昌生（アーティスト）、田中龍也（群馬県立近代美術館学芸員）、住友文彦（アーツ前橋館長）

□関連事業

①トークイベント

日時：2016年2月28日（日）18時から19時30分まで

会場：堅町スタジオ

講師：クセニア・ガリアエヴァ（アーティスト）、萩原留美子

内容：オランダを拠点に活動しているロシア人アーティスト、クセニア・ガリアエヴァが友人である萩原を訪ねるにあたり、2人の作品を紹介するアーティストトークを行った。

参加人数：24人

②オープンスタジオ

日時：2016年3月17日（木）、18日（金）、20日（日）、21日（月・祝）13時から18時まで

会場：堅町スタジオ

内容：滞在期間中に制作した作品や、これから発展させていくためのアイディアを公開した。

参加人数：91人

□報告展示

会期：2016年3月24日（木）－7月12日（火）（展覧会日数96日）

開館時間：11時から19時まで

休館日：水曜日

会場：ROBSON COFFEE アーツ前橋店

内容：滞在期間中に制作した作品と、滞在中の前橋の気候をもとに生まれた作品アイディアのスケッチを展示した。

□担当：家入健生、五十嵐純

Ⅱ-2 あかりプロジェクト

2014年度に引き続き、アーティストの高橋匡太による、アーツ前橋外壁および近隣商店街のライトアップを行った。アーツ前橋の外壁では、建物が人格を持ち地域の物語などを語る《たてもののおしばい》を実施。また馬場川通り商店街では、ワークショップを行い制作した約1,000個の「ひかりの実」を、木々に取り付けた。

また、同時期には、高橋匡太によるLED照明を使った、前橋駅前のけやき並木のライトアップも実施された。

(1) 高橋匡太《たてもののおしばい》

《たてもののおしばい》は、建物が人格をもち、物語を語る作品。地元の脚本家と協力し、アーツ前橋の建物自体がたどってきた歴史や、周辺地域の変遷などをもとに脚本を制作し、建物・地域の記憶を毎夜語りかけた。演者として、群馬県を拠点にお笑い芸人として活動する2名が出演した。



□会 期：2015年12月5日（土）－2016年1月12日（火）※12月28日（月）－1月4日（月）は休み
（日数31日間）

□点灯時間：18時から21時まで

□会 場：アーツ前橋 外壁

□アーティスト：高橋匡太

□脚 本：小出和彦

□出 演：こばやしけん太、さくらわに子

□音 楽：山中透

□映 像：川口怜子

□協 力：千代田通り振興会、馬場川通り親交会、光の街まえばしプロジェクト実行委員会

□制作協力：株式会社クレイフィールド

□関連事業

①ワークショップ「ひかりの実を一緒に作ろう！」

日時：2015年12月20日（日）15時から19時まで

会場：アーツ前橋

講師：高橋匡太

内容：LEDライトと果実袋を使って、誰でも簡単に作れる「ひかりの実」を作るワークショップを開催。「ひかりの実」はアーツ前橋と馬場川通り商店街の木々に取り付けた。（設置期間：12月20日（日）－12月27日（日））

参加人数：138人

□印刷物

①チラシ：B5判、3,000部

□主要関連記事

上毛新聞 2015.12.9 壁の顔 語る アーツ前橋

朝日新聞 2016.1.8 建物のおしゃべり聞いて アーツ前橋で12日まで

□担当：家入健生

Ⅲ 教育普及

Ⅲ-1 連携企画事業

(1) 群馬交響楽団×アーツ前橋 ギャラリーコンサート

「記憶の音ー色彩あふれる絵画とともに」

アーツ前橋のギャラリー内で、群馬交響楽団による弦楽四重奏のコンサートを開催した。東日本大震災後の2011年3月27日、群馬交響楽団は、震災復興支援のための定期演奏会を群馬音楽センターで行った。当時、前橋で滞在制作をしていた照屋勇賢は、この演奏会を聴き、当館のコミッションワーク《静のアリア》を制作した。このことを縁として、本コンサートを実施した。



- ☐ 日 時：2016年3月21日（月・祝）15時から16時まで
- ☐ 会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー
- ☐ 料 金：無料（ただし展示会の当日観覧券が必要）
- ☐ 出 演：群馬交響楽団メンバーによる弦楽四重奏
渡会裕之（第1ヴァイオリン）／筒井志帆（第2ヴァイオリン）
田岡幸子（ヴィオラ）／中田英一郎（チェロ）
- ☐ 参加人数：230人
- ☐ 助 成：（財）自治総合センターコミュニティ助成金
- ☐ 印刷物
 - ①チラシ：A4判、8,000部
 - ②会場配布用当日プログラム：A4判、200部
- ☐ 主要関連記事
上毛新聞 2016. 3. 22 弦楽四重奏 絵画とともに アーツ前橋で群響

(2) ロビーライブ

アーツ前橋の交流スペースを活用し、小さな音楽ライブを開催した。市内で音楽イベントの企画を行っている市民をコーディネーターとし、出演者の選定から当日の運営をアーツ前橋と一緒にを行った。

□コーディネーター：鈴木伸一、岡庭涼

□助成：（財）自治総合センターコミュニティ助成金



①ロビーライブvol.01 ポップス

日時：2015年11月29日（日）14時から／15時から／16時から

会場：アーツ前橋 交流スペース

出演：Raiji&Chips、ボカラズ、studio pandarine*

内容：「ポップス」をテーマに、県内で活動する音楽グループ3組によるライブを実施した。

参加人数：94人

②ロビーライブvol.02 ジャズ

日時：2015年12月6日（日）13時から／14時30分から

会場：アーツ前橋 交流スペース

出演：宮之上貴昭、吉岡秀晃

内容：「ジャズ」をテーマに、ギターとキーボードのセッションを実施した。

参加人数：135人

③ロビーライブvol.03 エレクトロニカ

日時：2016年1月11日（月・祝）16時から／17時から

会場：アーツ前橋 交流スペース

出演：aiolyon、Sokif+Calu

内容：「エレクトロニカ」をテーマに、2組のアーティストによるライブを実施した。

参加人数：73人

④ロビーライブvol.04 ジャズ

日時：2016年2月13日（土）13時から／14時30分から

会場：アーツ前橋 交流スペース

出演：細井徳太郎、金森もとい、ジャズスフレ

内容：「ジャズ」をテーマに、群馬大学出身の細井徳太郎、金森もといによるセッションと、前橋を拠点に活動するジャズグループ「ジャズフレ」の即興でのセッションを実施した。

参加人数：138人

□印刷物

①vol. 01およびvol. 02合同チラシ：A5判 二つ折、1,000部

②vol. 03チラシ：A6判、700部

③vol. 04チラシ：A6判、1,000部

□主要関連記事

上毛新聞 2016. 1. 12 美術館で電子音楽 前橋 アイオリオンさん演奏

□担 当：家入健生

III-2 あ一つひろば

アーツ前橋でアートを鑑賞したり、工作を楽しんだり、アーティストと一緒に活動したり「ひろば」のように色々な体験ができるイベントプログラム。アーティストや展覧会に関連またはシーズンイベントと連動したプログラムを実施し、子どもから大人まで幅広い表現に出会う体験ができるようにした。

□助 成：（財）自治総合センターコミュニティ助成金



第1回 あたらしい星 ― 届いた光の物語 ―

日時：2015年7月4日（土）19時から21時まで

2015年7月5日（日）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ、アーツ前橋 屋上、中央イベント広場など

講師：後藤朋美（アーティスト）

内容：街歩きをしながら光を探すことを通して、各個人のオリジナル星座と、参加者の共同で新しい3つの星座を作った。完成した「ねこ座」、「アイスクリーム座」、「かば座」は、アーツ前橋のガラス面に描いた赤城山の上に輝く形で、外壁のパンチングメタルの点と点を結ぶ形で展示した。（展示期間：7月9日－7月26日）

参加人数：のべ26人

第2、3回 ①馬場川すいぞくかんをつくろう！

日時：2015年8月2日（日）、8月23日（日）13時から16時30分まで

会場：アーツ前橋 スタジオ、馬場川など

講師：近藤愛子（アーティスト）

内容：アーツ前橋の前を流れる馬場川をテーマに、プラ板に魚を描き、切り抜いてそれぞれで水族館を作った。ピアノ線の先に付けてゆらゆらと動く形にして暗闇でライトを照らしたり、エアキャップを付け、水を入れた水槽に泳がせたり、様々な方法で楽しめる作品となった。制作した作品は第2回分のみ交流スペースに展示した。（展示期間：8月3日－8月16日）

参加人数：19人（8月2日）、21人（8月23日）

②うごく水のいきものを作ろう&描こう／水の中スタジオ

日時：2015年8月2日（日）、8月23日（日）13時から16時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋スタッフ、サポーター

内容：水の中のいきものをガラス面に描いたり、動くおもちゃを作ったりするプログラムを実施した。

参加人数：90人（8月2日）、180人（8月23日）

第4回 ①お祭り木馬をつくろう！

日時：2015年9月19日（土）13時から15時30分まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：白川昌生（アーティスト）

内容：10月18日（日）に街なかで開催する駅家ノ木馬祭で、踊りに使用するハンディタイプの木馬を制作した。制作した木馬は、木馬祭の告知も兼ねて交流スペースに展示した。（展示期間：9月19日－10月16日）

参加人数：15人

②絵馬をかざろう／ウマくなくてもいいスタジオ

日時：2015年9月19日（土）13時から16時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋スタッフ、サポーター

内容：馬の形に切った紙に色や願い事を書いて、吊るした毛糸に取り付け交流スペースを飾った。また、その場にある材料で何でも作れる工作ひろばを開催した。

参加人数：42人

第5回 おうちをつくろう&棲もう！

日時：2015年10月25日（日）13時から16時30分まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋スタッフ、サポーター

内容：ここに棲む展にちなみ、段ボール等を使用してみんなで1軒の家を建てるワークショップ。外壁、屋根、家具などを協力して作った後は、おうちごっこをして遊んだ。

参加人数：38人

第6回 ①おうちをつくろう&棲もう！

日時：2015年11月8日（日）13時から16時30分まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師、内容：同上

参加人数：50人

②ひかりの実を一緒につくろう！

日時：2015年11月8日（日）13時から16時30分まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋スタッフ、サポーター

内容：12月にさががけて、あかりプロジェクトで展示する、ひかりの実の果実袋にスマイルを描いた。

参加人数：52人

第7回 ①ひかりの実を一緒につくろう！

日時：2015年12月20日（日）15時から19時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：高橋匡太（アーティスト）

内容：あかりプロジェクトの一環で、果実袋にスマイルを描いて、フルーツキャップとLEDライトを入れて、千代田通りの街路樹に取り付けた。色とりどりのひかりの実が街を彩った。

参加人数：138人

②キラキラ☆スタジオ

日時：2015年12月20日（日）13時から16時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋スタッフ、サポーター

内容：おりがみ、モールやテープなどキラキラと光るものを素材として用意し、好きなものを作る工作ひろばを実施した。

参加人数：32人

第8回 あ一つひろば0123

日時：2016年1月23日（土）13時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ、交流スペース、中央公民館406スタジオ

企画：まえばしでこどもワークショップをじゅんびするじゅんびしつ

監修：中島佑太（アーティスト）

内容：群馬大学との連携事業のAコース受講生が、成果発表として「0（ゼロ）」をテーマに企画・構想した8つのワークショップを実施した。

参加人数：123人

第9回 ①身体で冒険しよう。（身体のコツたっぷり教室）

日時：2016年3月26日（土）13時30分から16時30分まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：松原東洋、長谷川宝子（舞踏家）

内容：ぶらぶら走ったり、暗闇の中を歩いたりするなど、自分の身体感覚に着目するワークを行った後、初めて顔を合わせた参加者同士でグループに分かれ、テーマを決めて表現を行った。

参加人数：11人

②春がいっぱい!!!!&ウマくなくてもいいスタジオ

日時：2016年3月26日（土）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋スタッフ、サポーター

内容：色とりどりのフルーツキャップなどを中心にした素材の中から、好きなものを作る工作ひろばを実施した。

参加人数：41人

□印刷物

①チラシ：A4判、各回100～500部程度

□主要関連記事

上毛新聞 2015. 8. 24 アーツ前橋がイベント 水の中 こんな世界 小学生が絵や折り紙

ぐんま経済新聞 2016. 2. 4 子ども向けワークショップ アーツ前橋で開催

□担当：小田久美子、榎本浩子

III-3 アートスクール2015

さまざまな分野で活躍する方の話を通して、いつもとは違う角度で現代の表現のあり方を考える機会になればと、食や映画、福祉などをテーマに連続講演会を開催した。



第1回 「いとおしい食卓」

日時：2016年2月21日（日）14時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：鞍田崇（哲学者、明治大学理工学部准教授）

内容：在来作物などの自家採種の事例や、焼畑を例にした人間と自然のサイクルの必然性について紹介し、「いとおしい」という切り口で、食や民藝、環境にまつわる話まで幅広く講演した。

参加人数：35人

第2回 「映画『FOUJITA』をかたる」

日時：2016年2月27日（土）14時から16時まで

会場：シネマまえばし

講師：小栗康平（映画監督）

内容：小栗監督の10年ぶりの新作『FOUJITA』のプロモーション映像を見たあと、映画をはじめとした視覚芸術の在り方や、『FOUJITA』の中で伝えようとした西洋と日本の近代化についてなどを、制作中のエピソードを交えながら語られた。

参加人数：110人

第3回 「障害とアートが社会をかえる」

日時：2016年2月28日（日）14時から16時まで

会場：シネマまえばし

講師：岡部太郎（一般財団法人たんぼぼの家事務局長）× 長津結一郎（NPO法人多様性と境界に関する対話と表現の研究所代表理事）

内容：前橋出身で、現在はアートとケアの視点から、障害者や高齢者とともに多彩なアートプロジェクトを実施している「たんぼぼの家」の事務局長をつとめる岡部が、現職に関わるようになった経緯を話しながら、「たんぼぼの家」での活動などを映像などで紹介した。

参加人数：90人

□印刷物

①チラシ：A4判、3,000部

□主要関連記事

上毛新聞 2016.2.9 【ぶんか短信】障害とアート、食、映画語る 前橋で連続講演

上毛新聞 2016.2.22 「食」テーマにアートスクール 明大・鞍田准教授 アーツ前橋で講演

□担当：辻瑞生

III-4 イベント一覧

(1) 学芸員によるギャラリートツアー

日付	曜日	時間	イベント名	解説者	会場	参加者数
7月 4日	土	14:00～15:00	「新収蔵作品展」 アーツ前橋ツアー（展示解説&バックヤードツアー）	辻瑞生	ギャラリーほか	9人
8月22日	土	14:00～14:30	「コレクション+」展 学芸員によるギャラリートツアー	今井朋	ギャラリー	5人
9月20日	日	14:00～14:30	「コレクション+」展 学芸員によるギャラリートツアー	今井朋	ギャラリー	26人
11月14日	土	14:00～15:30	「ここに棲む」展 担当学芸員によるギャラリートツアー	五十嵐純	ギャラリー	6人
12月19日	土	14:00～15:30	「ここに棲む」展 担当学芸員によるギャラリートツアー	吉田成志	ギャラリー	20人
3月19日	土	14:00～15:00	「田中青坪」展 担当学芸員によるギャラリートツアー	辻瑞生	ギャラリー	27人
4月14日	木	14:00～15:00	「田中青坪」展 担当学芸員によるギャラリートツアー	辻瑞生	ギャラリー	25人
4月17日	日	14:00～14:30	「ArtMeets03」展 学芸員によるギャラリートツアー	今井朋	ギャラリー	10人
5月14日	土	14:00～14:30	「ArtMeets03」展 学芸員によるギャラリートツアー	今井朋	ギャラリー	6人
5月15日	日	14:00～15:00	「田中青坪」展 担当学芸員によるギャラリートツアー	辻瑞生	ギャラリー	25人

(2) こどもアート探検

日付	曜日	時間	イベント名	解説者	会場	参加者数
7月19日	日	13:00～14:30	「新収蔵作品展」 こどもアート探検	鑑賞サポーター、小田久美子	ギャラリー	10人
8月 2日	日	13:00～14:30	「コレクション+」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター、小田久美子	ギャラリー	15人
8月23日	日	14:00～14:30	「コレクション+」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター、小田久美子	ギャラリー	21人
9月19日	土	14:00～14:30	「コレクション+」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター、小田久美子	ギャラリー	7人
11月 8日	日	14:00～14:30	「ここに棲む」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター、小田久美子	ギャラリー	12人
12月12日	土	14:00～14:30	「ここに棲む」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター、小田久美子	ギャラリー	10人
3月26日	土	14:00～14:30	「ArtMeets03」「田中青坪」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター、小田久美子	ギャラリー	28人
5月 5日	木	14:00～14:30	「ArtMeets03」「田中青坪」展 こどもアート探検	——	ギャラリー	0人

(3) トークイベント

日付	曜日	時間	イベント名	講師／出演者	会場	参加者数
8月 1日	土	10:00～12:00	記念講演会「松下村塾の双壁・高杉晋作」	古城春樹	前橋プラザ元気21 3階ホール	387人
8月 9日	日	10:30～12:00	記念講演会「吉田松陰自賛肖像考—肖像画の中の松陰—」	山田稔	前橋プラザ元気21 1階にぎわいホール	121人
9月 6日	日	16:00～17:00	「花燃ゆ／萩焼」展 スペシャルギャラリートーク	道迫真吾、山田稔	ギャラリー	60人
9月13日	日	14:00～16:00	「コレクション+」トーク	萩原潮美、川松康徳、林麻依子	スタジオ	41人
10月17日	土	14:00～16:00	トークセッション「地域に棲む—批判的地域主義の再考」	渡辺真理、乾久美子、小林エリカ、藤野高志	シネマまえばし	100人
12月23日	水	17:00～18:00	ダラ・リーヴス トークイベント	ダラ・リーヴス	堅町スタジオ	42人
2月11日	木	19:00～21:00	木村崇人 滞在制作報告トーク	木村崇人	堅町スタジオ	36人
2月21日	日	14:00～16:00	アートスクール2015 鞍田崇「いとおしい食卓」	鞍田崇	スタジオ	35人
2月27日	土	14:00～16:00	アートスクール2015 小栗康平「映画『FOUJITA』を語る」	小栗康平	シネマまえばし	110人
2月28日	日	14:00～16:00	アートスクール2015 岡部太郎×長津結一郎「障害とアートが社会をかえる」	岡部太郎、長津結一郎	シネマまえばし	90人
2月28日	日	18:00～19:30	萩原留美子 トークイベント	萩原留美子、クセニア・ガリアエヴァ	堅町スタジオ	24人

(4) ワークショップ・イベント一覧

日付	曜日	時間	イベント名	講師／出演者	会場	参加者数
7月 4日	土	19:00～21:00	第1回あ一つひろば あたらしい星 - 届いた光の物語 -①	後藤朋美	スタジオ	24人
7月 5日	日	13:00～17:00	第1回あ一つひろば あたらしい星 - 届いた光の物語 -②	後藤朋美	スタジオ	25人
8月 2日	日	13:00～16:30	第2回あ一つひろば 馬場川すいぞくかんをつくろう!	近藤愛子	スタジオ	19人
8月 2日	日	13:00～17:00	第2回あ一つひろば うごく水のいきものを作ろう&描こう、水の中スタジオ	アーツ前橋サポーター、学芸員	交流スペース	90人
8月23日	日	13:00～16:30	第3回あ一つひろば 馬場川すいぞくかんをつくろう!	近藤愛子	スタジオ	21人
8月23日	日	13:00～17:30	第3回あ一つひろば うごく水のいきものを作ろう&描こう、水の中スタジオ	アーツ前橋サポーター、学芸員	交流スペース	180人
9月19日	土	13:00～15:30	第4回あ一つひろば お祭り木馬をつくろう!	白川昌生	スタジオ	15人
9月19日	土	13:00～17:00	第4回あ一つひろば 絵馬をかざろう&ウマくなくてもいいスタジオ	アーツ前橋サポーター、学芸員	交流スペース	42人
10月24日	土	14:00～17:00	「新しい家族」のための住まいを考えるワークショップ	藤原徹平、ツバメアーキテツ	ギャラリー6、中心市街地	8人
10月25日	日	13:00～16:30	第5回あ一つひろば おうちをつくろう&棲もう!	アーツ前橋サポーター、学芸員	交流スペース	38人
10月31日	土	13:00～17:00	地域主義的!近現代ケンチクツアー	星和彦、石田敏明	市内周辺	30人
11月 3日	火	10:00～11:30	まえばし・パブル建築ツアー	橋本薫	中心市街地周辺	26人
11月 8日	日	13:00～16:30	第6回あ一つひろば おうちをつくろう&棲もう!	アーツ前橋サポーター、学芸員	スタジオ	50人
11月 8日	日	13:00～16:30	第6回あ一つひろば ひかりの実を一緒に作ろう!	アーツ前橋サポーター、学芸員	交流スペース	52人
11月23日	月	13:00～16:00	建築模型制作ワークショップ	橋本薫、藤野高志	スタジオ	37人
11月28日	土	14:00～15:00	アーツ前橋の設計者と巡る美術館ツアー	水谷俊博、寺田真理子	アーツ前橋	33人
11月29日	日	14:00/15:00/16:00	アーツ前橋ロビーライブvol.01 ポップス	Raiji&Chips、ボカラズ、studio pandarine*	交流スペース	94人
12月5日(土) ～12月12日(火)		18:00～21:00	あかりプロジェクト《たてもののおしばい》	高橋匡太	アーツ前橋外壁	—
12月 6日	日	13:00～14:30	アーツ前橋ロビーライブvol.02 ジャズ	宮之上貴昭、吉岡秀晃	交流スペース	135人
12月20日	日	15:00～19:00	第7回あ一つひろば ひかりの実を一緒に作ろう!	高橋匡太	交流スペース	138人
12月20日	日	13:00～16:00	第7回あ一つひろば キラキラ☆スタジオ	アーツ前橋サポーター、学芸員	交流スペース	32人
12月23日	水	11:00～19:00	ダラ・リーヴス オープンスタジオ	ダラ・リーヴス	堅町スタジオ	64人
1月10日	日	8:20～17:00	メンバーシップ優待企画「ハラミュージアムアークとアーツ前橋をめぐるバスツアー」	藤野高志	生物建築舎、ハラミュージアムアーク、アーツ前橋	15人
1月11日	月	16:00～17:00	アーツ前橋ロビーライブvol.03 エレクトロニカ	aiolygon、Sokif+Calu	交流スペース	73人
1月23日	土	13:00～16:00	第8回あ一つひろば あ一つひろば0123	企画:まえばしでこどもワークショップをじゅんぴするじゅんぴしつ、監修:中島佑太	スタジオ、交流スペース、中央公民館406スタジオ	123人
2月13日	土	13:00～14:30	ロビーライブvol.04 ジャズ	細井徳太郎、金森もとい、ジャズフレ	交流スペース	138人
3月17日(木)、18日(金) 20日(日)、21日(月)		13:00～18:00	萩原留美子 オープンスタジオ	萩原留美子	堅町スタジオ	91人
3月20日	日	14:00～17:00	「舟がなくても行ける‘よその国’さがし」ワークショップ	石塚まこ	スタジオ	14人
3月21日	月	15:00～16:00	群馬交響楽団×アーツ前橋 ギャラリーコンサート「記憶の音 -色彩あふれる絵画とともに」	群馬交響楽団メンバー:渡会裕之(第1ヴァイオリン)、 筒井志帆(第2ヴァイオリン)、田岡幸子(ヴィオラ)、 中田英一郎(チェロ)	地下ギャラリー	230人
3月26日	土	13:00～16:30	第9回あ一つひろば 身体で冒険しよう。(身体の天才っぷり教室)	松原東洋、長谷川宝子	スタジオ	11人
3月26日	土	13:00～17:00	第9回あ一つひろば 春がいっぱい!!!!&ウマくなくてもいいスタジオ	アーツ前橋サポーター、学芸員	交流スペース	41人
3月27日	日	14:00～17:00	岩絵具で描いてみよう	井田昌明	スタジオ	16人
4月29日	金	14:00～16:00	前橋名所絵はがき散策ツアー	太田智也	アーツ前橋周辺	22人
4月30日	土	14:00～16:00	自分で作った絵具で描こう	須藤和之	スタジオ	35人
5月 5日	木	14:00～17:00	「だるまさんがころんだ。そして地球になった。」ワークショップ	アーツ前橋学芸員(講師病欠のため)	スタジオ	18人

Ⅲ-5 学校教育との連携

(1-1) おしゃべりアートツアー

アーツ前橋の小学校の団体見学プログラム「おしゃべりアートツアー」では、鑑賞サポーターと一緒に「ここに棲むー地域社会へのまなざし」展の作品を、グループごとに対話しながら鑑賞を行った。また、今後の事業の参考とするため、朝倉小学校に協力を依頼し、展示作品の図版を用いて事前授業を行った。

□印刷物

- ①チラシ：A3判 二つ折り、1,400部

□主要関連記事

上毛新聞 2015.12.23 作品
味わい意見交換 アーツ前橋で桃井小児童 特徴捉え理解深める



(1-2) 鑑賞サポーター研修

アーツ前橋の小学校の団体見学プログラム「おしゃべりアートツアー」で、児童たちと作品の前で対話をしながら一緒に鑑賞していく、鑑賞サポーター（市民ボランティア）を募集し、育成研修を行った。3年目となる平成26年度はファシリテーターとしてのスキルアップを目指して活動した。



□主催：アーツ前橋

□企画協力：認定NPO法人芸術資源開発機構（ARDA）

□印刷物

- ①チラシ：A4判、4,000部

日付	曜日	時間	イベント名	講師／解説者	会場	参加者数
7月25日	土	13:00～16:00	第1回鑑賞サポーター研修	茂木一司、住友文彦	中央公民館506学習室	鑑賞サポーター19人
8月 8日	土	10:30～17:30	第2回鑑賞サポーター研修	三ツ木紀英	中央公民館506学習室	鑑賞サポーター24人
8月22日	土	10:30～17:30	第3回鑑賞サポーター研修	三ツ木紀英	中央公民館505学習室	鑑賞サポーター22人
10月14日	水	10:30～15:30	第4回鑑賞サポーター研修	齋藤佳代	中央公民館506学習室、ギャラリー	鑑賞サポーター14人
11月 6日	金	11:00～12:20	おしゃべりアートツアー（県立豊学校小学部）	鑑賞サポーター	スタジオ、ギャラリー	県立豊学校小学部1～6年生37人、 鑑賞サポーター13人
11月10日	火	13:45～15:05	おしゃべりアートツアー（筑井小学校）	鑑賞サポーター	中央公民館506学習室、ギャラリー	筑井小学校4年生57人、 鑑賞サポーター9人
11月11日	水	10:30～15:30	第5回鑑賞サポーター研修	齋藤佳代	中央公民館503学習室、ギャラリー	鑑賞サポーター16人
11月26日	木	10:40～11:25	おしゃべりアートツアー事前授業（朝倉小学校）	小田久美子、辻瑞生	朝倉小学校	朝倉小学校4年生20人
12月 3日	木	11:00～12:20	おしゃべりアートツアー（大胡小学校）	鑑賞サポーター	中央公民館3階ホール、ギャラリー	大胡小学校3年生88人、 サポーター11人
12月 4日	金	13:30～14:40	おしゃべりアートツアー（月田小学校）	鑑賞サポーター	スタジオ、ギャラリー	月田小学校4～6年生37人、 鑑賞サポーター10名
12月 8日	火	10:50～12:00	おしゃべりアートツアー（朝倉小学校）	鑑賞サポーター	スタジオ、ギャラリー	朝倉小学校4年生22人、 鑑賞サポーター7人
12月 9日	水	10:30～15:30	第6回鑑賞サポーター研修	齋藤佳代	ギャラリー	鑑賞サポーター11人
12月18日	金	13:40～15:10	おしゃべりアートツアー（桃井小学校）	鑑賞サポーター	中央公民館503,504学習室、ギャラリー	桃井小6年生42人、 鑑賞サポーター12人
3月23日	水	10:30～15:30	第7回鑑賞サポーター研修	三ツ木紀英、齋藤佳代	ギャラリー、中央公民館506学習室	鑑賞サポーター15人
3月30日	水	13:00～16:00	第8回鑑賞サポーター研修	辻瑞生、小田久美子	中央公民館506学習室	鑑賞サポーター9人

（２）先生のための無料招待ウィーク

子ども達との繋ぎ手である教員を対象に、普段の授業づくりや団体来館の下見に役立ててもらうため、展覧会会期中の2週間、無料招待を行った。

実施期間	展覧会名	参加者数
8月 2日（日）～16日（日）	2015年 NHK大河ドラマ特別展 「花燃ゆ」／萩焼展	5人
10月10日（土）～25日（日）	ここに棲む ― 地域社会へのまなざし	5人

（３）その他

①図工実技研修会

前橋市教育委員会主催の図工実技研修会にて、学芸員が講師となり、前橋市出身のアーティスト・関口光太郎の手法である新聞紙とガムテープを使った造形ワークショップと、対話による鑑賞の研修を行った。

- 主 催：前橋市教育委員会
- 日 時：2015年7月24日（金）13時30分から16時30分まで
- 会 場：中央公民館501、502学習室、アーツ前橋ギャラリー
- 講 師：小田久美子、辻瑞生（アーツ前橋）
- 協 力：関口光太郎（アーティスト）
- 参加人数：29人

②出張授業

伊勢崎市立宮郷中学校の美術部からの依頼で、出張授業を行った。以前、白川昌生がアーツ前橋で実施したワークショップ「誰でもアーティスト」を踏まえ、抽象表現主義の作品解説やサイコロと紐を使ったゲーム的な作品制作を通じて、「偶然性を自分自身の制作に取り入れること」、「自分の意志が入らない自分の作品」が出来上がることへの違和感について問いかけた。また、地元にいるアーティストがどんな作品を作っているのか、白川展の図版を投影しながら最後に話をした。また、現代美術を鑑賞できる場としてアーツ前橋の紹介を行った。

□日 時：2015年12月15日（火）16時30分から17時30分まで
□会 場：伊勢崎市立宮郷中学校美術室
□講 師：白川昌生（アーティスト）
□参加人数：31人
□担 当：小田久美子、辻瑞生

Ⅲ-6 視察・団体

日付	曜日	時間	団体解説	鑑賞者数
4月 7日	火	15:45～	新規採用職員①	35人
4月 8日	水	15:45～	新規採用職員②	33人
4月14日	火	19:00～	中心商店街関係者ガイドツアー	8人
5月12日	火	15:30～	市民展関係者	23人
5月14日	木	16:30～	NHKプロモーション、NHK前橋放送局	7人
5月29日	金	10:00～	弘前市	2人
6月 6日	土	12:00～	NPO法人AIT	23人
6月 6日	土	14:30～	ハラミュージアムアーク	29人
6月 9日	火	14:00～	中央小学校	4人
6月18日	木	14:00～	国家公務員初任行政研修	3人
7月 6日	月	14:00～	東広島市議会	10人
7月14日	火	14:00～	札幌市芸術文化財団	3人
7月21日	火	14:00～	前橋市議会	21人
8月 3日	月	13:00～	前橋商工会議所女性会	18人
8月 4日	火	19:00～	中心商店街関係者ガイドツアー	23人
8月27日	木	14:30～	高崎土木事務所	4人
9月 1日	火	11:00～	富士見公民館家庭教育学級「おやこ教室」	12人
9月 3日	木	11:00～	県観光物産交際協会ツアー	14人
9月 4日	金	18:00～	前橋商工会議所広報委員会	10人
9月 9日	水	10:00～	弘前市	4人
9月14日	月	13:30～	全国美術館会議 教育普及研究部会	30人
10月13日	火	11:00～	大分市商工農政部商工労政課まちなかにぎわい推進担当班	2人
10月13日	火	19:00～	中心商店街関係者ガイドツアー	8人
11月10日	火	17:00～	前橋工科大学部生及び院生	12人
11月17日	火	14:00～	中央小学校	4人
11月28日	土	11:30～	関東自治研サミット実行委員会	30人
12月18日	金	14:00～	前橋市議会	8人
12月19日	土	14:00～	東京経済大学	8人
12月19日	土	16:50～	アーツ前橋エクスカッション（前橋・高崎市職員等）	23人
12月21日	月	10:30～	群馬大学教育学部美術教育講座、群馬県立盲学校中学部	32人
1月 7日	木	17:00～	ワコールアートセンター、太田市職員	6人
1月22日	金	10:00～	津市議会	1人
2月19日	金	14:00～	メディア開発総研	1人
3月 4日	金	16:00～	日本文化政策学会	11人
3月22日	火	19:00～	中心商店街関係者ガイドツアー	21人
3月26日	土	14:15～	メセナネットワーク	14人

Ⅲ-7 インターンシップ

日付	参加大学	人数
8月17日(月)～8月21日(金)	前橋工科大学	1人
8月23日(日)～8月27日(木)	前橋工科大学	2人
8月31日(月)～9月 4日(金)	前橋工科大学	1人
8月31日(月)～9月 4日(金)	高崎経済大学	1人
8月31日(月)～9月 6日(日)	新島学園短期大学	1人

Ⅲ-8 サポーター活動記録

□登録者数：83名（2016年3月31日時点）

日付	曜日	内容	日付	曜日	内容
4月 2日(木)		南風食堂受付	6月30日(火)		七夕WS事前準備
4月 3日(金)		南風食堂受付	7月 1日(水)		七夕WS事前準備
4月 7日(火)		アーカイヴ整備	7月 2日(木)		広報物発送作業
4月 9日(木)		南風食堂受付	7月 3日(金)		広報物発送作業
4月10日(金)		南風食堂受付	7月 7日(火)		アーカイヴ整備
4月16日(木)		南風食堂受付	7月17日(金)		アーカイヴ整備
4月17日(金)		アーカイヴ整備	7月19日(日)		こどもアート探検
4月17日(金)		南風食堂受付	7月21日(火)		あーつひろば事前打ち合わせ
4月19日(日)		小泉展対談補助	7月23日(木)		アーカイヴ整備
4月21日(火)		アーカイヴ整備	7月26日(日)		千代田通りの草刈り
4月23日(木)		南風食堂受付	7月31日(金)		アーカイヴ整備
4月24日(金)		南風食堂受付	8月 2日(日)		あーつひろば
4月26日(日)		相川勝撮影会	8月 2日(日)		こどもアート探検
4月30日(木)		南風食堂受付	8月 4日(火)		アーカイヴ整備
5月 1日(金)		アーカイヴ整備	8月 7日(金)		サポーターミーティング
5月 1日(金)		南風食堂受付	8月 7日(金)		サポーターお茶会
5月 5日(火)		小泉展スクリーントーク	8月18日(火)		アーカイヴ整備
5月 7日(木)		南風食堂受付	8月23日(日)		あーつひろば
5月 8日(金)		南風食堂受付	8月27日(木)		広報物発送作業
5月 9日(土)		こどもアート探検	8月28日(金)		広報物発送作業
5月11日(月)		広報物発送作業	9月 1日(火)		アーカイヴ整備
5月12日(火)		広報物発送作業	9月 3日(木)		広報物発送作業
5月14日(木)		南風食堂受付	9月 4日(金)		広報物発送作業
5月15日(金)		南風食堂受付	9月 6日(日)		パズルプランター育成
5月16日(土)		型取りWS事前レクチャー	9月 7日(月)		鑑賞サポーター自主研修
5月17日(日)		型取りWS	9月11日(金)		広報物発送作業
5月21日(木)		南風食堂展示	9月13日(日)		コレクション+トークイベント
5月22日(金)		アーカイヴ整備	9月13日(日)		鑑賞サポーター自主研修
5月22日(金)		南風食堂展示	9月15日(火)		広報物発送作業
5月23日(土)		南風食堂アーティストトーク	9月17日(木)		あーつひろば準備
5月26日(火)		アーカイヴ整備	9月19日(土)		あーつひろば
5月28日(木)		南風食堂受付	9月19日(土)		こどもアート探検
5月29日(金)		南風食堂受付	9月22日(火)		鑑賞サポーター自主研修
6月 5日(金)		アーカイヴ整備	9月25日(金)		広報物発送作業
6月 6日(土)		こどもアート探検	9月25日(金)		鑑賞サポーター自主研修
6月 6日(土)		鑑賞サポーターミーティング	9月29日(火)		アーカイヴ整備
6月 9日(火)		広報物発送作業	10月 2日(金)		広報物発送作業
6月10日(水)		広報物発送作業	10月10日(土)		サポーターミーティング
6月19日(金)		アーカイヴ整備	10月16日(金)		駅家ノ木馬祭前々夜祭
6月20日(土)		サポーターミーティング	10月18日(日)		駅家ノ木馬祭本番
6月22日(月)		広報物発送作業	10月20日(火)		あーつひろば準備
6月23日(火)		アーカイヴ整備	10月25日(日)		あーつひろば
6月29日(月)		七夕WS事前準備	10月29日(木)		鑑賞サポーター自主研修

日付	曜日	内容
10月30日	(金)	アーカイヴ整備
11月 1日	(日)	合同自主研修
11月 6日	(金)	おしゃべりアートツアー (群馬県立豊学校)
11月 8日	(日)	あーつひろば
11月 8日	(日)	こどもアート探検
11月10日	(火)	おしゃべりアートツアー (筑井小)
11月13日	(金)	アーカイヴ整備
11月17日	(火)	アーカイヴ整備
11月27日	(金)	アーカイヴ整備
12月 1日	(火)	アーカイヴ整備
12月 3日	(木)	おしゃべりアートツアー (大胡小)
12月 4日	(金)	おしゃべりアートツアー (月田小)
12月 8日	(火)	おしゃべりアートツアー (朝倉小)
12月11日	(金)	アーカイヴ整備
12月12日	(土)	こどもアート探検
12月15日	(火)	アーカイヴ整備
12月18日	(金)	おしゃべりアートツアー (桃井小)
12月19日	(土)	ひかりの実設置準備・設営
12月20日	(日)	あーつひろば
12月25日	(金)	クリスマスお茶会
12月28日	(月)	ひかりの実撤収
1月 8日	(金)	アーカイヴ整備
1月12日	(火)	アーカイヴ整備
1月22日	(金)	アーカイヴ整備
1月23日	(土)	あーつひろば
1月25日	(月)	広報物発送作業

日付	曜日	内容
1月26日	(火)	広報物発送作業
1月27日	(水)	広報物発送作業
1月30日	(土)	鑑賞サポーター自主研修
2月 1日	(月)	広報物発送作業
2月 5日	(金)	アーカイヴ整備
2月 9日	(火)	アーカイヴ整備
2月14日	(日)	3月のあーつひろばを考える会&こどもアート探検ラボ
2月17日	(水)	広報物発送作業
2月18日	(木)	広報物発送作業
2月19日	(金)	広報物発送作業
2月23日	(火)	アーカイヴ整備
2月27日	(土)	アートスクール
2月28日	(日)	アートスクール
3月 4日	(金)	アーカイヴ整備
3月 8日	(火)	アーカイヴ整備
3月17日	(木)	萩原留美子オープンスタジオ
3月18日	(金)	萩原留美子オープンスタジオ
3月19日	(土)	サポーターミーティング
3月20日	(日)	萩原留美子オープンスタジオ
3月21日	(月)	船がなくても行けるよその国さがしWS
3月21日	(月)	群響ギャラリーコンサート
3月21日	(月)	萩原留美子オープンスタジオ
3月22日	(火)	アーカイヴ整備
3月26日	(土)	あーつひろば
3月26日	(土)	こどもアート探検
3月27日	(日)	岩絵具で描いてみよう

III-9 メンバーシップ

(1) 会員数 (2016年3月31日時点)

一般会員：58人 (男38人、女20人／県内55人、県外3人)

ペア会員：21組

賛助会員：1人

法人会員：1社

(2) 会員対象事業

ハラミュージアムアークとアーツ前橋をめぐるバスツアー

□日 時：2016年1月10日 (日) 8時20分から17時30分まで

□料 金：①アーツ前橋メンバーシップ会員 2,000円

②一般参加 (非会員)

大人4,000円、高校生3,000円、小・中学生 2,500円、未就学児 無料 (昼食・座席無し)

□ゲスト：藤野高志 (建築家)

□内 容：ゲストとともに、現代美術を主に展示する2つの美術館を巡るツアーを実施した。
高崎にある生物建築舎を見学した後、ハラミュージアムアークにて「時間 (とき) を視る—原美術館コレクション展」、「迎春をいろうる」展解説ツアーへ参加、開架式収蔵庫を特別見学した。最後は、アーツ前橋の「ここに棲む」展を学芸員とゲストの解説付きで鑑賞した。

□参加人数：メンバーシップ会員9人、一般参加6人 計15人

(3) 会報

vol.2 2015年9月発行

vol.3 2016年2月発行

IV その他

IV-1 前橋まちなか文化祭2015（まちフェス2015）

前橋まちなか文化祭（通称：まちフェス）は、アーツ前橋が誕生して1年が経つ2014年10月に、初めて開催した実行委員会が主催の芸術文化祭である。アーツ前橋が事務局を担い、まちなかで活動する様々な芸術文化団体に対し助成、広報、交流機会の創出などのサポートを行うことにより、各団体がまちなかで活動しやすい環境を作るとともに、回遊性によるにぎわい創出を目的としている。2回目の開催となった2015年は、20団体による34企画が行われた。



□会 期：2015年10月24日（土）、25日（日）

□会 場：前橋市内27カ所

□主 催：前橋まちなか文化祭実行委員会

□総来場者数：3,820人

□印刷物

①ポスター：B2判、200部

②リーフレット：B5判変形、10,000部

③のぼり旗：40枚

□主要関連記事

朝日ぐんま 2015. 10. 23 前橋中心街で芸術文化祭
まちフェス 24, 25日

□参加団体、事業内容等

※まちフェス期間外も実施していた事業もあるが、本項目の来場者数は10月24日（土）、25日（日）の2日間のみで集計。

①ハラサワコレクション

事業名：ハラサワコレクション vol.4

日時：10月24日（土）～11月8日（日）13時から18時まで

会場：旧安田銀行担保倉庫（前橋市住吉町2-10-2）

事業内容：群馬にゆかりのあるアーティストの書画作品の展示及び展示作品の解説会を行っ



た。展示作品は船津伝次平、土屋文明、村上鬼城、高橋元吉、田山花袋など。

来場者数：65人

②上州文化ラボ

事業名：特集柳座

事業内容：かつて前橋に存在した劇場「柳座」に着目し、近現代の前橋の様子（娯楽、文化、生活）をひも解いていった。「柳座」にまつわる資料展示のほか、レコード鑑賞、紙芝居等を開催。

来場者数：80人

（１）特集・柳座

日時：10月24日（土）13時から15時まで

会場：あたご歴史資料館（前橋市住吉町2-5-7）

（２）特集・柳座 関連プログラム

日時：10月24日（土）15時から17時まで

会場：あたご歴史資料館

③伊香保アバンギャルズ

事業名：広瀬川ラビリンス

日時：10月24日（土）14時開演／19時開演

10月25日（日）14時開演

会場：POOL&COLD BEER 交水社（前橋市城東町1-1-11）

事業内容：群馬出身の演劇、ダンス、舞踏などの舞台芸術9組によるポップでアバンギャルドなパフォーマンスを行った。

来場者数：139人

④ya-gins

事業名：ya-gins vol. 14 村上雅紀

事業内容：紙の彫刻作品を展示。作品はA4色紙（青・黄・赤）を切り揃え積み上げて構成されたもの。作品の反復・展開により緊張感ある展覧会を実施。

来場者数：160人

（１）ya-gins vol. 14 村上雅紀 Sculpture of papers

日時：9月19日（土）－10月25日（日） 13時から21時まで

会場：ya-gins（前橋市千代田町3-9-2）

（２）ya-gins group exhibition vol. 06

日時：9月19日（土）－10月25日（日） 13時から21時まで

会場：ya-gins

⑤前橋棚卸実行委員会

事業名：PARASTORE2

日時：10月24日（土）11時から17時まで

10月25日（日）11時から17時まで

会場：bushitsu（前橋市千代田町3-9-1）

事業内容：PARASTORE〔パラストア〕は、平行世界にあるもう一つのお店。店主が現実世界の商店街にある品々をセレクトし、リメイク、リデザインされた商品が並ぶセレクトショップを行った。

来場者数：150人

⑥舞踏団 トンデ空静

事業名：トンデ空静 前橋SIGHTプロジェクト「伐倒のオリオン」

日時：10月24日（土）18時から18時45分まで

10月25日（日）17時から18時まで
会場：オリオン通り 特設会場
事業内容：オリオン通り商店街にて、舞踏のパフォーマンス公演を行った。
来場者数：190人

⑦ミリメーター

事業名：STREET SLEEP SERVICE
日時：10月23日（金）21時から翌9時まで
10月24日（土）14時から17時まで／21時から翌9時まで
10月25日（日）14時から17時まで
会場：中心市街地の駐車場など
事業内容：ベッドを載せたトラックを街なかに止め、参加者が「寝ること」の体験を行うプロジェクトを行った。街なかで眠ることを通して、街の魅力と親しみやすさの醸成を目指した。
来場者数：35人

⑧芽部

事業名：ネコフェス2015
事業内容：前橋が生んだ日本近代詩の巨星、萩原朔太郎は、猫が登場する作品を多数残している。それにちなみ、猫をテーマにしたフェスを開催した。
来場者数：1,040人

（1）萩原朔太郎『猫の詩』作品展

日時：10月17日（土）－11月1日（日）
第1会場 12時から17時30分まで
第2会場 10時から22時まで
会場：第1会場 前橋まちなか音楽館（前橋市千代田町2-10-1）
第2会場 フットワークステーション（前橋市千代田町2-10-2）

（2）クリエイターによる猫グッズ販売コーナー

日時：10月17日（土）－11月1日（日）12時から17時30分まで
会場：前橋まちなか音楽館

（3）詩人によるブックフリマ

日時：10月24日（土）11時から18時まで
会場：前橋まちなか音楽館

（4）詩と音楽のオープンマイク

日時：10月24日（土）14時から18時まで
会場：前橋まちなか音楽館

（5）目羅健嗣作品展『ねこねこパラダイス』

日時：10月17日（土）－11月1日（日）12時から17時30分まで
第1会場 10時から18時まで
第2会場 11時から15時まで／17時から21時まで
会場：第1会場 前橋こども図書館（前橋市本町2-12-1）
第2会場 カフェフリーダ（前橋市千代田町2-6-1 ベストブランビル1階）

（6）目羅健嗣さんと仲間たち『ねこじゃねこじゃおはなし会』

日時：10月25日（日）13時から15時まで
会場：前橋こども図書館

（7）詩人による猫の写真と詩の展示

日時：10月17日（土）－11月1日（日）10時から20時まで

- 会場：煥乎堂3階ふるほん書店（前橋市本町1-2-13）
- (8) ブラン・ニュー・ブックカバー・フェア
日時：10月17日（土）－11月1日（日）12時から19時まで
会場：馬場川通り紅茶スタンド（前橋市千代田町4-1-18 小西ビル1F）
- (9) バンナイリョウジ『ちいさな木彫りのねこ』展
日時：10月17日（土）－11月1日（日）11時から19時まで
会場：Gallery Artsoup（前橋市本町2-1-6）
- (10) 猫の写真と猫の詩 街なか展覧会／前橋中央通り商店街『猫グッズ』特別販売
日時：10月17日（土）－11月1日（日）
会場：中央通り商店街各店舗

⑨玩馬会

- 事業名：モーレッツ！GUNマーMovie大戦争！第2章
事業内容：特撮ヒーロー関係の脚本などを手がけた作家たちが監督した映像の上映会を行った。
来場者数：20人
- (1) モーレッツ！GUNマーMovie大戦争！第2章
日時：10月24日（土）16時30分から19時30分まで
会場：煥乎堂本店 ミュージックセンター5Fホール（前橋市本町1-2-13）
- (2) 第四回 アニメ黄金時代喫茶
日時：10月25日（日）12時から21時まで
会場：アルキロコス（前橋市千代田町2-2-7）

⑩工房ぽぷら

- 事業名：まちなか手づくり市
日時：10月24日（土）、25日（日）10時から17時まで
会場：中央通り商店街
事業内容：中央通り商店街アーケード内で、手作り雑貨の展示販売を行った。
来場者数：550人

⑪県立前橋商業高等学校吹奏楽部

- 事業名：まちなかコンサート
日時：10月25日（日）11時から／14時から
会場：中央通り商店街
事業内容：中央通り商店街で音楽のコンサートを行った。
来場者数：300人

⑫Maebashi Works

- 事業名：Maebashi Works Open Studio 2015
事業内容：Maebashi Worksメンバーによる展覧会や、関連イベントとしてトークイベント、屋外パフォーマンスイベントを行った。
来場者数：165人
- (1) Maebashi Works Open Studio 2015
日時：9月19日（土）－10月25日（日）12時から19時まで
会場：Maebashi Works（前橋市千代田町2-7-17）
- (2) パフォーマンスイベント
日時：10月24日（土）19時30分から
会場：中央通り商店街
- (3) MW Talk-10 加藤種男
日時：10月25日（日）15時から17時まで

会場：西洋亭 市（前橋市千代田町2-12-12）

⑬黒田人形店

事業名：アナログゲームでコミュニケーション力アップ！

日時：10月24日（土）10時30分から12時30分まで／14時から16時まで／18時30分から20時30分まで

10月25日（日）10時30分から12時30分まで／14時から16時まで

会場：まちなかサロン（前橋市千代田町2-11-1）

事業内容：子どもから大人までアナログゲームを体験できるイベントを行った。

来場者数：144人

⑭マエバシクリエイターズアクト

事業名：「ハナ+コトバ＝__ __ __」展

日時：10月24日（土）13時から20時まで

10月25日（日）13時から20時まで

会場：FRASCO（前橋市千代田町4-7-1）

事業内容：奈良剛之と椎名真義のユニット「ハナコトバ」による、ハナとコトバを使った体験型の展示を行った。

来場者数：49人

⑮寺澤事務所・工房

事業名：テラ・アユ・ナツのPOP-studio

日時：10月24日（土）10時30分から12時まで／13時30分から15時まで

会場：シェアフラット馬場川（前橋市千代田町2-12-1）

事業内容：子どもから大人まで誰でも参加できる、ポップなお絵かきを楽しむワークショップを実施した。

来場者数：60人

⑯mBOX

事業名：馬場川・イマ

日時：10月24日（土）12時から16時まで

10月25日（日）12時から16時まで

会場：シェアフラット馬場川前の路上

事業内容：馬場川通りの一角を車両通行止めにして、居間を路上に出現させ、小物などの出店、本棚などの設置を行い、くつろげる空間を作った。

来場者数：72人

⑰株式会社ブレインファーム

事業名：ぐんまアイデアソン・ハッカソン2015!!

日時：10月24日（土）10時から18時まで

10月25日（日）10時から18時まで

会場：田舎フェ（前橋市千代田町5-13-9）、前橋プラザ元気21 3階 交流スペース

事業内容：1日目で街のためのアイデアを考え2日目でそのアイデアをもとにゲームを開発する、小・中・高校生参加型のイベントを実施した。

来場者数：74人

⑱アーツ前橋

事業名：「ここに棲む ー地域社会へのまなざし」

事業内容：建築とアートの二つの領域を通して、「地域に棲まう」ことを掘り下げ、生活と空間／地域との結びつきを考える展覧会を実施。

来場者数：458人

(1) 「ここに棲む ―地域社会へのまなざし」展

日時：10月9日（金）－2016年1月12日（火）11時から19時まで

会場：アーツ前橋

(2) 「新しい家族」のための住まいを考えるワークショップ

日時：10月24日（土）14時から17時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

①⑨ Narco

事業名：myth presents Mana

日時：10月24日（土）18時から23時まで

会場：ROBSON COFFEE アーツ前橋店

事業内容：ベルリン・東京の2都市を拠点とするテクノシーンを代表するアーティストAkiko Kiyamaによるライブと、アーティスト片山真理とのトークセッションを行った。

来場者数：64人

②⑩ Language Exchange

事業名：アートな語学交流会

日時：10月24日（土）13時から15時まで

会場：CAFÉ DI ESPRESSO 珈琲館 前橋プラザ元気21店（前橋市本町2-12-1）

事業内容：外国人とアートについて話す交流会イベントを行った。

来場者数：5人

IV-2 駅家ノ木馬祭

白川昌生が執筆した「駅家ノ木馬物語」に登場する祭りを中心市街地で開催した。木馬を燃やし無病息災を祈るという物語を新たに作り、祭り前々夜に藁で作った木馬を燃やした。当日は、神楽太鼓や厩橋CHINDON倶楽部による演奏、「木馬ダ、木馬ダ、ダ、ダ、ダ」の掛け声とともに、中心市街地を練り歩いた。



- ☐ 日 時：2015年10月18日（日）11時から／14時から
- ☐ 会 場：弁天通り大蓮寺前に集合し、中心市街地を練り歩き
- ☐ 主 催：駅家ノ木馬祭実行委員会
- ☐ 共 催：前橋市
- ☐ 参加人数：900人
- ☐ 印刷物

①ポスター：B2判、100部

②チラシ：A4判、1,000部

□関連事業

①事前踊り練習

日時：2015年10月16日（金）18時から19時30分まで

会場：ヤマダグリーンドーム前橋 第5・6駐車場（前橋市岩神町1-2-1）

講師：石坂亥士（神楽太鼓奏者）

内容：駅家ノ木馬祭の当日に踊る、木馬踊りの練習を行った。

参加人数：20人

②前々夜祭「藁馬お焚き上げ」

日時：2015年10月16日（金）20時から21時まで

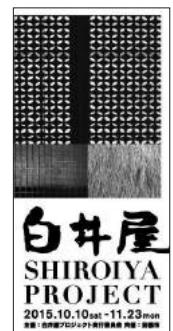
会場：ヤマダグリーンドーム前橋 第5・6駐車場

内容：新たに白川が執筆した、木馬を燃やし無病息災を祈るという物語をもとに、藁で作った木馬を燃やした。

参加人数：40人

IV-3 白井屋プロジェクト

惜しまれつつも300年の歴史を閉じた白井屋ホテルを会場とし、前橋に住むアーティスト、デザイナー、建築家によって「白井屋プロジェクト」を実施した。アーティストの展示や、客室内部の再現、食に関するイベント、音楽イベントなど、会期中様々な催しが開催された。



□日時：2015年10月10日（土）－11月23日（月・祝）

□会場：旧HOTEL 白井屋（前橋市本町2-2-15）

□主催：白井屋プロジェクト実行委員会

□共催：前橋市

□参加人数：のべ約2,260人

□印刷物

①チラシ：A4判 巻三つ折り、3,000部

□関連事業

①PARAHOTEL

日時：2015年10月10日（土）－11月23日（月・祝）13時から20時まで

会場：旧HOTEL 白井屋

内容：旧HOTEL 白井屋1階で、今では見ることのできない客室内部を再現し、様々なイベントを

行った。

②アート展示

日時：2015年10月10日（土）－11月23日（月・祝）

会場：旧HOTEL 白井屋

アーティスト：小野田賢三、木暮伸也、後藤朋美（Gotton）

協力：信誠会、あたご歴史資料館、カナイサワコ、神谷美芸、喫茶こまち、ギャラリーFROMまえばし、JX日鉱日石エネルギー株式会社 機能化学品カンパニー 開発企画ユニット 開発推進グループ、志村真悠、山都園、ROCCADIA DESIGN AND WORKS（順不同）

内容：前橋を拠点に活動する3名のアーティストが、それぞれ駐車場や外壁、通路などを使って作品を展示した。

③社会実証実験 小市 ヤサイヤタイ

日時：2015年10月16日（金）、23日（金）、30日（金）、11月6日（金）、13日（金）18時から21時まで

会場：旧HOTEL 白井屋 駐車場

参加費：サラダは無料、ビールは有料

内容：社会実証実験として、会期中の毎週金曜日の夜に、新鮮な野菜の提供やビールの販売を行った。

IV-4 群馬大学との連携事業

群馬大学との連携事業として、文化庁の支援のもと、アートを活用して地域の中でひととひと、ひととものをつなぐことのできる、「アートマネジメントができる人材育成」を目的とした事業を開催した。参加者は、4月から5月の間で公募され、アーツ前橋サポーター、県内の学生など様々な人が集まった。最初のスタートアップ講座の後、それぞれのテーマごとに3つの実践講座に分かれ、7月から翌年3月のあいだで各プログラムが行われた。



- 主 催：国立大学法人群馬大学
□共 催：前橋市（アーツ前橋）
□助 成：平成27年度文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業 美術館等と連携する地域アートプロジェクトを活用するアートマネジメント人材育成研修
□後 援：前橋市教育委員会、朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、群馬テレビ、エフエム群馬、まえばしCITYエフエム、ラジオ高崎
□印刷物
①チラシ：A4判 折パンフレット巻き三つ折り6ページ、3,000部

（１）スタートアップ講座

①プレワークショップ及び地域アートプロジェクトのマネジメント基礎講座 その１

日時：2015年6月7日（日）①13時から15時まで ②15時30分から17時30分まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：中島佑太（アーティスト）、茂木一司（群馬大学教育学部教授）

内容：地域アートプロジェクトになじみのない受講生に実際にワークショップを体験してもらうことによって、プロジェクト型アートとは何かを具体的に伝え、受講や学習の動機付けとした。

参加人数：46人

②プレワークショップ及び地域アートプロジェクトのマネジメント基礎講座 その２

日時：2015年6月13日（土）13時から17時まで

会場：清心幼稚園（前橋市大手町3-1-21）

講師、内容：同上

参加人数：19人

③スタートアップ・アートマネジメント基礎講座

日時：2015年6月27日（土）、28日（日）9時30分から16時30分まで

会場：アーツ前橋 地下ギャラリー

講師：山出淳也（BEPPU PROJECT）、橋本誠（ノマドプロダクション）、須藤崇規（映像ディレクター）、熊谷薫（デジタル・アーカイブ・コーディネーター）、上田假奈代（詩人・釜ヶ崎芸術大学）、小田井真美（さっぽろ天神山アートスタジオプログラムディレクター）、住友文彦（アーツ前橋館長）

内容：さまざまなアートプロジェクトの事例紹介を通じて、「地域・コミュニティ」の中でのアートの可能性を学び、地域の核としての「美術館」の新しい役割を考える。

参加人数：34人

（２）実践講座

①Aコース：まえばしでこどもワークショップをじゅんぴするじゅんぴしつ

日付：2015年8月8日（土）、9日（日）、9月11日（金）、12日（土）、10月17日（土）、18日（日）、11月28日（土）、29日（日）、12月12日（土）、2016年1月23日（土）全10日

会場：アーツ前橋 スタジオ、清心幼稚園、富士見幼稚園（前橋市富士見町時沢2120-8）

講師：中島佑太

内容：子どもを対象にしたワークショップの作り方を学ぶことを目的としている。前半は、森山純子（水戸芸術館教育普及担当）や滝沢達史（美術家）をゲスト講師に迎え、美術館における教育普及活動についてや子ども向けのワークショップを行う手法と目的について考えた。後半からは、参加者それぞれがグループに分かれて実際にワークショップを組み立て、幼稚園などで実践を繰り返した。最終日は、アーツ前橋が教育普及事業として定期的に開催している「あ一つひろば」でそれぞれの

ワークショップを発表した。

参加人数：10人～13人

②Bコース：フードスクールまえばし・「食」をアートに変換する

日付：2015年7月4日（土）、8月1日（土）、9月5日（土）、10月3日（土）、11月7日（土）、15日（日）、12月5日（土） 全7日

会場：中央公民館、上毛電鉄（中央前橋駅～西桐生駅、大胡電車庫）

講師：中山晴奈（フードデザイナー）

内容：前橋～西桐生間を走る上毛電鉄で食堂列車を走らせるイベントの企画・実施・運営を目的にした。前半は、講師より各地の食とアートのプロジェクトの事例紹介をもとにイベントの目的や主旨について考えた。後半は、フード班、広報班、装飾・パフォーマンス班に分かれ、受講生同士で話し合いながらイベントの準備を進めていった。当日は、窓枠を絵画の額に見立てた装飾、受講生選りすぐりの地元食材を使ったオリジナルランチ、線路が描かれたテーブルクロス上に街と電車をつくるワークショップ、駅での生演奏などアートがつまった体験を提供した（イベント参加者68名）。

参加人数：10人～15人

③Cコース：鑑賞アプリ開発プロジェクト・アーツ前橋をみる・かたる

日付：2015年8月29日（土）、30日（日）、9月26日（土）、27日（日）、10月17日（土）、18日（日）、11月21日（土）、22日（日）、12月5日（土）、6日（日）、26日（土）、2016年1月9日（土）、10日（日）、2月21日（日） 全14日

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：山城大督（美術家、映像ディレクター）

内容：アーツ前橋で利用可能な「鑑賞アプリ」の開発を目的とした。前半は、他館の鑑賞ツールをもちより、比較検討した。また、美術館における鑑賞体験とはどのようなものであるべきか、理想的な鑑賞体験を促すためにはどのようなツールが必要になるのかを分析した。後半は、実際に鑑賞ツールのアイデアを持ち寄り、たくさんアイデアの中から展覧会を鑑賞する前に利用できる鑑賞ウォーミングアップツールを実際に製作し、テスト運用をすることで利用者からのアンケート調査をおこなった。

参加人数：7人～13人

（3）報告会

①中間報告会

日時：2015年12月13日（日）13時から17時まで

会場：中央公民館

講師：中島佑太、中山晴奈、山城大督、橋本誠、茂木一司、住友文彦

内容：A、B、Cコースのそれぞれの受講生が、これまでの講座内容の報告を行った。

参加人数：32人

②最終報告会

日時：2016年3月5日（土）13時から17時まで、3月6日（日）10時から13時30分まで

会場：中央公民館

講師：友川綾子（編集・アートディレクター）、大澤寅雄（ニッセイ基礎研究所）、橋本誠、熊谷薫、吉澤弥生（共立女子大学准教授）、茂木一司、住友文彦

内容：A、B、Cコースの受講生による最終報告と「アートプロジェクトの記録と評価」についての講演を行った。最後に、修了証授与式が開催された。

参加人数：19人（5日）、24人（6日）

IV-5 ドーン こんなところに表現

広瀬川美術館は、画家近藤嘉男のアトリエであった場所で前橋の街の中でも非常に歴史のある場所である。街中の回遊性などを目的にこの美術館を利用して、アーティスト滝沢達史が中心となり、企画を構成した。滝沢が、鎌倉を拠点に小学校の授業に馴染めない子どもたちと表現活動を通じて結成したカマクラ図工室の活動をベースに、その活動から派生した中学生アーティストユニット「うめぼしパン」の活動を紹介した。生活の中でタブー視されながらも、小学生や中学生の自由な表現の中に必ず登場する「うんこ」をテーマに、展示のみならず関連イベントも開催した。



□会 期：2016年2月13日（土）－2月24日（水）（展覧会日数10日）

□開館時間：10時から17時まで

□休 館 日：月曜日

□会 場：広瀬川美術館（前橋市千代田町3-3-10）

□観 覧 料：無料

□主 催：前橋市（アーツ前橋）

□協 力：広瀬川美術館、群馬大学美術教育研究会、群馬大学茂木研究室、カマクラ図工室、
特定非営利活動法人まえばしプロジェクト

□出品点数：30点

□入場者数：200人

□印刷物

①チラシ：A4判、5,000部

□関連事業

①滝沢達史 造形教室「天使と悪魔の紙人づくり」

日時：2016年2月13日（土）13時30分から15時30分まで

会場：広瀬川美術館

講師：滝沢達史（美術家）

参加人数：18人

②講演「うんこはごちそう」

日時：2016年2月20日（土）14時から16時まで

会場：広瀬川美術館

講師：伊沢正史（糞土師）

参加人数：19人

③作品ガイド「うめぼしパンティータイム」

日時：2016年2月21日（日）11時から12時まで

会場：広瀬川美術館

講師：うめぼしパン（モンド・ケータロー）

参加人数：30人

V 所蔵資料

V-1 美術作品

(1) 収蔵状況 平成27年度収蔵作品(2015年4月1日 - 2016年3月31日)

	25年度 以前	25年度	26年度	27年度				合計
				購入	寄贈	移管	小計	
1 絵画	331	34	6		2		2	373
2 日本画	82	2						84
3 水彩・素描・下図	62		3		1		1	66
4 版画		4						4
5 写真			10					10
6 彫刻・立体ほか	2	5	27	3			3	37
7 メディア・アート		1		1	1		2	3
8 工芸				3			3	3
9 書	32							32
	509	46	46	—	—	—	11	612

凡例 ・平成28年3月31日現在

- ・区分は、絵画、日本画、水彩・素描・下図、版画、写真、彫刻・立体ほか、メディア・アート、工芸、書の部門に分けた
- ・彫刻・立体ほかの区分には、インスタレーションやミクストメディア等を含む
- ・メディアアートの区分には、映像、音楽等を含む

(2) 2015年度購入・寄贈作品

作者名	作品名	制作年	初出品展覧会	寸法(縦×横、高さ×幅×奥行) cm 時間	技法・材質	区分	寄贈者
池田政治	浮揚	2008年	池田政治展 天空へ	50×130×65cm	木(柱)、漆	購入	—
伊藤存	みえない土地の建築物／前橋	2013年	地域アートプロジェクト報告展(蔵部湯活用プロジェクト)伊藤存、幸田千依	115×85cm、76×55cm、115×80cm、 145×85cm 4点1組	布に刺繍	購入	—
伊藤三枝	お月さま	2001年	第48回伝統工芸展	22×25×17cm	木彫木目込	購入	—
伊藤三枝	憩う	2004年	第22回伝統工芸人形展	34×15×12cm	木彫木目込	購入	—
伊藤三枝	早春	2012年	第26回伝統工芸人形展	31×12×10cm	木彫布貼	購入	—
小泉明郎	捕われた声	2014年	小泉明郎 捕われた声は静寂の夢を見る	11分40秒	シングルチャンネルビデオ	購入	—
三谷慎	道化師	1977-1982年	個展(1982 STUDIO S ローマ)	115×34×18.5cm	ブロンズ	購入	—
伊藤存	みえない土地の建築物／ 前橋のためのドローイング	2013年	地域アートプロジェクト報告展(蔵部湯活用プロジェクト)伊藤存、幸田千依	28×21cm 6点、36.4×25.7cm 11点	紙、鉛筆	寄贈	作者
金井訓志	VICINO	1986年	第54回独立展	162×162cm	石膏地、膠、ボーロ、アクリル絵具、金属箔	寄贈	作者
金井訓志	ANCHE	1986年	第54回独立展	162×162cm	石膏地、膠、ボーロ、アクリル絵具	寄贈	作者
小泉明郎	無題	2000年	MAMプロジェクト009:小泉明郎	2分	ビデオ、サウンド	寄贈	作者

(3) 収蔵作品貸し出し実績

作者名	作品名	展覧会名／会場	会期
中村節也	尾瀬の花	前橋テルサ	2015年4月1日(水)～2016年3月31日(木)
中村節也	アルハンブラ宮殿(スペイン)	〃	〃
深谷徹	赤城山夏	〃	〃
中村節也	降下図(某国初期パラシューター)	戦後70年:もうひとつの1940年代美術／栃木県立美術館	2015年10月31日(土)～12月23日(水・祝)
金子英彦	ニッポン '64	群馬NOMOグループの全貌 ー1960年代、「変わったヤツら」の前衛美術ー	2016年1月16日(土)～3月21日(月・祝)
金子英彦	インテリタイプ	〃	〃
金子英彦	スリーグレース	〃	〃
金子英彦	待つ	〃	〃
金子英彦	退屈する人	〃	〃
金子英彦	EMPTY SACK CANNOT STAND ITSELF	〃	〃
金子英彦	スクラップ	〃	〃
金子英彦	交替 ALTERNATION (1)	〃	〃
金子英彦	なにかが起りそうな予感する II	〃	〃
金子英彦	赤瀬川裁判	〃	〃
金子英彦	表現の不自由展1967・8	〃	〃
金子英彦	何かが欠けている華やかな繁栄	〃	〃
砂盃富男	題不詳	〃	〃
砂盃富男	題不詳	〃	〃
加藤アキラ	REPORT-EA9	〃	〃
加藤アキラ	REPORT-EA44	〃	〃
加藤アキラ	EA-28	〃	〃
加藤アキラ	記号に向けて	〃	〃
加藤アキラ	Space compression-No.3	〃	〃
加藤アキラ	Space Compression No.1	〃	〃
加藤アキラ	Space Compression No.4	〃	〃
加藤アキラ	Space Compression 1	〃	〃

(4) 修復

作者名	作品名	技法・材質	修復者	修復内容	期間
近藤嘉男	作品A	カンバス、油彩	修復研究所21	過去の裏打ち除去、カンバス補強、画面洗浄、旧加筆除去、木枠補強、充填整形、補彩、ワニス塗布、額調整、報告書作成	2015年4月～2016年3月
狩野守	ギリシャ賛歌(アクロポリスの丘)	カンバス、油彩	詩季画材	額新装	2016年1月～2016年2月

V-2 図書資料

(1) 図書資料

区分	冊数
図書	1,266
展覧会カタログ	1,898
逐次刊行物	1,428
映像資料	11
合計	4,603

VI 運 営

VI-1 アーツ前橋条例

アーツ前橋の設置及び管理に関する条例

平成25年6月25日

条例第35号

(設置)

第1条 美術を中心とした多様な表現活動を広く市民に紹介し、芸術文化を通じた交流の場を提供するとともに、質の高い芸術文化事業の運営を市民参画により実現し、もって未来へ向けた創造と魅力あるまちづくりを市民とともに推進するため、本市にアーツ前橋を設置する。

(名称及び位置)

第2条 アーツ前橋の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 アーツ前橋
- (2) 位置 前橋市千代田町五丁目1番16号

(事業)

第3条 アーツ前橋は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 芸術文化に関する作品その他芸術文化に関する資料（以下「作品等」という。）の収集、保管、展示及び閲覧に関すること。
- (2) 作品等の利用に関し、必要な助言及び指導を行うこと。
- (3) 作品等に関する調査、研究及び情報交換を行うこと。
- (4) 多様な芸術に関する展覧会、講演会、公演、研究会等を行うこと。
- (5) 芸術に関する案内書、解説書、年報、調査報告書等を作成し、及び頒布を行うこと。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、アーツ前橋の設置の目的を達成するために必要なこと。

(企画等を行う組織)

第4条 アーツ前橋に市民参画により芸術文化事業の企画、運営及び評価を行うための組織を置く。

2 前項の組織に関し必要な事項は、市長が別に定める。

(職員)

第5条 アーツ前橋に館長、学芸員その他必要な職員を置く。

(観覧料)

第6条 アーツ前橋に展示されている作品等を観覧しようとする者（第8条において「観覧者」という。）は、観覧の際、別表に定める観覧料を納付しなければならない。

(特別利用)

第7条 学術研究等のため、アーツ前橋に展示され、又は所蔵されている作品等を閲覧、撮影、模写、模造等（以下これらを「特別利用」という。）をしようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、アーツ前橋の管理上必要があると認めるときは、前項の規定による特別利用の許可に際し、条件を付することができる。

(利用等の制限)

第8条 市長は、観覧者又は特別利用をする者（以下「利用者等」という。）が、次の各号のいずれ

かに該当するときは、アーツ前橋の観覧若しくは特別利用を中止させ、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) アーツ前橋の施設、附属設備（第11条において「施設等」という。）又は作品等を汚損、破損又は亡失するおそれがあると認められるとき。
- (3) その他管理上の支障があると認められるとき。

2 市長は、入館者（利用者等を除く。）が前項各号のいずれかに該当するときは、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

（観覧料の不還付）

第9条 納付した観覧料は、還付しない。ただし、利用者等の責めに帰することができない理由により観覧することができなくなったときは、この限りでない。

（観覧料の減免）

第10条 市長は、特別な理由があると認めるときは、観覧料を減額し、又は免除することができる。

（損害賠償）

第11条 利用者等は、作品等や施設等を汚損し、破損し、又は亡失したときは、原状に回復しなければならない。ただし、原状に回復することができないときは、市長の認定する額を賠償しなければならない。

（委任）

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、市規則で定める。

附則

- 1 この条例は、平成25年7月1日から施行する。
- 2 アーツ前橋の観覧料は、第6条の規定にかかわらず、平成25年10月25日までの間は、無料とする。

別表（第6条関係）

区 分		観覧料（1人1回につき）	
		個 人	団 体
常設の展示を行っている場合	一般・大学生	100円	80円
	小学生・中学生・高校生	無料	
特別の企画による展示を行っている場合		1,500円以内で市長が定める額	

摘要

- 1 「一般・大学生」とは、「小学生・中学生・高校生」及び小学校に就学するまでの者以外の者をいう。
- 2 「小学生・中学生・高校生」とは、19歳未満の者のうち、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校若しくは特別支援学校に在学する児童若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。
- 3 小学校に就学するまでの者は、無料とする。
- 4 団体とは、10人以上のものをいう。

VI-2 アーツ前橋運営評議会

(1) 委員 (2016年3月31日現在)

	氏名 (五十音順)	所属	
委員	井出 洋一郎	群馬県立近代美術館館長	
委員	大澤 源	前橋市立月田小学校校長	2015年9月28日～
委員	片倉 正彦	元・前橋文化推進会議委員	
副委員長	小島 秀薫	前橋・高崎文化連携事業委員会副委員長	
委員長	巢山 健	高崎市美術館名誉館長	
委員	瀬谷 ルミ子	国際協力NGO理事長	
委員	長谷川 秀子	粕川地区地域づくり協議会食部会 部会長	2015年9月28日～
委員	森田 文恵	前橋市社会福祉協議会	2016年3月25日～
委員	結城 恵	群馬大学教育基盤センター教授	

(2) 開催記録

第8回	6月 8日 (月)	14:00～15:40	前橋市中央公民館 507学習室	・事業の実施結果及び進捗状況について ・評議会の構成員等について ・運営評議会議事の進め方について
第9回	9月28日 (月)	14:10～16:30	前橋市庁舎 11階北会議室	・委員の追加 ・事業の実施結果及び進捗状況について ・平成28年度における事業予定について
第10回	12月 9日 (水)	16:00～17:40	アーツ前橋 スタジオ	・事業の実施結果及び進捗状況について ・開館後2年間の振り返り等 ・平成28年度予算等スケジュール ・市長と懇談会 (終了後)
第11回	3月25日 (金)	14:30～16:30	前橋市中央公民館 506学習室	・委員の追加 ・事業の実施結果及び進捗状況について ・平成28年度予算、及び展覧会スケジュール ・前橋市収蔵美術専門委員会の結果

(3) 設置要綱

(設置)

第1条 アーツ前橋の運営方針や事業計画について意見を聴くため、アーツ前橋運営評議会 (以下「評議会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 評議会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、識見を有する者のうちから市長が委嘱する。

(任期)

第3条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 評議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総括し、評議会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 評議会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 評議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 評議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第6条 評議会は、必要があると認めたときは、評議会の会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 評議会の庶務は、アーツ前橋において行う。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、評議会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年7月1日から施行する。

この要綱は、平成27年6月16日から施行する。

VI-3 アーツ前橋収蔵美術品専門委員会

(1) 委員

氏 名	所 属 (順不同)
上村 清雄	千葉大学教授
川口 直宜	美術史家
染谷 滋	元・富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館館長
真室 佳武	東京都美術館館長

(2) 開催記録

日程	時間	場所
1月21日 (木)	13:00~17:00	アーツ前橋2F会議室ほか

(3) 設置要綱

(設置)

第1条 前橋市の所蔵美術品等（以下「美術品」という。）を適正に取得・収蔵するため、前橋市収蔵美術品専門委員会（以下「専門委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 専門委員会は、市長の諮問に応じて、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 美術品の評価に関する事。
- (2) 美術品の選定に関する事。
- (3) その他美術に係る専門的事項に関する事。

(組織及び委員)

第3条 専門委員会は、4人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、美術に関する専門的知識を有する者とし、市長が委嘱する。

3 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

4 市長は、必要があるときは専門的分野の案件に関して審議するため、臨時委員を委嘱することができる。

(委員長)

第4条 専門委員会に委員長を置く。

2 委員長は、会務を総理し、審議の結果を市長に報告する。

3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は、必要に応じ、委員長が招集する。

(部会)

第6条 委員会に、必要に応じて部会を置くことができる。

(守秘義務)

第7条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

(庶務)

第8条 専門委員会の庶務は、前橋市文化スポーツ観光部文化国際課アーツ前橋において行う。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、専門委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が専門委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成19年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

VI-4 来館者数統計

2015年度月別来館者数

アーツ前橋総来館者数【(A) + (B)】	77,301
-----------------------	--------

年月	来館者数 (A)					館外関連 イベント 参加者数 (B)	開館日数 (日)		
	展覧会観覧者数 (C) + (D)						展覧会開催日数		
	展示室 (C)			展示室外 イベント (D)					
	(内) 有料展示室				有料展覧会				
2015年 4月	4,406	1,089	1,019	(696)	70	0	25	25	25
5月	4,524	1,622	1,529	(1,052)	93	394	27	27	27
6月	4,826	1,427	1,427	(697)	0	133	26	18	6
7月	5,906	1,324	1,324	(75)	0	44	26	23	0
8月	8,258	4,052	3,544	(2,862)	508	63	27	27	27
9月	5,226	2,428	2,387	(1,603)	41	57	25	20	5
10月	7,083	1,904	1,774	(1,432)	130	4,889	28	21	21
11月	5,648	1,759	1,696	(1,197)	63	2,489	26	26	26
12月	4,747	1,299	1,299	(966)	0	110	23	23	23
2016年 1月	6,049	2,430	2,430	(889)	0	0	23	11	7
2月	6,587	2,566	2,566	(0)	0	274	25	13	0
3月	5,524	1,263	1,233	(833)	30	64	26	12	11
合 計	68,784	23,163	22,228	(12,302)	935	8,517	307	246	178

展覧会別観覧者数

展覧会名	会 期	開催日数 (日)	観覧者数 (人)		
			展示室	展示室外イベント	合計
新収蔵作品展	2015年6月18日 (木) ～ 7月26日 (日)	34	1,843	0	1,843
2015年NHK大河ドラマ特別展 「花燃ゆ」／萩焼展	2015年8月1日 (土) ～ 9月6日 (日)	32	4,540	508	5,048
コレクション＋うちとそと	2015年8月1日 (土) ～ 9月23日 (水)	47	6,008	41	6,049
ここに棲む 地域社会へのまなざし	2015年10月9日 (金) ～ 2016年1月12日 (火)	77	5,890	193	6,083
第38回前橋市民芸術文化祭参加 前橋市民展 美術／写真／書道	2016年1月28日 (木) ～ 2016年3月1日 (火)	18	4,006	0	4,006
田中青坪 永遠のモダンボーイ	2016年3月19日 (土) ～ 2016年5月17日 (火)	52	3,541	81	3,622
Art Meets 03 石塚まこ／康 (吉田) 夏奈	2016年3月19日 (土) ～ 2016年5月31日 (火)	64	4,691	34	4,725
合 計			30,519	857	31,376

VI-5 刊行物

□&Arts アンドアーツ

第2号 2015年10月1日発行

B3判 二つ折り（仕上がりB4判縦）、3,500部

特集：アーツ前橋の地域アートプロジェクト

①関わればもっと面白い！地域アートプロジェクトの魅力

②〈風の食堂in粕川〉by風景と食設計室ホーができるまで

③アーティスト・イン・レジデンス（滞在制作）とは？

Works あれ、誰かに見られてる!? 山極満博の常設作品

Column アーティストコラム：藤野高志

Report 人間の本性をあぶりだす小泉明郎、初の大規模個展

Information 2015年10月～2016年3月の展覧会スケジュール

第3号 2016年3月15日発行

B3判 二つ折り（仕上がりB4判縦）、3,500部

特集：アーツ前橋と市民活動

①関わりながらアートマネジメントについて学ぶ

「アーツでであう、アートでむすぶinまえばし2015」

②気軽に聞ける生演奏でアートと音楽をつなぐ「ロビーライブ」

③みんなでつくる芸術文化祭「前橋まちなか文化祭（まちフェス）」

④映像と光で建物を彩る「あかりプロジェクト」

Works コミッションワーク：Off-Nibroll 《いつもの時間》

Column アーティストコラム：山城大督

Report 「ここに棲むー地域社会へのまなざし」展

Information 2016年3月～9月の展覧会スケジュール



□アーツ前橋 年報No. 02 2014年度（平成26年度）

A4判 70頁、400部

□年間スケジュール（平成26年度）

21×10cm、20,000部

□グッズ等

一筆箋

サイズ：18×8cm、表紙＋中身40枚（10枚×4種）＋台紙（白ボール）

平成25年度までの作成分

（1）クリアファイル

サイズ：31×22cm

（2）トートバッグ

サイズ：本体 約39×33cm／持ち手 約2.5×65cm、材質：コットン

（3）繭玉キャンディ

紙製繭玉容器に絹飴入り

（4）シール

サイズ：直径7cm正円（全抜）

材質：ミラコートタック紙

（5）ビニールバッグ

サイズ：A4手提げ用、小判抜き

VI-6 その他の出来事

日 程	内 容
5月13日（水）	公益社団法人 ロングライフビル推進協会 BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞
5月20日（水）	一般社団法人 建築設備総合協会 環境・設備デザイン賞受賞
6月18日（木）	作品寄附受入に伴う感謝状贈呈式
7月14日（火）	作品寄附受入に伴う感謝状贈呈式
7月17日（金）	公益社団法人 日本建築士会連合会 平成27年第43回日本建築士会連合会賞 奨励賞受賞
8月 7日（金）	一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会 平成27年度日事連建築賞 奨励賞 一般建築部門受賞

VI-7 関連記事一覧

（１）新聞

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2015/ 4/ 2	お年寄り 日常からアート アーツ前橋「風の食堂」展 粕川地区で5人取材	上毛新聞	16	地域AP
2015/ 4/29	【ばれっと】あした 4月30日(木)何しよ！ <風の食堂 in 粕川>南風食堂	上毛新聞	7	地域AP
2015/ 4/30	【ばれっと】あした 5月1日(金)何しよ！ <風の食堂 in 粕川>南風食堂	上毛新聞	5	地域AP
2015/ 5/11	前橋市「街なか回遊バス」フリー乗車券を販売中	読売新聞	32	アーツ前橋全般
2015/ 5/12	原田マハさんのトークイベント 17日に前橋	上毛新聞	18	アーツ前橋全般
2015/ 5/13	【オピニオン 21 視点】市民が時間かけ思索 アーツ前橋開館まで	上毛新聞	12	アーツ前橋全般
2015/ 5/15	小説家・原田マハ シネマまえばしでトークイベント 17日	朝日ぐんま	3	アーツ前橋全般
2015/ 5/21	粕川アートフェス：アートで盛り上げ 23～31日、アトリエなど18カ所で／群馬	毎日新聞	22	地域AP
2015/ 5/22	【ばれっと】あした 5月23日(土)何しよ！ 南風食堂アーティストトーク	上毛新聞	7	地域AP
2015/ 5/22	【募集】アートマネジメント (AM) 人材育成講座説明会+アーティスト中島佑太ワークショップ体験会	朝日ぐんま	3	群大連携
2015/ 6/17	有村さんらの作品も アーツ前橋で新収蔵作品展 あすから	桐生タイムス	14	新収蔵作品展
2015/ 6/19	震災、原発事故題材の作品寄贈 前橋市長が感謝状 寄付募った市民団体に	上毛新聞	23	新収蔵作品展
2015/ 6/19	参加団体を募集中 前橋まちなか文化祭	朝日ぐんま	3	まちフェス
2015/ 6/21	アーツ前橋 新収蔵作品展 県ゆかりの13作家	上毛新聞	1	新収蔵作品展
2015/ 6/23	アーティストと地域の絆示す22点 来月26日まで初の新収蔵作品展 アーツ前橋	上毛新聞	7	新収蔵作品展
2015/ 6/26	【Town-G:EVENT INFOMATION】アーツ前橋 新収蔵作品展	town 群馬	3	新収蔵作品展
2015/ 6/30	【オピニオン 21 視点】違和感から価値発掘	上毛新聞	16	アーツ前橋全般
2015/ 7/ 1	生まれ変わった空間 役割終えた建物 特長生かし再生 倉敷市立美術館・アーツ前橋	朝日新聞	4	アーツ前橋全般
2015/ 7/ 3	市民が「里親」に 震災作品を展示 アーツ前橋	毎日新聞	22	新収蔵作品展
2015/ 7/ 7	【障害者デザインのTシャツ展】「身近な品通じ接点を」来月2日まで前橋 全国8施設から200点	上毛新聞	25	アーツ前橋全般
2015/ 7/10	アーツ前橋「新収蔵作品展」各時代の前橋の美術動向感じて	朝日ぐんま	3	新収蔵作品展
2015/ 7/15	作家4人に感謝状 アーツ前橋に作品寄贈	上毛新聞	18	新収蔵作品展
2015/ 7/15	【気になる一品】アーツ前橋	朝日新聞	5	アーツ前橋全般
2015/ 7/17	アーツ前橋で新収蔵品展 県ゆかりの作家13人、22作品	産経新聞	27	新収蔵作品展
2015/ 7/21	【ばれっと】あした 7月22日(水) 何しよ！ 新収蔵作品展	上毛新聞	5	新収蔵作品展
2015/ 7/23	「花燃ゆ」展開幕に高杉役・高良さん 1日からアーツ前橋	上毛新聞	20	花燃ゆ特別展
2015/ 7/29	NHK大河ドラマ特別展「花燃ゆ」	朝日新聞	5	花燃ゆ特別展
2015/ 8/ 1	アーツ前橋で「花燃ゆ」特別展 楳取や文 人柄伝わる 直筆書簡や写真、松陰肖像	上毛新聞	16	花燃ゆ特別展
2015/ 8/ 2	前橋で「花燃ゆ」特別展 オープニングに高杉役・高良さん「グッとくる展示物」	上毛新聞	18	花燃ゆ特別展
2015/ 8/ 2	花燃ゆの世界へ 前橋で特別展 高良健吾さんセレモニーに	読売新聞	31	花燃ゆ特別展
2015/ 8/ 4	「花燃ゆ」展開催中	朝日新聞	4	花燃ゆ特別展

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2015/ 8/11	(広告)2015 年 NHK 大河ドラマ特別展 花燃ゆ	下野新聞	3	花燃ゆ特別展
2015/ 8/11	(広告)2015 年 NHK 大河ドラマ特別展 花燃ゆ	新潟日報	12	花燃ゆ特別展
2015/ 8/11	「花燃ゆ」の世界 身近に 前橋で特別展 写真や文書 165 点	東京新聞	20	花燃ゆ特別展
2015/ 8/16	【ぱれっと】あした 8 月 17 日(月)～18 日(火) 何しよ！ コレクション＋うちとそと 収蔵作品と若手作家の対話	上毛新聞	7	コレクション＋
2015/ 8/20	(広告)2015 年 NHK 大河ドラマ特別展 花燃ゆ	上毛新聞	1	花燃ゆ特別展
2015/ 8/20	楫取と群馬 見て学ぼう「花燃ゆ」関連展示	上毛新聞	11	花燃ゆ特別展
2015/ 8/21	【ぱれっと】あした 8 月 22 日(土)何しよ！ 学芸員によるギャラリートツアー「コレクション＋うちとそと」関連イベント	上毛新聞	5	コレクション＋
2015/ 8/23	【ぱれっと】あした 8 月 24 日(月)何しよ！ 2015 年NHK大河ドラマ特別展「花燃ゆ」	上毛新聞	7	花燃ゆ特別展
2015/ 8/23	【ぱれっと】先どりピックアップ 展示関連イベント 萩原朔美 × 川松康徳 × 林麻依子トーク	上毛新聞	7	コレクション＋
2015/ 8/24	【ぱれっと】あした 8 月 25 日(火)何しよ！ コレクション＋うちとそと／大河ドラマ特別展「花燃ゆ」	上毛新聞	7	花燃ゆ特別展
2015/ 8/24	【ぱれっと】あした 8 月 25 日(火)何しよ！ コレクション＋うちとそと／大河ドラマ特別展「花燃ゆ」	上毛新聞	7	コレクション＋
2015/ 8/24	アーツ前橋がイベント 水の中 こんな世界 小学生が絵や折り紙	上毛新聞	14	教育普及
2015/ 8/26	【オピニオン 21 視点】日常として地域に浸透 前橋のアート活動	上毛新聞	16	アーツ前橋全般
2015/ 8/27	思い思いに馬場川水族館 アーツ前橋が子供向けプログラム	ぐんま経済新聞	3	教育普及
2015/ 8/28	「花燃ゆ」ゆかりの品々と萩焼 20 点を一堂に アーツ前橋で特別展 来月 6 日まで	朝日ぐんま	3	花燃ゆ特別展
2015/ 9/ 1	文は「蚕が苦手」おい宛て養蚕勧める書簡「花燃ゆ」展 6 日まで前橋	上毛新聞	20	花燃ゆ特別展
2015/ 9/ 2	SILK COUNTRY GUNMA MAEBASHI JAPAN 「楫取」を知る【アーツ前橋「花燃ゆ」特別展】	上毛新聞	20	花燃ゆ特別展
2015/ 9/ 8	「アーツ前橋」開館 2 年 若手アーティスト 高い評価 活動しやすく 励みに「境界」意識させる作品 23 日まで企画展	上毛新聞	6	コレクション＋
2015/ 9/ 9	【ぱれっと】あした 9 月 10 日(木)何しよ！ コレクション＋うちとそと 収蔵作品と若手作家の対話	上毛新聞	7	コレクション＋
2015/ 9/ 9	(美術館・博物館)コーナー「アーツ前橋うちとそと収蔵作品と若手作家の対話」	朝日新聞	5	コレクション＋
2015/ 9/12	【ぱれっと】あした 9 月 13 日(日)何しよ！ 萩原朔美 × 川松康徳 × 林麻依子トーク	上毛新聞	7	コレクション＋
2015/ 9/18	【ぱれっと】あした 9 月 19 日(土)何しよ！ あ一つひろば	上毛新聞	6	教育普及
2015/ 9/25	住友アーツ前橋館長 東京芸大院の教員に 来春新設の研究科	上毛新聞	24	アーツ前橋全般
2015/10/ 7	(広告)アーツ前橋 展覧会「ここに棲む - 地域社会へのまなざし」	上毛新聞	14	ここに棲む展
2015/10/ 7	ここに棲む地域社会へのまなざし	朝日新聞	5	ここに棲む展
2015/10/ 9	地域と結び付く建築デザイン アーツ前橋	上毛新聞	23	ここに棲む展
2015/10/14	【ぱれっと】プレゼント 地域をみつめる	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/10/15	【ぱれっと】あした 10 月 16 日(金)何しよ！ ここに棲む地域社会へのまなざし	上毛新聞	6	ここに棲む展
2015/10/15	アーツ前橋で展覧会 建築の写真やジオラマ並ぶ	読売新聞	31	ここに棲む展
2015/10/17	【オピニオン 21 視点】アップデートを委ねよう	上毛新聞	13	アーツ前橋全般
2015/10/17	【ぱれっと】あした 10 月 18 日(日)何しよ！ [ダ・ダ・ダ特区] 駅家の木馬まつり	上毛新聞	7	地域AP
2015/10/22	【ぱれっと】あした 10 月 23 日(金)何しよ！ ここに棲む 地域社会へのまなざし	上毛新聞	6	ここに棲む展
2015/10/23	中心市街地で 20 団体がアート 24、25 日に前橋	上毛新聞	18	まちフェス
2015/10/23	【ぱれっと】あした 10 月 24 日(土)何しよ！ 【文化祭特区】まちフェス	上毛新聞	6	まちフェス
2015/10/23	前橋中心街で芸術文化祭 まちフェス 24、25 日	朝日ぐんま	3	まちフェス
2015/10/26	【ぱれっと】あした 10 月 27 日(火)何しよ！ ここに棲む 地域社会へのまなざし	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/10/28	【ぱれっと】あした 10 月 29 日(木)何しよ！ ここに棲む 地域社会へのまなざし	上毛新聞	5	ここに棲む展
2015/10/29	【ぱれっと】あした 10 月 30 日(金)何しよ！ ここに棲む 地域社会へのまなざし	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/11/ 1	【ぱれっと】あした 11 月 2 日(月)何しよ！ ここに棲む 地域社会へのまなざし	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/11/ 5	【展覧会ガイド】ここに棲む 地域社会へのまなざし	産経新聞	17	ここに棲む展
2015/11/10	地域の棲まい方 考察 アーツ前橋で企画展 14 組 建築とアートの視点で	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/11/10	【美術】ここに棲む - 地域社会へのまなざし	毎日新聞	23	ここに棲む展
2015/11/12	【トピックス】■若者取り込むまちづくり学ぶ(前橋)	上毛新聞	15	アーツ前橋全般
2015/11/12	【Selections】ここに棲む - 地域社会へのまなざし	日本経済新聞	37	ここに棲む展
2015/11/16	電車で揺られて 料理とアート堪能	読売新聞	31	群大連携
2015/11/18	【ぱれっと】あした 11 月 19 日(木)何しよ！ ここに棲む 地域社会へのまなざし	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/11/20	【ちいきしんぶん読者プレゼント】アーツ前橋 ここに棲む-地域社会へのまなざし- 招待券 10 組 20 名	高崎ちいきしんぶん	2	ここに棲む展
2015/11/20	【アート逍遥 水無田 気流】土地の固有性を基盤に「ここに棲む 地域社会へのまなざし」展	愛媛新聞	13	ここに棲む展
2015/11/20	【アート逍遥 水無田 気流】固有性が脱臭された土地「ここに棲む」展	山陽新聞	19	ここに棲む展
2015/11/23	【アート逍遥水無田 気流】人の感覚変える場所「ここに棲む 地域社会へのまなざし」展	高知新聞	7	ここに棲む展
2015/11/24	住まいは時代の鏡「交流生む設計」など紹介 芸術作品や館外展示も アーツ前橋で企画展	東京新聞	20	ここに棲む展

発行日	記 事 名	掲載紙	ページ	関連事業名
2015/11/25	【アート逍遙 水無田 気流】固有性が脱臭された土地「ここに棲む」展	徳島新聞	9	ここに棲む展
2015/11/26	上毛電鉄内で沿線の味 群馬大美術教育研究会「ごちそうアートトレイン」	ぐんま経済新聞	3	群大連携
2015/11/26	アーツ前橋 開館 2 年 入館者数順調も有料利用者 2 割届かず 運営費は市財政頼み	東京新聞	26	アーツ前橋全般
2015/11/27	【ばれっと】あした 11 月 28 日(土)何しよ！ アーツ前橋の設計者と巡る美術館ツアー	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/11/27	【アート逍遙 水無田 気流】人の感覚変える場所「ここに棲む 地域社会へのまなざし」展	信濃新聞	*	ここに棲む展
2015/11/27	【アート逍遙 水無田 気流】固有性が脱臭された土地「ここに棲む」展	日本海新聞	9	ここに棲む展
2015/11/28	【ばれっと】あした 11 月 29 日(日)何しよ！ ロビーライブ vol.1 ポップス	上毛新聞	7	教育普及
2015/11/29	【ばれっと】先どりピックアップ ジャズセッション ロビーライブ vol.2 ジャズ	上毛新聞	8	教育普及
2015/12/ 2	建築家&アーティスト 多様な「暮らし方」探る	朝日新聞	*	ここに棲む展
2015/12/ 2	【アート逍遙 水無田 気流】変わる風土、移住、定住の関係「ここに棲む」展	京都新聞	9	ここに棲む展
2015/12/ 2	アーツ前橋 開館 2 年 有料観覧者 2 割だけ 入館者増加傾向も収入伸び悩み課題	毎日新聞	22	アーツ前橋全般
2015/12/ 4	【ばれっと】あした 12 月 4 日(金)何しよ！ ここに棲む 地域社会へのまなざし	上毛新聞	7	ここに棲む展
2015/12/ 4	【Xmas イルミネーション 2015】前橋 あかりプロジェクト	朝日ぐんま	6	地域AP
2015/12/ 5	【前橋市の文化・芸術を訪ねて】美術館とカフェ アーツ前橋/ロブソン・コーヒー・アーツ前橋店	TOWN わたらせ	1-2	アーツ前橋全般
2015/12/ 5	【ばれっと】あした 12 月 6 日(日)何しよ！ ロビーライブ vol.2 ジャズ	上毛新聞	7	教育普及
2015/12/ 6	食とジャズ演奏 電車で楽しむ 上電で特別運行	上毛新聞	16	群大連携
2015/12/ 6	【ばれっと】あした 12 月 7 日(月)何しよ！ あかりプロジェクト	上毛新聞	8	地域AP
2015/12/ 9	壁の顔 語る アーツ前橋	上毛新聞	1	地域AP
2015/12/ 9	【アート逍遙 水無田 気流】固有性が脱臭された土地「ここに棲む」展	伊勢新聞	6	ここに棲む展
2015/12/ 9	【アート逍遙 水無田 気流】脱臭された固有の土地「ここに棲む 地域社会へのまなざし」展 前橋市・アーツ前橋	山形新聞	11	ここに棲む展
2015/12/10	【この 1 年 建築】ハードル上がった新国立競技場 五十嵐 太郎(建築史家、東北大学教授)	毎日新聞	4	ここに棲む展
2015/12/11	【Presents】10 組 ここに棲む アーツ前橋	朝日ぐんま	4	ここに棲む展
2015/12/15	NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」終了 低視聴率、特別展も不調だったが… 群馬の魅力発信続ける	毎日新聞	27	花燃ゆ特別展
2015/12/16	【評 美術】ここに棲む - 地域社会へのまなざし / 3.11 以後の建築 新しい潮流を示す	毎日新聞	6	ここに棲む展
2015/12/18	社会と共に変わる「棲まい方」建築家とアーティストが考察 アーツ前橋	朝日ぐんま	3	ここに棲む展
2015/12/23	作品味わい意見交換 アーツ前橋で桃井小児童 特徴捉え理解深める	上毛新聞	18	教育普及
2015/12/30	文化財や受賞作 本県の 116 件紹介「ぐんま建築ガイド」発行	上毛新聞	16	ここに棲む展
2015/12/30	【アート逍遙 水無田 気流】固有性が脱臭された土地「ここに棲む」展	秋田さきがけ新聞	9	ここに棲む展
2016/ 1/ 8	建物のおしゃべり聞いて アーツ前橋で 12 日まで	朝日新聞	29	地域AP
2016/ 1/10	【行路 2016 トップランナーに聞く】アーツ前橋館長 佐友文彦さん 前橋の文化芸術 世界に	上毛新聞	1	アーツ前橋全般
2016/ 1/12	美術館で電子音楽 前橋 アイオリオンさん演奏	上毛新聞	20	教育普及
2016/ 1/15	【アーツカウンシル準備】前橋で文化フォーラム	上毛新聞	20	アーツ前橋全般
2016/ 1/17	アーツ前橋で体験型ガイド 緊張解き作品親しむ	上毛新聞	22	群大連携
2016/ 1/29	前橋市民展 最高賞に橋元さん 50 回記念 アーツ前橋で初開催	上毛新聞	18	市民展
2016/ 2/ 4	子ども向けワークショップ アーツ前橋で開催	ぐんま経済新聞	3	教育普及
2016/ 2/ 6	県都活性化へ課題山積 前橋市長選あす告示 商店街 人通り回復策手探り / 「まちづくり会社作りを」	読売新聞	27	アーツ前橋全般
2016/ 2/ 9	【ぶんか短信】障害とアート 食、映画語る 前橋で連続講演	上毛新聞	6	教育普及
2016/ 2/22	「食」テーマにアーツスクール 明大・鞍田准教授 アーツ前橋で講演	上毛新聞	16	教育普及
2016/ 2/27	田中青坪 初の回顧展 前橋生まれ日本画家「永遠のモダンボーイ」	桐生タイムス	14	田中青坪展
2016/ 3/ 8	【遊なび 美術】永遠のモダンボーイ	毎日新聞	25	田中青坪展
2016/ 3/12	【ワイわいブラザ 読者プレゼント】アーツ前橋主催「田中青坪・永遠のモダンボーイ」	TOWN わたらせ	3	田中青坪展
2016/ 3/14	復興支援が縁 絵の前で演奏 21 日、前橋で群響団員 震災 5 年	上毛新聞	16	教育普及
2016/ 3/15	【ばれっと プレゼント】田中青坪 永遠のモダンボーイ	上毛新聞	8	田中青坪展
2016/ 3/15	プレゼント田中青坪展永遠のモダンボーイ 写真《花による少女》	朝日新聞	28	田中青坪展
2016/ 3/16	田中青坪 永遠のモダンボーイ	朝日新聞	5	田中青坪展
2016/ 3/17	【ほっとなび 美術館・博物館】アーツ前橋「田中青坪 永遠のモダンボーイ」	東京新聞	23	田中青坪展
2016/ 3/18	石塚まこ / 康(吉田)夏奈	town 群馬	3	Art Meets 03
2016/ 3/18	さをり織り：魅力を知って素材や色違う糸で個性的な布前橋で展示販売 障害者支援施設で制作	毎日新聞	26	アーツ前橋全般
2016/ 3/22	弦楽四重奏 絵画とともに アーツ前橋で群響	上毛新聞	1	教育普及
2016/ 3/22	田中青坪 全国初の回顧展 前橋で 5 月 17 日まで	読売新聞	13	田中青坪展
2016/ 3/24	石塚まこ氏の個展 5 月 31 日まで、アーツ前橋	ぐんま経済新聞	3	Art Meets 03

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2016/ 3/25	独自のモダニズム 前橋生まれの日本画家 田中青坪の画業、初回顧	桐生タイムス	14	田中青坪展
2016/ 3/26	【美術評】「田中青坪 永遠のモダンボーイ」展 時代に対し率直	東京新聞	29	田中青坪展
2016/ 3/29	石塚まこ / 康(吉田)夏奈	毎日新聞	25	Art Meets 03
2016/ 3/30	【評 美術】田中青坪 永遠のモダンボーイ 孤高の画家の軌跡	毎日新聞	4	田中青坪展
2016/ 4/ 5	田中青坪さん初回顧展 色への強いこだわり 日本画の新しい表現追求	上毛新聞	7	田中青坪展
2016/ 4/ 7	【ぱれっと】あした 4月8日(金)何しよ！ 田中青坪 永遠のモダンボーイ展	上毛新聞	7	田中青坪展
2016/ 4/ 8	田中青坪 永遠のモダンボーイ展	朝日ぐんま	3	田中青坪展
2016/ 4/ 8	【Presents】5組 田中青坪 永遠のモダンボーイ アーツ前橋	朝日ぐんま	*	田中青坪展
2016/ 4/10	【はがきの名所探索】田中青坪永遠のモダンボーイ 展関連イベント	上毛新聞	7	田中青坪展
2016/ 4/10	【美アート】明るく軽妙 幸せな画家の軌跡	産経新聞	16	田中青坪展
2016/ 4/16	【学芸員によるギャラリートツアー】【Art meets03】展の作品解説ツアー	上毛新聞	7	Art Meets 03
2016/ 4/16	田中青坪の画業一挙に	東京新聞	18	田中青坪展
2016/ 4/20	【ぱれっと】あした 4月21日(木)何しよ！ 田中青坪 永遠のモダンボーイ展	上毛新聞	5	田中青坪展
2016/ 4/21	【ぱれっと】あした 4月22日(金)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	6	Art Meets 03
2016/ 4/22	田中青坪 永遠のモダンボーイ展	朝日ぐんま	3	田中青坪展
2016/ 4/25	【ぱれっと】あした 4月26日(火)何しよ！ 田中青坪 永遠のモダンボーイ展	上毛新聞	7	田中青坪展
2016/ 4/27	【ぱれっと】あした 4月28日(木)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	5	Art Meets 03
2016/ 4/28	【ぱれっと】あした 4月28日(水)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	7	Art Meets 03
2016/ 4/29	【ぱれっと】あした 4月29日(金)何しよ！ 田中青坪 永遠のモダンボーイ	上毛新聞	5	田中青坪展
2016/ 5/ 2	【ぱれっと】あした 5月3日(火)何しよ！ 田中青坪 永遠のモダンボーイ	上毛新聞	5	田中青坪展
2016/ 5/ 4	【ぱれっと】あした 5月5日(木)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	5	Art Meets 03
2016/ 5/ 5	田中青坪 新しい日本画模索の軌跡 前橋市で初の回顧展	読売新聞	19	田中青坪展
2016/ 5/ 7	【ぱれっと】あした 5月8日(日)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	7	Art Meets 03
2016/ 5/ 9	【ぱれっと】あした 5月10日(火)何しよ！ 田中青坪永遠のモダンボーイ	上毛新聞	6	田中青坪展
2016/ 5/11	【ぱれっと】あした 5月12日(木)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	7	Art Meets 03
2016/ 5/13	【ぱれっと】あした 5月14日(土)何しよ！ 学芸員によるギャラリートツアー「Art Meets03」展の作品解説ツアー	上毛新聞	5	Art Meets 03
2016/ 5/14	【学芸員によるギャラリートツアー】【田中青坪】展の作品解説ツアー	上毛新聞	7	田中青坪展
2016/ 5/16	街中で芸術活動 イベント実践法学ぶ	上毛新聞	14	群大連携
2016/ 5/19	【ぱれっと】あした 5月20日(金)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	6	Art Meets 03
2016/ 5/21	【ぱれっと】あした 5月22日(日)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	7	Art Meets 03
2016/ 5/23	【ぱれっと】あした 5月24日(火)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	7	Art Meets 03
2016/ 5/25	【ぱれっと】あした 5月26日(木)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	7	Art Meets 03
2016/ 5/29	【ぱれっと】あした 5月30日(月)何しよ！ Art Meets03 石塚まこ / 康(吉田)夏奈	上毛新聞	7	Art Meets 03

(2) 雑誌

発行日	掲載紙	記事名	ページ	関連事業名
2015/ 5/ 1	月刊ブレーン 6月号	南風食堂	136	地域 AP
2015/ 5/ 5	月刊防水ジャーナル 2015.5月号 No.522	「表紙説明 アーツ前橋」	表紙・203	アーツ前橋全般
2015/ 5/25	月刊 raifu 2015.06月号 Vol.115	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】新収蔵作品展	56	新収蔵作品展
2015/ 6/10	旅の手帖 7月号	幕末～明治の萩・防府・群馬『花燃ゆ』の舞台へ	92-104	花燃ゆ特別展
2015/ 6/25	月刊 raifu 2015.07月号 Vol.116	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】新収蔵作品展	52	新収蔵作品展
2015/ 6/25	足利漫我人 Vol.335	アーツ前橋にて新収蔵作品展開催中です	36	新収蔵作品展
2015/ 6/30	るるぶ特別編集「前橋赤城山」2015～16 年度版	【こちらもおすすめ! 市内のみどころ】アーツ前橋	21	アーツ前橋全般
2015/ 7/25	Deli-J 8月号	～新発見を求めて～ふらり散策マップ(前橋市街)アーツ前橋 地域をつなぐアートの拠点	11-13	アーツ前橋全般
2015/ 7/25	月刊 raifu 2015.08月号 Vol.117	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】新収蔵作品展	56	新収蔵作品展
2015/ 7/25	月刊 raifu 2015.08月号 Vol.117	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】NHK 大河ドラマ特別展 花燃ゆ／萩焼展	56	花燃ゆ特別展
2015/ 7/25	月刊 raifu 2015.08月号 Vol.117	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】コレクション＋うちとそと	56	コレクション＋
2015/ 8/ 1	月刊ギャラリー	【今月の展覧会 50+】コレクション＋うちとそと 境界を意識して生まれた作品を紹介	45	コレクション＋
2015/ 8/ 1	商工まえばし 8月号	【前橋の ARTS】この夏、アーツ前橋で体感する歴史の世界「花燃ゆ展」と「萩焼展」	16	花燃ゆ特別展
2015/ 8/17	フリーマガジン ARTIFE	アーツ前橋 NHK 大河ドラマ特別展 花燃ゆ／萩焼展	39	花燃ゆ特別展
2015/ 8/25	月刊 raifu 2015.09月号 Vol.118	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】NHK 大河ドラマ特別展 花燃ゆ／萩焼展	56	花燃ゆ特別展
2015/ 8/25	月刊 raifu 2015.09月号 Vol.118	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】コレクション＋うちとそと	56	コレクション＋
2015/ 9/ 1	商工まえばし 9月号	特集 ひろがるアーツ前橋	表紙、4-8	アーツ前橋全般
2015/ 9/17	美術手帖 2015.10月号(ART NAVI)	ここに棲む 地域社会へのまなざし アーツ前橋／群馬	14, 18	ここに棲む展
2015/ 9/25	地域創造レター 10月号 No.246	【今月の情報】群馬県前橋市 アーツ前橋 ここに棲むー地域社会へのまなざし	7	ここに棲む展
2015/ 9/25	月刊 raifu 2015.10月号 Vol.119	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】ここに棲むー地域社会へのまなざし	56	ここに棲む展
2015/10/17	美術手帖 2015.11月号(ART NAVI)	ここに棲む 地域社会へのまなざし アーツ前橋／群馬	15	ここに棲む展
2015/10/20	美術の窓 11月号 No.386	【現代美術の最前線】ここに棲むー地域社会へのまなざし 開催中→2016年1月12日(火)	114	ここに棲む展
2015/10/23	ランドスケープデザイン 第105号	【インフォメーション】-14組の建築家・アーティストが地域を見つめる-「ここに棲むー地域社会へのまなざし」開催中	121	ここに棲む展
2015/10/25	Deli-J 11月号 Vol.173	【11月号の読者プレゼント】アーツ前橋「ここに棲む」ペア招待券	42	ここに棲む展
2015/10/25	月刊 raifu 2015.11月号 Vol.120	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】ここに棲むー地域社会へのまなざし	56	ここに棲む展
2015/10/29	ふりべつこ群馬県央版 11月号	【五感で楽しむ Art スポット】アーツ前橋	表紙、14-15, 65	アーツ前橋全般
2015/10/29	ふりべつこ群馬県央版 11月号	【街とび 地元のニュース&イベント情報】上毛電鉄ごちそうアートルーイン	9	群大連携
2015/11/ 1	月刊ブレーン 2015年11月号 vol.664	【CREATIVE NEWS】建築、アートを通して考える地域との結びつき EXHIBITION ここに棲むー地域社会へのまなざし	13	ここに棲む展
2015/11/ 1	商工まえばし 11月号	【前橋の ARTS】建築家とアーティストから見た複合的視点 アーツ前橋「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	16	ここに棲む展
2015/11/ 1	ふるさと バイタリゼーション 2015年11月 vol.122	まちなか再生支援事業 群馬県前橋市	30-31	アーツ前橋全般
2015/11/ 1	美連協ニュース 2015年11月号 No.128	【加盟館展覧会案内】アーツ前橋	34	田中青坪展
2015/11/ 1	美連協ニュース 2015年11月号 No.128	【加盟館展覧会案内】アーツ前橋	34	ここに棲む展
2015/11/ 7	ミセス	【ミセスビュア Art】パブリックな場をプライベート化してみる「ここに棲むー地域社会へのまなざし」展	362	ここに棲む展
2015/11/17	美術手帖 2015.12月号(ART NAVI)	ここに棲む 地域社会へのまなざし アーツ前橋／群馬	14	ここに棲む展
2015/11/25	月刊 raifu 2015.12月号 Vol.121	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】ここに棲むー地域社会へのまなざし	56	ここに棲む展
2015/12/ 1	新建築 2016年1月号	アーツ前橋展覧会 ここに棲むー地域社会へのまなざし	144-147	ここに棲む展
2015/12/ 1	Lives vol.84	【Lives Trip Living Garally】建築デザインやアートを通して地域との結びつき、住まいを考える	13	ここに棲む展
2015/12/ 1	ひゅうまにあ通信 2015.12 Vol.65	地域づくり団体研修交流会 in 前橋～若者を取り込んだ地域づくりを学ぶ～ アーツ前橋の取組	3	アーツ前橋全般
2015/12/ 1	商工まえばし 12月号	【地域の明日】前橋駅から広瀬川へ「光」で彩る幻想的な空間	14	地域 AP
2015/12/ 5	季刊『うかたま』41号(2016年冬号)	【豆ジャーナル(伊達なつめ) Art】建築から考える暮らしと地域の結びつき	103	ここに棲む展
2015/12/ 9	anemone 1月号	【Information Box】アーツ前橋主催 地域での新しい暮らし方を発信する展覧会	117	ここに棲む展
2015/12/18	town 群馬	【EVENT INFORMATION】あかりプロジェクト	3	地域 AP
2015/12/19	新建築住宅特集 2016年1月号	【展覧会レポート】ここに棲むー地域社会へのまなざし	168	ここに棲む展
2015/12/25	月刊 raifu 2016.01月号 Vol.122	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】第50回 前橋市民展覧会 美術部門	50	市民展
2015/12/25	月刊 raifu 2016.01月号 Vol.122	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】ここに棲むー地域社会へのまなざし	50	ここに棲む展
2016/ 1/25	月刊 raifu 2016.02月号 Vol.123	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】第50回 前橋市民展覧会 美術・書道・写真	56	市民展
2016/ 2/20	ザ・マイカー	【ルー・ミュージアム チケットプレゼント付き!】群馬県 田中青坪展	164	田中青坪展
2016/ 2/21	一枚の繪	【見なお史 こんな画家がいた! 日本近代絵画】第27回 田中青坪 日本画の概念を超えた穏やかな狂気	48-51	田中青坪展

発行日	掲載紙	記事名	ページ	関連事業名
2016/ 2/25	月刊 raifu 2016.03 月号 Vol.124	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】田中青坪 永遠のモダンボーイ	50	田中青坪展
2016/ 2/25	月刊 raifu 2016.03 月号 Vol.124	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】第 50 回 前橋市民展覧会 書道部門	50	市民展
2016/ 2/25	月刊 raifu 2016.03 月号 Vol.124	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	50	Art Meets 03
2016/ 2/25	中学校教師用学習指導書「美術 2・3」	建築・デザイン・美術が融合した地域の交流拠点 アーツ前橋	215	アーツ前橋全般
2016/ 2/26	フリーマガジン ARTIFE	アーツ前橋「田中青坪 永遠のモダンボーイ」展	39	田中青坪展
2016/ 3/ 1	月刊ギャラリー 2016 vol.3	【今月の展覧会 当館のイチオシ】新たなコンセプトで活動する美術館と呼応する清新さ 田中青坪《花による少女》	40	田中青坪展
2016/ 3/ 1	新美術新聞 No.1401 MARCH 2016 3/1	田中青坪 永遠のモダンボーイ 戦前の代表作から晩年の浅間シリーズまで約 70 点を展覧	1	田中青坪展
2016/ 3/ 1	商工まえばし 3 月号	【前橋の ARTS】初の回顧展、粋で優しい画風の魅力を感じよう～田中青坪 永遠のモダンボーイ展	16	田中青坪展
2016/ 3/10	高校生の美術 1	アーツ前橋のサイン計画 2013	75	アーツ前橋全般
2016/ 3/10	日本の美術館ベスト 200 最新案内	085 群馬県前橋市 アーツ前橋	66、113	アーツ前橋全般
2016/ 3/19	月刊美術 2016 4 月号 No.487	【展覧会情報】田中青坪 永遠のモダンボーイ	154	田中青坪展
2016/ 3/19	おでかけ群馬 2016-2017	前橋・赤城エリア アートを見て、参加して、楽しむ！アーツ前橋	94	アーツ前橋全般
2016/ 3/20	好きです前橋α #10 SPRING.2016	【EVENT GUIDE】田中青坪 永遠のモダンボーイ	*	田中青坪展
2016/ 3/20	好きです前橋α #10 SPRING.2016	【EVENT GUIDE】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	*	Art Meets 03
2016/ 3/24	ふりべつこ群馬県央版 4 月号	ART 田中青坪 永遠のモダンボーイ	58	田中青坪展
2016/ 3/24	ふりべつこ群馬県央版 4 月号	群馬男子女子 フリベッコ編集部が出会った、素敵な若者を紹介	41	アーツ前橋全般
2016/ 3/25	地域創造レター 4 月号 NO252	【地域通信】田中青坪 永遠のモダンボーイ	8	田中青坪展
2016/ 3/25	Deli-J 4 月号 vol178	【新店&イベント情報】田中青坪 永遠のモダンボーイ アーツ前橋	29	田中青坪展
2016/ 3/25	月刊 raifu 2016.04 月号 Vol.125	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】田中青坪 永遠のモダンボーイ	50	田中青坪展
2016/ 3/25	月刊 raifu 2016.04 月号 Vol.125	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	50	Art Meets 03
2016/ 3/25	月刊バリッシュ 4 月号 VOL125	Event News 美術展スケジュール	50	田中青坪展
2016/ 4/ 1	月刊ギャラリー 2016 vol.4	【Schedule Gallery⑤】田中青坪永遠のモダンボーイ（-5.17）ArtMeets03 石塚まこ／康(吉田)夏奈（-5.31）	181	田中青坪展
2016/ 4/ 1	美術手帖 2016.4 月号	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈（3.19-5.31）	14	Art Meets 03
2016/ 4/ 1	新美術新聞 No.1404 APRIL 2016 4/1	～田中青坪 永遠のモダンボーイ～5/17	6	田中青坪展
2016/ 4/25	地域創造レター No.253	【地域通信】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	12	Art Meets 03
2016/ 4/25	月刊バリッシュ 5 月号 VOL126	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈 開催中～5/31	25	Art Meets 03
2016/ 4/25	月刊 raifu 2016.05 月号 Vol.126	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】田中青坪 永遠のモダンボーイ	56	田中青坪展
2016/ 4/25	月刊 raifu 2016.05 月号 Vol.126	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	56	Art Meets 03
2016/ 4/27	美術屋 百兵衛 5 月号	Preview & News Art Meets03 石塚まこ 康(吉田)夏奈	245	Art Meets 03
2016/ 5/ 1	美術手帖 2016.5 月号	田中青坪 永遠のモダンボーイ（3.19-5.17）ArtMeets03 石塚まこ／康(吉田)夏奈（3.19-5.31）	18	田中青坪展
2016/ 5/ 1	新美術新聞 No.1407 MAY 2016 5/1・11	～田中青坪 永遠のモダンボーイ	6	田中青坪展
2016/ 5/ 1	美連協ニュース 2016 年 5 月号 No.130	【加盟館展覧会案内】アーツ前橋	34	田中青坪展
2016/ 5/ 1	美連協ニュース 2016 年 5 月号 No.130	【加盟館展覧会案内】アーツ前橋	34	Art Meets 03
2016/ 5/ 1	月刊ギャラリー 2016 vol.5	【Schedule Museum 5 】田中青坪 永遠のモダンボーイ展	181	田中青坪展
2016/ 5/ 1	月刊ギャラリー 2016 vol.5	【Schedule Museum 5 】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	181	Art Meets 03
2016/ 5/25	月刊 raifu 2016.06 月号 Vol.127	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	56	Art Meets 03
2016/ 6/ 1	商工まえばし 6 月号	アーツ前橋メンバーシップ制度法人会員ほかご案内	19	アーツ前橋全般
2016/ 7/ 3	東京人 7 月号 NO.372	田中青坪 永遠のモダンボーイ展	145	田中青坪展

(3) ウェブ

日付	掲載サイト名	記事名	関連事業名
2015/ 7/ 1	iF ONLINE EXHIBITION	アーツ前橋 サインデザインについて	アーツ前橋全般
2015/ 8/17	architecturephoto.net	乾久美子、アトリエ・ワン、藤本壮介、生物建築社、ツバメアーキテクツら14組による建築展「ここに棲むー地域社会へのまなざし」がアーツ前橋で開催	ここに棲む展
2015/ 8/21	KENCHIKU	【KENCHIKU】建築コンペ・イベント情報 ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/10/ 8	ART iT	【おすすめ展覧会】ここに棲むー地域社会へのまなざし @ アーツ前橋	ここに棲む展
2015/10/ 9	Pen Online	【News&Topics > Art】これからの棲まいを考える、14組の建築家、アーティストの「ここに棲む」展が開催中。	ここに棲む展
2015/10/ 9	CINRA.NET	【ニュース > Art/Design】建築家とアーティストが「棲まい」を考察、『ここに棲む』展に藤本壮介ら	ここに棲む展
2015/10/23	デザインノート ON THE WEB	【Infomation】ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/10/23	建築知識	【イベント・セミナー情報】ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/10/30	JDN	【デザイン・アートの展覧会&イベント情報】ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/ 2	artgene	ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/ 4	インターネットミュージアム	ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/ 4	カロンズネット	【kalons: 現代アートのレビューポータル】ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/ 9	コロカル	【ローカルアートレポート vol.059】地域に住まうことを考える展覧会 アーツ前橋『ここに棲むー地域社会へのまなざし』	ここに棲む展
2015/11/10	T-SITE	地域に住まうことを考える展覧会 アーツ前橋『ここに棲むー地域社会へのまなざし』	ここに棲む展
2015/11/13	コンフォルト	ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/15	artscape	【artscape レビュー】ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/24	japan-architects	ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/24	東京新聞Web	【群馬】住まいは時代の鏡「交流生む設計」など紹介 芸術作品や館外展示も	ここに棲む展
2015/11/26	インテリア情報サイト	14組の建築家・アーティストが地域をみつめる ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2015/11/26	東京新聞Web	【群馬】アーツ前橋 開館2年 有料利用者2割届かず	アーツ前橋全般
2015/12/ 2	朝日新聞デジタル	建築家&アーティスト、多様な「暮らし方」探る	ここに棲む展
2015/12/15	高崎前橋経済新聞	もしも「建物」が「人格」を持ったら前橋騒然、建物に話しかけられた	地域AP
2015/12/17	朝日新聞(ツイッター)	前橋市千代田町の「アーツ前橋」で、建物に「顔」があらわれ、道行く人々に語りかけています	地域AP
2015/12/22	Art in America	Best of Japan, 2015 by Reiko Tomii	ここに棲む展
2015/12/23	NHK日曜美術館	【アートシーン 展覧会情報】ここに棲むー地域社会へのまなざし	ここに棲む展
2016/ 1/10	Casa BRUTUS casabrutus.com	地域に“棲む”ことを考える、くアーツ前橋の展覧会	ここに棲む展
2016/ 2/16	artgene	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 2/16	artgene	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 2/17	ネットTAM	【情報掲示板】田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 2/17	ネットTAM	【情報掲示板】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 2/20	MusCa	【『アーツ前橋』の展示会情報】田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 2/20	MusCa	【『アーツ前橋』の展示会情報】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 2/23	webDICE	【イベント告知 展覧会 アート / デザイン】田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 2/23	webDICE	【イベント告知 展覧会 アート / デザイン】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 2/24	いこーよ	【アーツ前橋の見どころ】田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 2/24	いこーよ	【アーツ前橋の見どころ】Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 2/25	Art Annual Online「新美術新聞」	田中青坪 永遠のモダンボーイ 戦前の代表作から晩年の浅間シリーズまで約79点を展観	田中青坪展
2016/ 2/28	Dokka!おでかけ探検隊	アーツ前橋 イベント情報 田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 2/28	Dokka!おでかけ探検隊	アーツ前橋 イベント情報 Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 3/17	CINRA.NET	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 3/19	TOKYO ART BEAT	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 3/19	TOKYO ART BEAT	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 3/19	ミュージアムカフェ	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 3/19	ぐんラボ	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 3/19	ぐんラボ	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	Walker+	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	Walker+	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	ニコン すぽっとサーチ	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展

日付	掲載サイト名	記事名	関連事業名
2016/ 4/18	ニコソ すぽっとサーチ	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	prally	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	prally	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	朝日新聞デジタル	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	朝日新聞デジタル	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	YAHOO!JAPAN ロコ	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	YAHOO!JAPAN ロコ	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	ZAQ おでかけガイド	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	ZAQ おでかけガイド	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	アパホテル イベント情報	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	アパホテル イベント情報	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	デート通	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	DKセレクト いい暮らしナビ	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	DKセレクト いい暮らしナビ	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	日本旅行	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	日本旅行	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03
2016/ 4/18	パナソニックナビcafé おでかけ旅ガイド	田中青坪 永遠のモダンボーイ	田中青坪展
2016/ 4/18	パナソニックナビcafé おでかけ旅ガイド	Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈	Art Meets 03

(4) テレビ・ラジオ

区分	日付	番組名	放送局	関連事業名
ラジオ	2015/ 6/20	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	新収蔵作品展
テレビ	2015/ 6/26	群馬テレビ	(株)群馬テレビ	新収蔵作品展
ラジオ	2015/ 7/18	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	花燃ゆ / コレクション+
テレビ	2015/ 7/31	NHK ほっとぐんま640	NHK前橋放送局	コレクション+
ラジオ	2015/ 8/15	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	地域 AP
テレビ	2015/ 8/24	群馬テレビ	(株)群馬テレビ	コレクション+
ラジオ	2015/ 9/19	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	ここに棲む展
ラジオ	2015/10/15	エフエム群馬 ラジオインフォメーションいきいき前橋	(株)エフエム群馬	ここに棲む展
ラジオ	2015/10/17	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	地域 AP
テレビ	2015/10/27	群馬テレビ	(株)群馬テレビ	アーツ前橋全般
ラジオ	2015/11/21	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	ここに棲む展
ラジオ	2015/12/ 8	エフエム群馬 ゆうガチャ	(株)エフエム群馬	地域 AP
ラジオ	2015/12/19	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	地域 AP
ラジオ	2015/12/20	NHK 日曜美術館 アートシーン	NHKエデュケーショナル	ここに棲む展
ラジオ	2016/ 1/12	FM桐生	FM桐生	群大連携
ラジオ	2016/ 1/23	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	教育普及
ラジオ	2016/ 2/20	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	教育普及
テレビ	2016/ 3/19	ニュースジャスト6	(株)群馬テレビ	田中青坪展
ラジオ	2016/ 3/19	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	Art Meets 03
テレビ	2016/ 4/ 6	ニュースeye8	(株)群馬テレビ	田中青坪展
テレビ	2016/ 4/10	NHK 日曜美術館 アートシーン	NHKエデュケーショナル	田中青坪展
ラジオ	2016/ 4/16	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	田中青坪展
ラジオ	2016/ 5/19	エフエム群馬 ラジオインフォメーションいきいき前橋	(株)エフエム群馬	教育普及
ラジオ	2016/ 5/21	まえばしCITYエフエム アーツなラジオ	まえばしCITYエフエム	教育普及

VI-8 寄付

氏 名	品 目	備 考
前橋北ロータリークラブ	美術関係書籍 53冊	金120,088円相当 主に原田マハ氏の著作の中から美術作品をモチーフにした小説と、その作中に登場するアーティストの作品集を中心に購入した。 寄附に合わせ、北ロータリークラブ主催でオーサービジット（著者を招いた講演等）を開催した。 日時：2015年5月17日（日）14時～15時30分 会場：シネマまえばし 講師：原田マハ（小説家） 主催：前橋北ロータリークラブ 協力：アーツ前橋

VI-9 職員名簿（平成27年4月1日から平成28年3月31日）

館 長	住 友 文 彦
副 館 長	田 中 力
係 長	新 保 正 夫
副 主 幹	根 岸 喜 代 志
主 任	佐 藤 恵 司
主 任	山 田 一 志
主 任	深 代 実 沙
学 芸 員	辻 瑞 生
学 芸 員	吉 田 成 志
学 芸 員	今 井 朋
学 芸 員	五 十 嵐 純 5月1日から
学 芸 員	小 田 久 美 子
学 芸 員	家 入 健 生
嘱託職員	榎 本 浩 子

アート前橋年報 No.3

2016年9月発行

発行者 アート前橋

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町5-1-16

TEL 027-230-1144

MAIL artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

URL <http://artsmaebashi.jp>

フォトクレジット

©KIGURE Shinya p.4、6、13、15、21、25、27左下、28右下、29中、30、32、34左上・左下、46、52

©TANAKA Kei p.51